

# 移住定住

H A N D B O O K

ハンドブック 第4版

宮城県

移住定住ハンドブック 第4版 — 宮城県



[問合せ先]

宮城県 企画部 地域振興課 移住定住推進班

〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号

Tel : 022-211-2454 ✉ [tisini@pref.miyagi.lg.jp](mailto:tisini@pref.miyagi.lg.jp)

仙台・宮城観光PRキャラクター むすび丸



## もくじ CONTENTS

- 宮城県の4つのエリア ..... 2
  - 各エリアの紹介と相談窓口
  - 県北エリア ..... 4
  - 三陸エリア ..... 6
  - 仙台エリア ..... 8
  - 県南エリア ..... 10
- 移住・定住のステップガイド ..... 12
- データで見る宮城県 ..... 14
- こんな人におすすめ! 市町村 PR一覧 ..... 18
- 移住支援金 ..... 123
- お試し住宅を知っていますか? ..... 124
- 安心して暮らすための生活支援制度 ..... 132
- 各種相談窓口 ..... 134
- 起業・農業・漁業・林業 ..... 136
- アクセス ..... 138

## ● 宮城県内35市町村の移住・定住支援データ

### 県北エリア

- 登米市 ..... 22
- 栗原市 ..... 25
- 大崎市 ..... 29
- 色麻町 ..... 32
- 加美町 ..... 34
- 涌谷町 ..... 38
- 美里町 ..... 40

### 仙台エリア

- 仙台市 ..... 59
- 塩竈市 ..... 63
- 名取市 ..... 66
- 多賀城市 ..... 68
- 岩沼市 ..... 71
- 富谷市 ..... 74
- 亘理町 ..... 76
- 山元町 ..... 79
- 松島町 ..... 82
- 七ヶ浜町 ..... 85
- 利府町 ..... 87
- 大和町 ..... 89
- 大郷町 ..... 91
- 大衡村 ..... 93

### 三陸エリア

- 石巻市 ..... 42
- 気仙沼市 ..... 45
- 東松島市 ..... 49
- 女川町 ..... 53
- 南三陸町 ..... 56

### 県南エリア

- 白石市 ..... 95
- 角田市 ..... 98
- 蔵王町 ..... 101
- 七ヶ宿町 ..... 104
- 大河原町 ..... 108
- 村田町 ..... 111
- 柴田町 ..... 114
- 川崎町 ..... 116
- 丸森町 ..... 119



# 宮城県の4つのエリア

宮城県は東京から300km北東に位置。  
 東側は太平洋に面し、西には蔵王・船形・栗駒などの山々が連なり、中央部には日本有数の穀倉地『仙台平野』が広がります。  
 そんな地形の多彩さが、エリアによって違う魅力的な特色をもたらしました。  
 四季折々に美しく雄大な自然環境と、点在する温泉。  
 そして仙台の洗練された都市機能。  
 ウィンタースポーツも盛んです。

## 県北エリア

世界農業遺産  
 「大崎耕土」が広がる  
 温泉天国



## 三陸エリア

水産業を中心に  
 あらたなまちづくりが進む



## 仙台エリア

仙台中心部まで  
 アクセス良好



## 県南エリア

蔵王連峰のふもと  
 風光明媚な景色が広がる





田園風景(栗原市)

## 名峰「栗駒山」に代表される雄大な自然 農業・畜産業が盛んな『米どころ』

宮城の最北エリアには岩手と秋田にまたがる名峰「栗駒山」がそびえ、秋には山全体が茜色に染まる見事な情景に包まれます。山の麓にはのどかな田園風景が広がり、そういった自然の恩恵を受けた新鮮な農産物が採れます。

肥沃な土地柄から『米どころ』と言われる大崎地方には、江合川(荒雄川)が流れ、その上流には全国的に有名な『鳴子温泉郷』があります。「鳴子温泉」「東鳴子温泉」「川渡温泉」「中山平温泉」「鬼首温泉」の5か所の温泉地からなる一大温泉郷で観光資源でもあります。

登米市・栗原市にまたがる「伊豆沼・内沼」や大崎市の「蕪栗沼」は渡り鳥の聖地となっています。ラムサール条約の登録湿地でもあり、全国からプロ・アマ写真家が訪れます。

加美町のほぼ中央には、宮城県立自然公園船形連峰に含まれる『葉菜山(やくらいさん)』があり、山麓にはスキー施設、レジャー施設、産直施設などがあり、国内有数の音響を誇る文化施設パツハホールもあります。

県北エリアには多くの企業が集積しており、自動車関連、電子部品、住宅資材関連、食品関連工場など働く場が幅広くあります。

また、子育て支援に積極的な自治体も多く、それぞれが独自の取り組みを行っています。



鳴子温泉(大崎市)



伊豆沼の白鳥(登米市・栗原市)



教育資料館(登米市)

### 登米市

■登米市 まちづくり推進部  
観光シティプロモーション課  
☎ 0220-23-7331

〒987-0511  
宮城県登米市迫町佐沼字中江2-6-1

✉ tome-life@city.tome.miyagi.jp



▲移住に関するページ



▲ホームページ

### 色麻町

■色麻町 企画情報課 企画調整係  
☎ 0229-65-2127

〒981-4122  
宮城県加美郡色麻町四電字北谷地41

✉ kikaku@town.shikama.miyagi.jp



▲ホームページ

### 加美町

■加美町ひと・しごと推進課  
移住定住推進係  
☎ 0229-63-5611

〒981-4292  
宮城県加美郡加美町字西田三番5

✉ hito-shigoto@town.kami.miyagi.jp



▲移住に関するページ



▲ホームページ

### 栗原市

■栗原市 企画部 企画課 定住戦略室  
☎ 0228-22-1125

〒987-2293  
宮城県栗原市築館薬師1-7-1

✉ teijusokushin@kuriharacity.jp



▲移住に関するページ



▲ホームページ

### 大崎市

■大崎市 市民協働推進部  
政策課地方創生担当  
☎ 0229-23-2129

〒989-6188  
宮城県大崎市古川七日町1-1

✉ seisaku@city.osaki.miyagi.jp



▲ホームページ

### 涌谷町

■涌谷町 まちづくり推進課  
☎ 0229-43-2119

〒987-0192  
宮城県遠田郡涌谷町字新町裏153-2

✉ gr-machisui@town.wakuya.miyagi.jp

※毎月第2・4木曜日の午後にご相談を受け付けています(2日前までの要予約)



▲移住に関するページ



▲ホームページ

### 美里町

■美里町 まちづくり推進課  
☎ 0229-33-2180

〒987-8602  
宮城県遠田郡美里町北浦字駒米13

✉ machizukuri@town.misato.miyagi.jp



▲移住に関するページ



▲ホームページ





気仙沼湾(気仙沼市)

## 活気ある「漁業」の復興と 新しい文化が育まれる海のまち

東松島市から気仙沼市まで続く沿岸部の「三陸エリア」は、古くから豊かな海の恵みを生かした暮らしや文化が育まれてきました。三陸の沖合は親潮と黒潮が交わる潮境が広がる、世界三大漁場の一つであり、日本有数の水産物の供給地です。また、入り江が複雑に入り組んだリアス式地形となっているため、湾内は牡蠣やホヤ、ワカメといった養殖に適し、重要な地場産業にもなっています。東日本大震災で、水産業は甚大な被害を受けましたが、国内外からの支援と関係者の努力で復興が進み、おおむね震災前の水準まで回復し、全国屈指の地位を回復しつつあります。

「海のまち」の活気が感じられる新スポットも誕生しており、幸せの鐘などを設置した南三陸の新名所「北の恋人岬」、石巻の中心市街地にできた「いしのまき 元気いちば」では、鮮魚、水産加工品、地元の農産品や特産品の販売を中心に、ショッピングや食事も楽しめる観光スポットとなっています。

2018年10月には気仙沼市と東松島市において宮城初のオルレコース「気仙沼・唐桑コース」「奥松島コース」が誕生し、県内外からの誘客を図っています。

一次産業である漁業・農業はもちろん、水産加工業、地元ならではの「食」に関する仕事、「復興ツーリズム」などの観光業など、日々新しい『働く場の可能性』が生まれているエリアです。

※「オルレ」とはその土地の自然・歴史・文化などを身近に感じながらマイペースで楽しむトレッキングです。



袖浜海岸(南三陸町)



奥松島オルレコース(東松島市)



いしのまき元気いちば(石巻市)

### 石巻市

■石巻市 復興企画部  
SDGs移住定住推進課 推進係  
☎ 0225-95-1111

〒986-8501  
宮城県石巻市穀町14-1

✉ [issdgs@city.ishinomaki.lg.jp](mailto:issdgs@city.ishinomaki.lg.jp)



▲ホームページ

■移住コンシェルジュ  
(一般社団法人ISHINOMAKI2.0)  
☎ 0225-98-9969

〒986-0822  
宮城県石巻市中央二丁目10-2  
新田屋ビル1階

✉ [navi@ishinomaki2.com](mailto:navi@ishinomaki2.com)



▲ホームページ

### 東松島市

■東松島市 復興政策部 復興政策課  
地方創生・基地対策係  
☎ 0225-82-1111 (内線1234)

〒981-0503  
宮城県東松島市矢本字上河戸36-1

✉ [ijyu@city.higashimatsushima.miyagi.jp](mailto:ijyu@city.higashimatsushima.miyagi.jp)



▲移住に関するページ ▲ホームページ

### 女川町

■女川町 企画課 定住・土地利用係  
☎ 0225-54-3131

〒986-2265  
宮城県牡鹿郡女川町女川一丁目1-1

✉ [tochiriyo2@town.onagawa.lg.jp](mailto:tochiriyo2@town.onagawa.lg.jp)



▲移住に関するページ ▲ホームページ

### 気仙沼市

■気仙沼市 震災復興・企画部  
震災復興・企画課  
☎ 0226-22-3408

〒988-8501  
宮城県気仙沼市八日町1-1-1

✉ [kikaku@kesenuma.miyagi.jp](mailto:kikaku@kesenuma.miyagi.jp)



▲ホームページ

■気仙沼市移住・定住支援センター  
MINATO  
☎ 0226-25-9119

〒988-0018  
宮城県気仙沼市南町海岸1-11  
気仙沼市 まち・ひと・しごと交流プラザ2F

✉ [info@minato-kesenuma.com](mailto:info@minato-kesenuma.com)



▲ホームページ

### 南三陸町

■南三陸町 企画課 企画情報係  
☎ 0226-46-1371

〒986-0725  
宮城県本吉郡南三陸町志津川  
字沼田101

✉ [plan-ict@town.minamisanriku.miyagi.jp](mailto:plan-ict@town.minamisanriku.miyagi.jp)



▲ホームページ

■南三陸町 移住・定住支援センター  
☎ 0226-25-9552

〒986-0725  
宮城県本吉郡南三陸町  
志津川字沼田101  
南三陸町役場本庁舎1階

✉ [minamisanriku@pallet.work](mailto:minamisanriku@pallet.work)



▲ホームページ





仙台城跡からの眺め(仙台市)

## 杜の都「仙台」までアクセス良好 商業、貿易の拠点でありながら自然も豊か

北は日本三景「松島」がある松島町から、南はホッキ貝で有名な山元町まで、広域でまちの特色も違う「仙台エリア」。

松島・塩竈近郊は屈指の景勝地として歴史や文化的スポットが点在し、国内外から多くの観光客が訪れる、観光の拠点でもあります。県のほぼ中央に位置する内陸のエリアでは伝統的な農業の他、先端技術産業や自動車関連の企業進出により、多くの雇用が生まれています。

仙台市は約109万人が暮らす大都市で、行政、地元企業や全国企業の東北支社、大学・専門学校などが集中し、東北の経済の中心となっています。近年はIT企業の進出もめざましいものがあります。

仙台市に隣接している市町村では、住環境とアクセスの快適さを含めて「子育て支援」に力を入れているところが多くあります。

名取から岩沼、亶理、山元の沿岸部は比較的温暖な気候で雪も少なく、自然豊かで住みやすいまちとしてファミリー向けの支援も多く行っています。いちごや仙台せりなどの「特産野菜」の産地でもあります。

仙台中心部までアクセス良好で利便性の高いエリアなので、自分に合う風土、暮らしの条件に合う住環境を見つけてください。



多賀城跡あやめ園(多賀城市)



亶理いちご(亶理町)



郷ランド(大郷町)

### 仙台市

■仙台市 まちづくり政策局 政策企画部 政策企画課

☎ 022-214-1245

〒980-8671  
宮城県仙台市青葉区国分町3-7-1  
✉ mac001620@city.sendai.jp



▲ホームページ

### 山元町

■山元町 子育て定住推進課 子育て定住推進班

☎ 0223-36-9835

〒989-2292  
宮城県亶理郡山元町浅生原字作田山32  
✉ kosodate.k@town.miyagi-yamamoto.lg.jp



▲移住に関するページ



▲ホームページ

### 塩竈市

■塩竈市 総務部 政策課 政策企画係

☎ 022-355-5631

〒985-8501  
宮城県塩竈市旭町1-1  
✉ seisaku@city.shiogama.miyagi.jp



▲ホームページ

### 松島町

■松島町 企画調整課

☎ 022-354-5702

〒981-0215  
宮城県松島町高城字帰命院下一19-1  
✉ info@town.matsushima.miyagi.jp



▲移住に関するページ



▲ホームページ

### 名取市

■名取市 企画部 などの魅力創生課 魅力創生係

☎ 022-724-7182

〒981-1292  
宮城県名取市増田字柳田80  
✉ natori-miryoku@city.natori.miyagi.jp



▲ホームページ

### 七ヶ浜町

■七ヶ浜町 政策課 まちづくり推進係

☎ 022-357-2117

〒985-8577  
宮城県宮城郡七ヶ浜町東宮浜字丑谷辺5-1  
✉ seisaku@shichigahama.com



▲ホームページ

### 多賀城市

■多賀城市 企画経営部 企画課

☎ 022-368-1141

〒985-8531  
宮城県多賀城市中央2-1-1  
✉ kikaku@city.tagajo.miyagi.jp



▲ホームページ

### 利府町

■利府町 経済産業部 商工観光課 シティセールス係

☎ 022-767-2120

〒981-0112  
宮城県宮城郡利府町利府字新並松4  
✉ citysales@rifu-cho.com



▲ホームページ

### 岩沼市

■岩沼市 政策部 まちづくり政策課

☎ 0223-23-0386

〒989-2480  
宮城県岩沼市桜一丁目6-20  
✉ sousei@city.iwanuma.miyagi.jp



▲移住に関するページ



▲ホームページ

### 大和町

■大和町 まちづくり政策課 まちづくり推進係

☎ 022-345-1115

〒981-3680  
宮城県黒川郡大和町吉岡まほろば1-1-1  
✉ seisaku@town.taiwa.miyagi.jp



▲ホームページ

### 富谷市

■富谷市 企画部 企画政策課 地域経営担当

☎ 022-358-0517

〒981-3392  
宮城県富谷市富谷坂松田30  
✉ kikakuseisaku@tomiya-city.miyagi.jp



▲ホームページ

### 大郷町

■大郷町 まちづくり政策課 まちづくり推進係

☎ 022-359-5537

〒981-3592  
宮城県黒川郡大郷町粕川字西長崎5-8  
✉ machidukuri@town.miyagi-osato.lg.jp



▲ホームページ

### 亶理町

■亶理町 企画課 企画班

☎ 0223-34-0505

〒989-2393  
宮城県亶理郡亶理町字悠里1番地  
✉ kikaku1@town.watari.miyagi.jp



▲ホームページ

### 大衡村

■大衡村 企画財政課

☎ 022-341-8510

〒981-3692  
宮城県黒川郡大衡村大衡字平林62  
✉ kizai@village.ohira.miyagi.jp



▲ホームページ





長老湖(七ヶ宿町)

## 蔵王連峰と阿武隈川の雄大な自然 農業と製造業が盛んで穏やかな風土

地域の西部に位置する蔵王連峰は、県南エリアを代表する山々で、冬の風物詩「樹氷」や蔵王エコラインの「雪の壁」、初夏にはまばゆい新緑や高山植物、錦秋の紅葉などの雄大な自然が味わえます。温泉も豊富で「小原温泉」「鎌先温泉」「遠刈田温泉」「青根温泉」など風情のある名湯が古くからあります。また、キャンプ場や雪質の良いスキー場が多く、一年を通してレジャーを楽しむことができます。

伊達家の重臣・片倉小十郎が居城とした「白石城」や村田町の「蔵の町並み」などの歴史的観光資源や、桜の名所の白石川堤「一目千本桜」を目当てに、全国から多くの観光客が訪れます。地域の東部には、東北で第2の長さを誇る一級河川「阿武隈川」が流れる平野が広がっており、肥沃な耕地では様々な農産物が生産されています。それらを運んだ舟運の歴史を現在に伝える「阿武隈ライン舟下り」では、四季折々の美しい風景を眺めることができます。

東北新幹線やJR東北本線が走り、首都圏や仙台からのアクセスも良好であり、また、「あぶ急」の愛称で親しまれている阿武隈急行線は、沿線の町を歩く「あぶQウォーク」など様々なイベントを企画しており、地域の魅力を感じることができます。

米や野菜、果樹などの農産物の生産のみならず電子機器・機械部品製造などの工業やサービス業も盛んで、第一次産業から第三次産業まで多様な働き方が可能です。

各自治体では、子育てや住まいの支援も充実しており、移住相談窓口も設けられていますので、ぜひ、県南エリアで自分らしい移住先を見つけてください。



遠刈田温泉 神の湯(蔵王町)



白石川堤一目千本桜(大河原町・柴田町)



白石城(白石市)

### 白石市

■白石市 市民経済部 まちづくり推進課 定住促進係  
☎ 0224-22-1327  
〒989-0292 宮城県白石市大手町1-1  
✉ teiju@city.shiroishi.miyagi.jp ▲移住に関するページ ▲ホームページ

■白石市移住交流サポートセンター「109-one」  
☎ 0224-26-6201  
〒989-0253 宮城県白石市字東小路109-1  
✉ s109-one@crest.ocn.ne.jp ▲ホームページ

### 角田市

■角田市 総務部 まちづくり推進課 定住交流係  
☎ 0224-63-2112  
〒981-1592 宮城県角田市角田字大坊41  
✉ machidukuri@city.kakuda.lg.jp ▲移住に関するページ ▲ホームページ

### 蔵王町

■蔵王町 まちづくり推進課  
☎ 0224-33-2212  
〒989-0892 宮城県刈田郡蔵王町  
宮城門田字西浦北10  
✉ machidukuri@town.zao.miyagi.jp ▲ホームページ

■蔵王移住相談室(土・日・祝のみ)  
☎ 0224-26-6115  
〒989-0916 宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉字小妻坂71-1  
✉ zaojisoudan@gmail.com ▲ホームページ

### 七ヶ宿町

■七ヶ宿町 ふさと振興課  
☎ 0224-37-2194  
〒989-0592 宮城県刈田郡七ヶ宿町字関126  
✉ shichi24@town.shichikashuku.miyagi.jp ▲ホームページ

■七ヶ宿くらし研究所  
☎ 0224-26-6933  
〒989-0632 宮城県刈田郡七ヶ宿町字田中道下39-2  
✉ kurashi@7kashuku.jp ▲ホームページ

### 大河原町

■大河原町 政策企画課  
☎ 0224-53-2112  
〒989-1295 宮城県柴田郡大河原町字新南19  
✉ seisaku@town.ogawara.miyagi.jp ▲ホームページ

### 村田町

■村田町 まちづくり振興課 政策推進班  
☎ 0224-83-2113  
〒989-1392 宮城県柴田郡村田町大字村田字迫6  
✉ mura-mac@town.murata.miyagi.jp ▲移住に関するページ ▲ホームページ

■(株)まちづくり村田  
☎ 0224-87-6990  
✉ info@machi-murata.co.jp

### 柴田町

■柴田町 まちづくり政策課 まちづくり推進班  
☎ 0224-54-2111  
〒989-1692 宮城県柴田郡柴田町船岡中央2-3-45  
✉ plan@town.shibata.miyagi.jp ▲ホームページ

### 川崎町

■川崎町 地域振興課 企画係  
☎ 0224-84-2117  
〒989-1592 宮城県柴田郡川崎町  
大字前川字裏丁175-1  
✉ chishin@town.kawasaki.miyagi.jp ▲移住に関するページ ▲ホームページ

■移住定住サポートセンター SPRING  
☎ 0224-51-8789  
〒989-1503 宮城県柴田郡川崎町大字川内字北川原山238-7  
✉ spring@town.kawasaki.miyagi.jp ▲ホームページ

### 丸森町

■丸森町 子育て定住推進課 定住推進班  
☎ 0224-51-9905  
〒981-2192 宮城県伊具郡丸森町字鳥屋120  
✉ teiju@town.marumori.miyagi.jp ▲ホームページ

■まるもり移住・定住サポートセンター「じゅーびたっ」  
☎ 0224-87-7837  
〒981-2103 宮城県伊具郡丸森町館矢間山田  
字土手下102 丸森駅舎内  
✉ info@ju-pita.com ▲ホームページ  
※営業時間 10:00~19:00(土曜は17:00まで)。定休日 日曜、年末年始



# 移住 定住の ステップガイド

目指せ  
みやぎ人!

憧れの田舎暮らしや自然に囲まれたファミリーライフ、自分らしい仕事や趣味を極めたい…と、きっかけは様々でも実際の「移住・定住」はクリアするポイントがいっぱい。無理のない計画を立てて進めましょう!

START!!

STEP  
01

## 移住を考えた理由 などについて整理し、 家族と話そう!

「なぜ移住をしたいのか」移住の目的や理由について、はっきりとさせ、家族やパートナーとも焦らず、いろいろなことをゆっくりと話し合ひましょう。

STEP  
02

## 宮城県の 情報あつめ!

宮城県の情報収集は、ポータルサイト「みやぎ移住・交流ガイド」を活用しましょう! 県内の求人情報や、各自治体の支援情報、先輩移住者のインタビューなど、宮城県で暮らすイメージをより具体的に作るコンテンツが揃っています。



STEP  
03

## みやぎ移住 サポートセンターへ 相談しよう!

東京・有楽町にある東京交通会館の8階に、移住・仕事に関するワンストップ相談窓口として「みやぎ移住サポートセンター」を設置しています。専任の移住・就職相談員がどんな些細なお悩みにも親身に対応いたします!

学生の方で宮城での就職をお考えの方には「みやぎIUターン就職支援オフィス」も設置しております。

【学生で宮城での就職を考えている】  
→みやぎIUターン  
就職支援オフィスへ

詳しくは  
P134へ

リアルな情報を  
たくさん手に入れよう!

STEP  
04

宮城県で  
一生モノの、仕事をしよう。

## 仕事と住まいを探そう

宮城県では、製造業や宿泊業、情報通信業などの幅広い分野で働く人を募集しており、起業や新規就農等を考えている方々にも様々な支援があります。住まいにおいても、様々な支援制度のほか、空き家バンクを取り入れている自治体もあり、移住後のライフスタイルに合った住まいを提供します。

各自治体の  
支援を確認しよう!

\\こんな働き方もある//

地域おこし協力隊になる!

「地域おこし協力隊」は、1年から3年の期間、地域で生活しながら、さまざまな地域協力活動に取り組みます。活動を通じて地域の魅力を体感し、地域の人と交流を重ねることで、スムーズな移住定住につながります。どのような活動ができるか、まずは各自治体の募集情報を調べてみましょう!

住まい探しは

空き家バンクも利用しよう!

空き家バンクとは、空き家を借りたい(買いたい)と希望する人に向けて、自治体が情報を提供する制度です。宮城県でも複数の自治体の実施しておりますので、一度ご覧ください。



STEP  
05

## 体験しよう! お試し住宅の活用

実際に地域の生活を体験してみることで、移住後の生活イメージをより実感することが出来ます。宮城県には、市町村が管理している「お試し住宅施設」がありますので、是非お気軽にご利用ください!

詳しくは  
P124へ



STEP  
06

## 移住の「後」のことも 考えよう!

交通手段や生活インフラの確認、子育て環境や医療制度、地域コミュニティなど、いざ移住「後」のことを考えると、様々な心配事がでてくるかと思えます。各自治体では、移住後もみなさんの生活をサポートする様々な制度がありますので、遠慮せずに、相談員や自治体職員に相談してみてください。また、オンライン等による「交流会」や「お試しツアー」など、地域の方々とながらる場を設けている市町村もありますので、参加してみるのもお勧めです。

子育て・医療など  
現実的な心配ごと  
etc...



【暮らすための生活支援とは?】

詳しくは  
P132へ



# データで見る 宮城県

自然や文化、食材など  
豊かな地域資源に満ちている宮城県。  
暮らしに関わるさまざまなデータから  
宮城の特長と魅力を  
探してみましょう!

## 人口

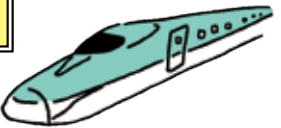
224万6,807人  
103万6,505世帯

(令和5年3月末現在 住民基本台帳人口及び世帯数)

宮城県は首都東京から約300キロメートル  
北東に位置しています。東北では唯一の政  
令指定都市・仙台市が県庁所在地です。

面積 **7,282.29km<sup>2</sup>**  
(令和5年国土地理院調)

## 交通



東京 ↔ 仙台  
最速 **1.5時間**

東北新幹線の利用で東京～仙  
台間は最速で約1時間30分。仙  
台空港アクセス線により仙台空  
港～仙台駅までは最速17分。  
高速バスも便数が豊富で、県内  
外ともに、アクセス面も優れて  
います。



**車の移動が便利!**  
仙台市中心部から  
**約1時間～2時間**  
程度で隣県にも!

仙台市街から山や海は車で1時間圏内の  
好アクセス! 県内には東北道や山形自動車  
道が走っており、1時間程度で山形・岩手・  
福島にも行くことができます。三陸自動車  
道も全線開通し、県内の移動環境も益々便  
利になってきています。仕事にもレジャーに  
もアクティブな時間の使い方ができます。

## 自然

自然が豊かで  
暮らしやすく  
過ごしやすい

東は太平洋に面し、豊かな漁場と日本三  
景の一つ松島をはじめとする風光明媚な  
観光地などに恵まれています。西には蔵  
王・船形・栗駒などの山々が連なり四季  
折々の姿を見せ、中央部には有数の穀倉  
地、仙台平野が広がります。このよう  
に海・山・川・平野が調和した自然環境が、  
豊かで暮らしやすい宮城県をつくりだし  
ています。

一年を通して極端に暑くなったり、寒く  
なったりする日が少なく、東北の中では  
降雪量も少なめです。街中では降り積  
もった雪が一週間以上残ることはほとん  
どありません。四季折々の気候が宮城の  
美しい自然を包んでいます。

## 宮城県の気候

	仙台市	東京都
年間平均気温	12.8℃	15.8℃
年間降水量	1,276.7mm	1,598.2mm
最深積雪	16cm	6cm

(気象庁ホームページ)



## 住む



住宅地を取得する場合の  
平均価格は  
**東京の約8分の1**

国土交通省によると、宮城県の住宅地の平均  
価格は46,000円/㎡となっています。全国平均  
が約53,400円/㎡ですから、比較的安く住宅  
用地を取得できると言えるのではないでしょ  
うか。ちなみに全国1位は東京都で389,100  
円/㎡。宮城県なら、東京都の約8分の1程度  
で住宅地を取得できるということになります。

(国土交通省「令和4年度 都道府県地価調査」)

**ガソリン代は  
全国最安**

暮らす上で、日々の支出はなるべく抑えたい  
もの。宮城県は、物価水準が全国平均より低  
いというの嬉しいポイントです。特に、ガソ  
リン価格はなんと全国最安(レギュラー1リッ  
トル当たり(2023年1月～6月平均))。車社会  
ではガソリンが欠かせないので、安く済むの  
はありがたいですね。

なお、東京周辺地域より物価水準が高いの  
は「光熱・水道費」。主な内容は冷暖房です  
が、実は北海道・東北地域では最も低い値と  
なっています。

(総務省統計局「消費者物価地域差指数2021年」及び  
経済産業省資源エネルギー庁「給油所小売価格調査」)

# データで見る 宮城県

## 仕事

有効求人倍率

※新規学卒者除きパートタイム含む  
(令和5年4月)

1.41倍

全国 17位

全国平均 全国で 1.34倍

(厚生労働省「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」)



## 生活

百貨店、総合スーパー数

160店

全国 11位

コンビニエンスストア数

1,165店

全国 13位

仙台市中心部の最新商業施設はもちろん、映画館を併設した郊外型の大型商業施設やショッピングモール、スーパー、コンビニなど多彩なショッピングが楽しめます。

(経済産業省「2022年商業動態統計調査参考表」及び「2023年1月分商業動態統計月報」)

## 観光

源泉総数

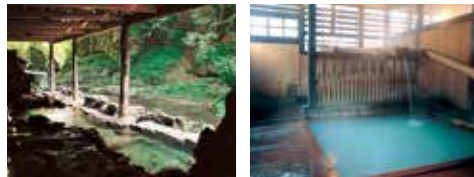
742か所

(令和5年3月31日現在)

宮城は温泉大国

伊達政宗にゆかりのある秋保温泉や鳴子温泉、作並温泉、青根温泉…など風情ある温泉場が各地に数多く点在します。

観光地の旅館やホテル、気軽に入れる共同浴場や長期滞在向けの湯治場など、自分に合った温泉の楽しみ方があります。



## 農林水産

食材王国みやぎ

FOOD KINGDOM MIYAGI

宮城県は豊かな自然に囲まれ海・山・大地の育む多彩で豊富な食材に恵まれています!

米の収穫量は 326,500トン (令和4年産)

全国 5位を誇る作付面積 60,800ha (令和4年産)

宮城県の自慢のひとつは美味しいお米!「ひとめぼれ」「ササニシキ」を生産する米どころとして知られてきました。「米どころ宮城」から、待望の新品種として生まれた「だて正夢」。これまでのみやぎ米にはない“もちもち”した食感と強い甘みが特徴で、「みやぎ米の夢をかなえた、これぞ天下をとる旨さ。」をキャッチフレーズに天下一のブランド米を目指します!

世界三大漁場のひとつ「三陸沖」に面した全国屈指の水産県!



マグロ類漁獲量 18,303トン 全国 2位

カツオ漁獲量 30,658トン 全国 2位

ギンザケ養殖生産量 15,806トン 全国 1位

ワカメ養殖生産量 19,024トン 全国 1位

カキ養殖生産量 22,335トン 全国 2位

(農林水産省「令和3年漁業養殖業生産統計」)

東日本大震災により甚大な被害を受けた宮城の水産業は、おおむね震災前の水準まで回復し、全国屈指の地位に戻りつつあります!

かまぼこの購入金額 (仙台市) 8,128円 全国 1位

(総務省「令和3年家計調査」)

水産物調理食品 (冷凍食品) 生産量 16,155トン 全国 1位

(農林水産省「令和3年水産加工統計調査結果」)

その他にもみやぎには全国に誇る食材がたくさん!

パプリカ収穫量 1,370トン 全国 1位

(令和2年産) (農林水産省「地域特産野菜生産状況調査」)

せり収穫量 424トン 全国 1位

(令和2年産) (農林水産省「地域特産野菜生産状況調査」)

大豆収穫量 15,800トン 全国 2位

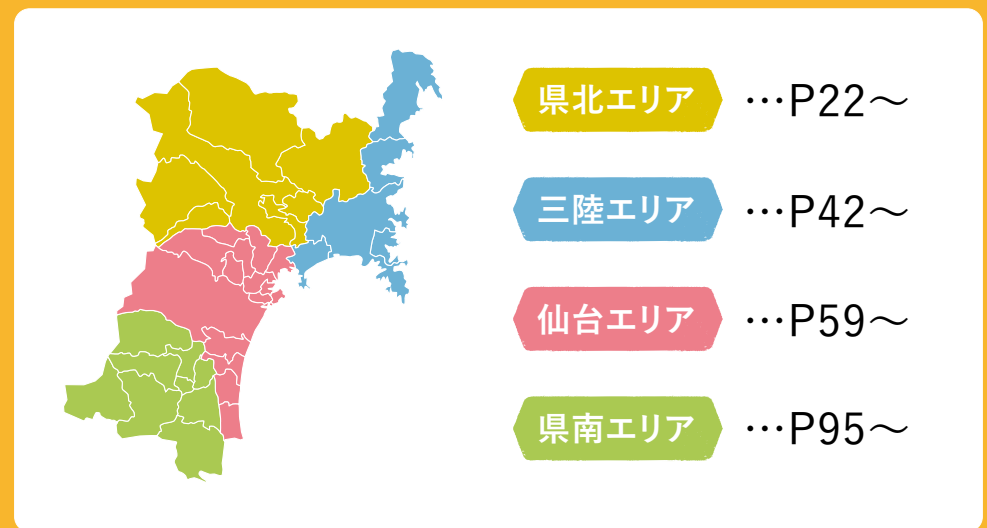
(令和4年産) (農林水産省「作物統計」)

# こんな人におすすめ！市町村 PR 一覧

エリア	市町村	こんな人におすすめ	掲載ページ
県北エリア	登米市	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 農業・畜産業に興味がある方</li> <li>● 子育ての環境を充実させたい方</li> <li>● 自然が好きな方</li> </ul>	22
	栗原市	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自然が好きな方</li> <li>● 充実した環境で子育てをしたい方</li> <li>● 地域や人とのつながりを求めている方</li> </ul>	25
	大崎市	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多泉質の温泉を楽しみたい方</li> <li>● 水田農業に興味がある方</li> <li>● 歴史・伝統工芸に興味がある方</li> </ul>	29
	色麻町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自然に囲まれた生活、子育てを希望される方</li> <li>● 農業に興味がある方</li> <li>● 「まちづくり」への参加に興味がある方</li> </ul>	32
	加美町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 充実した子育て環境をお探しの方</li> <li>● アウトドアを楽しみたい方</li> <li>● 地酒・地ビールなどお酒が好きな方</li> </ul>	34
	涌谷町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育て・福祉環境を充実させたい方</li> <li>● 味わい深いお米・新鮮な野菜を楽しみたい方</li> <li>● 悠久の黄金文化に興味がある方</li> </ul>	38
	美里町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 田舎すぎない暮らしを求めている方</li> <li>● 都会で働きながら田舎で暮らしたい方</li> <li>● 起業を考えている方</li> </ul>	40
	石巻市	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海が好きな方</li> <li>● 出産・子育てを考えている方</li> <li>● マンガが好きな方</li> </ul>	42
三陸エリア	気仙沼市	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海も山も川も。ゆったりと暮らしたい方</li> <li>● まちのためにスキルを活かしたい方</li> <li>● 人と人とのつながり めくもりを大切にしたい方</li> </ul>	45
	東松島市	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海や山が好きな方</li> <li>● 交通の便が良いまちに住みたい方</li> <li>● 穏やかな気候を好む方</li> </ul>	49
	女川町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海と山の近くで暮らしたい方</li> <li>● 新鮮な魚介類を楽しみたい方</li> <li>● 街づくりに関わりたい方</li> </ul>	53

エリア	市町村	こんな人におすすめ	掲載ページ
三陸エリア	南三陸町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 山も海も両方楽しみたい方</li> <li>● 自分の可能性を見つけたい方</li> <li>● 街づくりに興味がある方</li> </ul>	56
	仙台市	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 色々なことにチャレンジしたい方</li> <li>● 自然と街中どちらも楽しみたい方</li> <li>● スポーツやイベントが好きな方</li> </ul>	59
仙台エリア	塩竈市	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 寿司に目が無い方</li> <li>● のびのびと子どもを育てたい方</li> <li>● 島遊びを楽しみたい方</li> </ul>	63
	名取市	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日常の利便性も高く、アクセスも便利な場所に住みたい方</li> <li>● 自然環境豊かなまちで生活したい方</li> <li>● 子育てに力を入れているまちで子育てをしたい方</li> </ul>	66
	多賀城市	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 歴史が好きな方</li> <li>● 身近に文化・芸術を感じて暮らしたい方</li> <li>● 通勤・通学の便が良いところに住みたい方</li> </ul>	68
	岩沼市	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 通勤・通学に便利などところに暮らしたい方</li> <li>● 子どもとの生活を楽しみたい方</li> <li>● 都会と田舎のちょうどいいところに住みたい方</li> </ul>	71
	富谷市	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利便性が高く、住みごこちの良い環境で暮らしたい方</li> <li>● 保育施設や子育て支援が充実した環境で暮らしたい方</li> <li>● 地域コミュニティ活動やまちづくりに興味のある方</li> </ul>	74
	亘理町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海・山・川の自然を楽しみたい方</li> <li>● 充実した子育て支援・環境を望む方</li> <li>● 温泉が好きな方</li> </ul>	76
	山元町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育ての環境を充実させたい方</li> <li>● 季節のイベントを楽しみたい方</li> <li>● 農業や漁業に関わりたい方</li> </ul>	79
	松島町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 風光明媚な土地で暮らしたい方</li> <li>● スポーツやアウトドアが好きな方</li> <li>● 歴史文化に興味がある方</li> </ul>	82
	七ヶ浜町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海が好きな方</li> <li>● コミュニティを大切にしたい方</li> <li>● 穏やかな気候で暮らしたい方</li> </ul>	85
	利府町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 充実した子育て支援・教育環境を望む方</li> <li>● 適度な自然・買い物・医療環境を望む方</li> <li>● 暮らしやすさ+ワクワク感の住環境を望む方</li> </ul>	87

エリア	市町村	こんな人におすすめ	掲載ページ
仙台エリア	大和町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 仙台都市圏で仕事したい方</li> <li>● あんしんして子育てをしたい方</li> <li>● 自然豊かな環境で生活を楽しまたい方</li> </ul>	89
	大郷町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マイホームを持ちたい方</li> <li>● 豊かな自然の中で暮らしたい方</li> <li>● 旅行が好きな方</li> </ul>	91
	大衡村	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育て中の方</li> <li>● 農業を始めたい方</li> <li>● マイホームを持ちたい方</li> </ul>	93
県南エリア	白石市	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 交通アクセスが気になる方</li> <li>● 充実した子育て環境を求めている方</li> <li>● 温泉や景勝地など自然豊かな場所を探している方</li> </ul>	95
	角田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 宇宙・ロケットが好きな方</li> <li>● スポーツ・ウォーキング・体を動かすことが好きな方</li> <li>● 田舎暮らし初心者の方～田舎過ぎず都会過ぎず～</li> </ul>	98
	蔵王町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 温泉が好きな方</li> <li>● アウトドアスポーツを楽しみたい方</li> <li>● 自然に囲まれて暮らしたい方</li> </ul>	101
	七ヶ宿町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 四季の変化を感じながら暮らしたい方</li> <li>● 充実した子育て支援・住宅環境を望む方</li> <li>● 人と人とのつながりを大切にしたい方</li> </ul>	104
	大河原町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一目千本桜と暮らしたい方</li> <li>● 買い物しやすいまちに住みたい方</li> <li>● 学校、病院、駅、官公庁の近くに住みたい方</li> </ul>	108
	村田町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 充実した環境で子どもを育てたい方</li> <li>● 都会に近い田舎で暮らしたい方</li> <li>● 歴史ある郷土で暮らし学びたい方</li> </ul>	111
	柴田町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 花が好きな方</li> <li>● 自然も利便性も両方を求めている方</li> <li>● 仙台市及びその近郊で仕事をしたい方</li> </ul>	114
	川崎町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ふらっと仙台市に行きたい方</li> <li>● 自然・農業・温泉が好きな方</li> <li>● 子育て支援を重要視する方</li> </ul>	116
	丸森町	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自然とふれあいながら子育てしたい方</li> <li>● 起業したい方</li> <li>● アウトドアが好きな方</li> </ul>	119



とめし  
登米市



■登米市暮らしのデータ

- 人口:74,078人
  - 世帯数:27,213世帯
  - 保育施設等の数:39所
  - 小学校の数:22校
  - 中学校の数:10校
  - 病院の数:4院
  - 一般診療所の数:34所
- 令和5年5月1日時点



移住に関するページ ホームページ

お問い合わせ  
●登米市まちづくり推進部観光シティブロモーション課  
☎0220-23-7331  
〒987-0511  
宮城県登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

あふれる笑顔 豊かな自然  
住みたいまち とめ

登米市は、宮城県の北東部に位置し、肥沃な大地が広がる県内有数の穀倉地帯です。北西部には、毎年多くの白鳥やガンが飛来する、ラムサール条約登録湿地の伊豆沼・内沼をはじめ、日本有数のポート場がある長沼など、まさに「水の里」に相応しい景勝地が多数あります。

また、宮城米ひとめぼれ、高級ブランド牛肉「仙台牛」の産地として知られ、仙台牛の生産については、約4割が登米地域産です。

若者や子育て世代などから選ばれ、住みたくなるまちづくりを目指して、住まいの取得や子育ての支援など移住・定住の促進に取り組んでいます。



〈みやぎの明治村〉明治時代に建造された洋風建築物が当時の面影を今に伝えています。



〈渡り鳥の飛来地 伊豆沼〉白鳥やガンをはじめとする渡り鳥たちの楽園です。

▶動画もチェック!▶



生活交通情報

仙台市との距離感  
・電車:約75分(JR仙台駅～瀬峰駅(東北本線)(+登米市民バスを利用して26分))  
・バス:約100分(JR仙台駅～登米市役所(高速バス))  
・車:約80分(仙台宮城IC(東北自動車道)～築館IC～国道398号線)

地域内の移動手段

・電車: JR東北本線及び気仙沼線が通っており、市内には7つの駅がある  
・バス: 市民バス(11路線、1回乗車100円)に加え、旧町域ごとに住民バス(無料)を運行している  
・車: 東北自動車道の築館ICまで車で約25分  
・その他: 市内4地区において、デマンド型乗合タクシーを運行

＼こんな人におすすめ!／

農業・畜産業に興味がある方

子育ての環境を充実させたい方

自然が好きな方

住まい

空き家情報

- 提供可能な空き家情報をホームページ等で紹介し、空き家を「借りたい、買いたい」とお考えの方に情報を提供



■観光シティブロモーション課  
☎0220-23-7331

住宅取得支援

- 住宅を新築、または購入(中古住宅を含む)した方に、住宅の取得費の10%(上限50万円、条件により加算あり)を補助

■観光シティブロモーション課  
☎0220-23-7331

- 地域産材を使用して住宅を建築・増築する場合に最大55万円を補助

■農林振興課 ☎0220-34-2709

- 市内に居住する方で、住宅に新エネルギー設備を設置する方に、設置費用の一部を補助

■環境課 ☎0220-58-5553

リフォーム支援

- 空き家情報バンクを利用した空き家所有者及び利用者に、改修費の50%(上限50万円)を補助

■観光シティブロモーション課  
☎0220-23-7331

子育て

医療費助成

- 0歳から18歳に達した後の最初の3月31日までの児童に対して、医療機関に支払う保険適用の自己負担分を助成(所得制限なし)

■国保年金課 ☎0220-58-2166

出産支援

- 不妊に悩む方への特定治療費(1回あたり上限10万円)を補助
- 妊婦一般健康診査(14回分)(多胎妊娠の場合は20回分)、産婦健康診査(2回分)に係る費用を補助

■健康推進課 ☎0220-58-2116

子育て支援

- お子さんの誕生に対し、第1子に3万円、第2子に5万円、第3子以降に10万円の祝いを支給
- 子育て支援センターにおいて、子育て親子の交流の場を設け、絵本や紙芝居の読み聞かせ、子育てに役立つ講座を開催。また、育児相談、育児に関する情報提供などを実施

■子育て支援課 ☎0220-58-5562

- 乳幼児の任意予防接種のうち「おたふくかぜ」の費用を全額、中学3年生を対象に季節性インフルエンザ予防接種の費用の一部を助成

- 乳幼児を対象とした予防接種のスケジュール管理を基本に、感染症の流行状況、子育て情報等を提供するサイト「登米っこすこやかナビ」を運営 ※登録無料(通信費、パケット代は利用者負担)

- 妊婦と概ね1歳までのお子さんを持つ母子が気軽に交流できる場を設け、助産師などの専門スタッフが子育ての相談に応じる「こんにちは赤ちゃんサロン」を実施
- 妊娠中のこと、お産のこと、母乳育児や子育てについての心配なこと不安なことを毎月1回予約制で助産師に相談可能
- 健康推進課 ☎0220-58-2116

## 就学・教育支援

- 公立小・中学校に在籍する児童生徒の就学が、経済的理由によって困難な世帯に対して学用品費や給食費など就学にかかる費用の一部を補助
- 新たに小学校へ入学する第3子以降のお子さん1人につき、入学祝い金3万円を支給
- 教育総務課 ☎0220-34-2676

## 仕事

## 起業支援

- 農・商・工分野の地域資源を活かした起業・創業を行う方、または、地域社会の課題解決に取り組むソーシャルビジネスにより起業・創業を行う方へ、創業時に必要とする設備資金・運転資金に対する補助(上限200万円)
- 経済の活性化を図るための事業のうち商品開発、販路開拓・人材育成、施設・機械整備、店舗改修などに要する経費を補助
- 市内にある空き店舗を活用して新規出店者される方に対し、店舗改修費を最大50万円補助
- 地域ビジネス支援課 ☎0220-34-2706

## 就農支援

- 新規就農希望者が市内農家(農業法人等)で研修をする場合、優先的に利用可能
- 産業総務課 ☎0220-34-2716

## 相談・体験

## お試し住宅

- 2泊3日から9泊10日まで利用可能。県外の方には、一部旅費の補助あり(補助対象経費の50%。1人につき上限3万円)
- 観光シニアプロモーション課 ☎0220-23-7331

## 体験ツアー・交流会

- 「移住体験ツアー」の実施
- 「オーダーメイド移住体験ツアー」の実施
- 観光シニアプロモーション課 ☎0220-23-7331

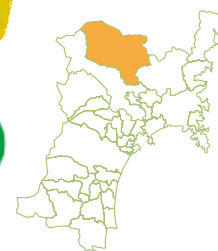
## その他

## 結婚支援

- 令和4年4月1日以降に婚姻された49歳以下の方で、婚姻を機に新たに登米市内で住宅を取得した方、新たに住宅を賃借する方の住居費・引越し費用を支援(補助上限額30万円)
- 子育て支援課 ☎0220-58-5562

## 県北エリア

# 栗原市



お問い合わせ  
 ●栗原市企画部企画課定住戦略室  
 ☎0228-22-1125  
 〒987-2293  
 宮城県栗原市築館薬師一丁目7-1



移住に関するページ

ホームページ

## 栗原市暮らしのデータ

- 人口: 62,584人
- 世帯数: 24,872世帯
- 保育施設等の数: 14所
- 幼稚園の数: 9園
- 小学校の数: 11校
- 中学校の数: 6校
- 義務教育学校の数: 1校
- 病院の数: 4院
- 一般診療所の数: 52所

令和5年4月1日時点

## 四季折々の景色が美しい田園都市

栗原市は、宮城県の内陸北部に位置し、面積の8割近くが森林や原野、田畑で占められた自然豊かな田園都市です。気候は、夏は残暑の期間が短く、冬は山間部(北西部)の降雪量がやや多いものの、平野部(南東部)では少ない等、温暖で暮らしやすい気候です。また、市内には東北新幹線、東北本線及び東北自動車道が通っており、市外へのアクセスがとても便利です。現在、市では移住定住を推進するため、市外から移住する場合の助成制度や子育て支援制度等を充実させ、住みよいまちづくりに取り組んでいます。

▶ 動画もチェック!



〈栗駒山〉春の雪渓、夏の新緑、秋の紅葉と四季折々の自然が楽しめる山。



〈田園風景〉秋、稲刈りを待つ、のどかな田園風景。

## 生活交通情報

### 仙台市との距離感

- 電車: 約60分(JR仙台駅～瀬峰駅(東北本線))
- バス: 約60分(JR仙台駅～栗原市役所前停留所(高速バス))
- 車: 約43分(仙台宮城IC(東北自動車道)～築館IC)
- 新幹線: 約25分(仙台駅～くりこま高原駅)

### 地域内の移動手段

- 電車: 東北本線が通っており、市内には2つの駅がある(瀬峰駅、有壁駅)
- バス: 路線バスの運行に加え、区域運行による乗合デマンド交通を実施している(路線バス:片道一律100円、乗合デマンド交通:片道一律300円)
- 車: 東北自動車道は栗原市役所から築館ICまで車で約5分

## こんな人におすすめ!

自然が好きな方

充実した環境で子育てをしたい方

地域や人とのつながりを求めている方

## 住まい

### 空き家情報

- 住まいる栗原ホームサーチ事業として、空き家の(賃貸、売買)情報をホームページで紹介
- 定住戦略室 ☎0228-22-1125

### 住宅取得支援

- 若者定住促進助成事業として、40歳以下の転入者等が、住宅を取得(新築・購入・増改築)した場合、借入金の年末残高5%(最大20万円)を3年間補助
- 結婚新生活支援事業として、夫婦とも39歳以下世帯所得で500万円未満の新婚世帯が、新生活を始めるための新居購入、家賃、引っ越し費用の一部を助成  
上限額夫婦ともに29歳以下 60万円  
夫婦ともに30歳から39歳以下30万円
- 定住戦略室 ☎0228-22-1125

## 子育て

### 医療費助成

- 子育て応援医療費助成事業として、0歳から18歳の年度末までの間にある児童・生徒の入院及び通院に係る医療費を保護者の所得に関わらず全額助成
- 子育て支援課 ☎0228-22-2360

### 出産支援

- すこやか子育て支援金として、1・2・3人目は5万円、4人目は10万円、5人目から20万円を支給
- 夫婦が行う特定不妊治療(体外受精及び顕微授精)に要する費用の一部を助成(1回の治療につき5万円を限度)
- 子育て支援課 ☎0228-22-2360

- 妊産婦健診の費用を助成
- 妊産婦健診を受けるため、通院にかかる費用の一部を支援
- 妊娠期のむし歯や歯周病の予防、セルフケアや、胎児の歯への意識向上のために、妊婦が市の指定する歯科医院で健診を受けた場合、市が健診料を全額負担
- 健康推進課 ☎0228-22-0370

### 育児費用負担軽減

- 幼稚園・保育所に2人以上同時に入所した場合、2人目以降の保育料が無料
- スマイル子育てサポート券交付事業として、満1歳未満の乳児の保護者に対して、育児用品の支給券を交付(交付限度額：乳児ひとりにつき6万円)
- 子育て支援課 ☎0228-22-2360
- り患した際の重篤化を防ぐため、市内に住所がある方を対象に、インフルエンザとおたふくかぜの任意予防接種の接種費用を全額助成
- 健康推進課 ☎0228-22-0370

### 生活支援

- 市内全幼稚園において3年保育を実施併せて、預かり保育を実施
- 学校教育課 ☎0228-42-3512
- 家族や世帯員の就労等により、放課後や学校休業日に、保育が必要な児童(1年生から6年生)に対して、学校の空き教室等を利用して、家庭に代わる生活の場を提供
- 社会教育課 ☎0228-42-3514
- 3~4カ月児健診の際に、読み聞かせボランティアと司書が、絵本を開く楽しい体験といっしょにあたたかなメッセージを伝え、絵本をプレゼント
- 3歳児健診を受診する保護者と幼児に、図書館が指定する絵本の中から気に入った1冊を選んでもらい、プレゼント
- 栗原市立図書館 ☎0228-21-1403

### 就学・教育支援

- 経済的な理由により、修学が困難な生徒・学生(高校・高専・専修学校・短期大学・大学・東北職業能力開発大学校)に対し、奨学資金を貸与
- 市立学校における学校給食費の無償化、特別支援学校に通学する児童生徒、特別な事情で市立学校に通学することが困難な児童生徒を対象として補助金を交付
- 教育総務課 ☎0228-42-3511
- すこやか子育て支援金として、3人目から小学校入学時に10万円を支給
- 子育て支援課 ☎0228-22-2360
- 市内に住所を有する児童または生徒の保護者の方で、経済的な理由により、学用品費などの支払でお困りの場合にその費用の一部を援助
- 学校教育課 ☎0228-42-3512

## 仕事

### 起業支援

- 市内で空店舗や住宅等を改修し、飲食店、小売店、事務所等を開業する方に対して、建物の改修及び設備導入費用の1/2の額(上限50万円)、開業する店舗等の賃借料の1/2の額(上限月額4万円、最長12月間)を補助
- 上記補助金の交付決定を受けた方を対象に、起業、経営等のノウハウ取得のための研修参加費用の2/3の額(上限20万円)を補助
- 産業戦略課 ☎0228-22-1220

### 就職支援

- 遠距離通勤を始めた時点で40歳以下の新規学卒者および転入者に対して、遠距離通勤に要する費用の一部を助成(令和4年3月31日までに遠距離通勤を開始した方)
- 定住戦略室 ☎0228-22-1125
- 市内に住所を有し、大学等を卒業してから3年以内に市内事業所に正規雇用され、1年以上就労した方に対して、奨学金の返還額の一部(上限20万円、最長60ヵ月、総額1,000千円)を補助
- 産業戦略課 ☎0228-22-1220

## 相談・体験

### お試し住宅

- 栗原市への移住を考えている方が、田舎暮らしを気軽に体験できる住宅を1棟整備
  - 利用料: 無料
  - 利用期間: 1回あたり3~10日
- 定住戦略室 ☎0228-22-1125

### 移住交流会

- 市内に移住された「先輩移住者」や移住を検討されている方の交流の場として定期的に開催
- ゆるやかなつながりの中から「志縁」のコミュニティが創られています。
- 定住戦略室 ☎0228-22-1125

## その他

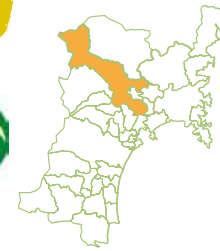
### 地域おこし協力隊

- 栗原市では、新たな視点や発想により、地域を活性化することを目的に、地域と共に課題に取り組みながら、起業・定住する意欲のある方を募集しています。詳しくは、市公式ホームページをご覧ください。
- 市民協働課 ☎0228-22-1164



## 県北エリア

# おおさきし 大崎市



お問い合わせ

- 大崎市市民協働推進部政策課地方創生担当
- ☎0229-23-2129
- 〒989-6188
- 宮城県大崎市古川七日町1-1



移住に関するページ



ホームページ

### ■大崎市暮らしのデータ

- 人口: 124,776人
  - 世帯数: 52,836世帯
  - 保育施設等の数: 46所
  - 小学校の数: 25校
  - 中学校の数: 13校
  - 病院の数: 15院
  - 一般診療所の数: 80所
- 令和5年4月1日時点

## 自然と都市が調和する都(くに)・ おおさき

大崎市は宮城県の北西部に位置し、銘柄米ササニシキやひとめぼれ、ささ結などの一大穀倉地帯を形成しています。江合川と鳴瀬川が育んだ広大で肥沃な大崎耕土に受け継がれた、持続可能な水田農業を支える伝統的水管理システムは、世界農業遺産に認定されています。市内には、ラムサール条約登録湿地の蕪栗沼・周辺水田や化女沼、国民保養温泉地に指定された鳴子温泉郷、鳴子峡やひまわりの丘などの景勝地、伝統工芸品の鳴子こけしや竹細工などの地域資源が豊富です。県北部の中核医療施設である大崎市民病院のほか、商業施設や工場が多く立地し都市基盤を形成しています。

▶動画もチェック!



◀鳴子温泉郷◀日本にある11種のうち9種の泉質があり、湯めぐりが楽しめる。



◀(政宗公まつり)毎年9月に開催され、甲冑を着ての伊達武者行列は迫力満点である。

### 🚗 生活交通情報

仙台市との距離感

- 電車: 約15分 (JR仙台駅~古川駅(東北新幹線) 約1時間 (JR仙台駅~小牛田駅~古川駅(東北本線から陸羽東線に乗り継ぎ))
- バス: 約60分 (JR仙台駅~古川駅前(高速バス))
- 車: 約60分 (仙台宮城IC~古川IC(東北自動車道)~国道47号線)

地域内の移動手段

- 電車: 東北本線(4駅)と陸羽東線(13駅)が通っている。
- バス: JR古川駅起点として、路線バス7路線、事業者路線1路線、古川地域中心部の循環便3路線、路線バス及び事業者路線は距離制運賃、循環便は1回100円
- 車: JR古川駅から東北自動車道古川ICまで約10分
- その他: 市内5地域でデマンド型乗合タクシーを運行

＼こんな人におすすめ!／

多泉質の温泉を  
楽しみたい方

水田農業に  
興味がある方

歴史・伝統工芸に  
興味がある方



## 住まい

### 空き家情報

- 空き家の情報をウェブサイトで紹介



■環境保全課 ☎0229-23-6074

### 住宅取得支援

- 市内へ移住する40歳以下の若者世代が、住宅を新築または購入し、移住する場合、対象費用のうち住宅ローンの借入金を充当する額の10%(上限100万円)を補助(各種加算あり)

■建築住宅課 ☎0229-23-2108

- 主要構造部材に市産材や市産材で「優良品みやぎ材」を一定以上使用する住宅を新築する場合、使用量に応じて費用の一部を助成(市外居住者が市内に新築する場合の上限額75万円)

■農村環境整備課 ☎0229-23-2318

### リフォーム支援

- 市内に移住する40歳以下の若者世代が、購入した住宅をリフォームして移住する場合、リフォーム工事費の1/3(上限50万円)を補助(マンションは上限40万円・各種加算あり)

- 市内に住宅を所有している世帯が、市内へ移住する40歳以下の若者世代と3世代で同居するためのリフォーム工事費の1/3(上限75万円)を補助(各種加算あり)

■建築住宅課 ☎0229-23-2108

### 家賃補助

- 市外に居住している若者世帯が、市内に在る一戸建ての空き家に賃貸契約をして移住する場合、所有者に対し、家賃の一部(上限月額4万円)を補助

■建築住宅課 ☎0229-23-2108



### 医療費助成

- 中学生まで、入院・通院にかかる保険診療自己負担額を助成。(※ただし、所得制限あり)



■子育て支援課 ☎0229-23-6045

### 出産支援

- 出産前後において、日中に家族からの支援が受けられず育児等が困難な家庭を対象に、育児不安の軽減を図り、安心して子どもを産み育てられるよう、育児や家事の援助を行うヘルパーを派遣



■子育て支援課 ☎0229-23-6048

### 就学・教育支援

- 経済的理由によって就学困難な児童・生徒の保護者に対して、学用品費、修学旅行費、学校給食費等の一部を助成

- 奨学資金貸与事業を実施

■学校教育課 ☎0229-72-5033

### 子育て支援

- 子育てわくわくランドでは、乳幼児の一時預かりや、親子で一緒に遊べるスペース、子育て情報の提供、子育て相談などを通じ、子育て世代の親子の交流や子育てを支援



■子育てわくわくランド ☎0229-24-7778



### 就職支援

- 大崎エリアを中心とした企業情報を紹介「みやぎ大崎企業ナビ」



■産業商工課 ☎0229-23-7091

### 起業支援

- おおさきチャレンジ創業応援補助金  
市内で創業される方へ、店舗改修費、備品購入費などの経費の一部の補助(上限100万円)

■産業商工課 ☎0229-23-7091

### 就農支援

- 認定新規就農者が農業機械の導入や海外研修を実施する際に、対象経費の1/2以内を補助(海外研修は2/3以内 上限50万円)  
また、農産加工施設の改修や整備及び加工品販売促進事業を実施する際に、対象経費の1/2以内を補助(上限:施設整備・機械導入 50万円、販売促進事業 20万円)

■農政企画課 ☎0229-23-7090



しかまちょう  
色麻町



移住に関するページ



ホームページ

■色麻町暮らしのデータ

- 人口: 6,357人
  - 世帯数: 2,098世帯
  - 保育施設等の数: 2所
  - 小学校の数: 1校
  - 中学校の数: 1校
  - 病院の数: 1院
  - 一般診療所の数: 1所
- 令和5年4月1日時点

お問い合わせ  
●色麻町企画情報課企画調整係  
☎0229-65-2127  
〒981-4122  
宮城県加美郡色麻町四竈字北谷地41

人と自然の恵みの中で  
「SHIKAMER's Life」

宮城県のほぼ中央内陸部に位置し、西に船形連峰、東には大崎耕土が広がる自然豊かな町です。地域に残る「かっぱ伝説」と特産品の「えごま」により地域のPRを行っています。

町では、企業協力による「地域活性化住宅」の整備や、雇用創出のための企業誘致、結婚支援、子育て支援と、安心して暮らせる環境を整備しています。

自然の中、人々のふれあいと笑顔あふれる暮らし「SHIKAMER's Life」をおくってみませんか？



(シャクヤク祭り)約4000㎡の畑に約1万株の花が咲き誇り、多くの来園者で賑わいます。



(しかまの水源)おいしい作物を育てる船形山の源流です。

▶動画もチェック!



🚗 生活交通情報

仙台市との距離感

- ・バス: 約60分 (JR仙台駅～色麻町役場前 ほか (高速バス))
- ・車: 約60分 (国道457号線～国道4号線)

地域内の移動手段

- ・バス: 路線バスが「大崎市民病院」「JR古川駅」まで運行している
- ・車: 東北自動車道の大衡ICまで車で約15分
- ・生活上、自家用者の必要性は高い地域です

＼こんな人におすすめ!／

自然に囲まれた生活、子育てを希望される方

農業に興味がある方

「まちづくり」への参加に興味がある方

🏠 住まい

空き家情報

- 町内にある空き家所有者と、活用ニーズを結びつける事業
- 企画情報課 ☎0229-65-2127

住宅取得支援

- 町の定住人口増加と活性化を図るため、新築又は既存住宅のリフォーム工事を行う者に対し、最大100万円の補助金を交付
- 企画情報課 ☎0229-65-2127

👨‍👩‍👧 子育て

医療費助成

- 満18歳以下で町内に住所を有する方は自己負担無料
- 町民生活課 ☎0229-65-2156

出産支援

- 多子世帯に対し出産祝金
  - ①第2子: 5万円
  - ②第3子以降: 10万円
- 子育て支援室 ☎0229-66-1700

就学・教育支援

- 学業優秀で就学を希望しているにも関わらず、経済的理由により、就学困難な生徒に対し資金を融資
- 教育総務課 ☎0229-65-2212

子育て支援

- 町立学校(小中学校、幼稚園)に在学する子どもたちの給食費を軽減(軽減率等は町ホームページで)
- 学校給食センター ☎0229-66-2551

👔 仕事

就職支援

- 就職を希望する方に対し、無料で職業相談及び紹介を行い、定住化促進や町民の雇用の確保に努めています
- 町民生活課 ☎0229-65-2156

就農支援

- 就農意欲の喚起と定着を図るため、青年新規就農者・経営継承者に対して就農前の経営が不安定な就農直後の所得を確保を支援
- 産業振興課 ☎0229-65-2128

その他

結婚支援

- 町が設置する結婚相談所による相談会、出会いの場の提供など
- 公民館 ☎0229-65-3110

かみまち  
**加美町**



■加美町暮らしのデータ

- 人口：21,739人
  - 世帯数：8,240世帯
  - 保育施設等の数：9所
  - 小学校の数：8校
  - 中学校の数：2校
  - 一般診療所の数：12所
- 令和5年4月1日時点



ホームページ

お問い合わせ  
●加美町ひと・しごと推進課移住定住推進係  
☎0229-63-5611  
〒981-4292  
宮城県加美郡加美町字西田三番5番地

**美しい大自然と文化のハーモニー  
あなたらしい暮らしが見つかる町**

加美町は農業を基幹産業とする、四季折々の自然が満喫できる美しい町です。葉菜山の麓には、温泉・プール・ゴルフ場・スキー場・直産施設・地ビールレストラン・ボルドリング施設・牧場などの魅力がいっぱい。日本で7番目のジャパンエコトラックに認定され、カヤックやトレッキングも親子で楽しめます。国内有数の音響を誇るパッサホールでは、数々のコンサートが開催され音楽に触れることができます。ヴァイオリン・チェロ・パイプオルガンを学べるパッサホール音楽院も人気。癒しの加美町とアクティブな加美町。そのバランスがちょうどいい。加美町で、もっともっと楽しめる自分に出会えます。



〈アウトドアが楽しめる町〉町のシンボル葉菜山を背景に…。アウトドアが楽しめる雄大な自然が自慢



〈パッサホール管弦楽団〉町が有する市民オーケストラ。パッサホールで演奏会を行う。

**生活交通情報**

仙台市との距離感

- 電車：約12分（JR仙台駅～JR古川駅（東北新幹線）（+ミヤコーバスを利用して25分））
- バス：約1時間15分（JR仙台駅前～中新田停留所（高速バス））
- 車：約50分 仙台宮城IC～三本木スマートIC（東北自動車道）～国道4号、47号及び県道157号線

地域内の移動手段

- 電車：JR古川駅まで車で約20分、JR西古川駅まで車で約10分
- バス：路線バスに加え、住民バスを運行（定時定路線バス、デマンドバス（要予約））
- 車：東北自動車道の各ICは最大20分圏内（古川IC約15分、大和IC約20分、大衡IC約20分、三本木スマートIC約20分）

＼こんな人におすすめ！／

充実した教育・子育て環境をお探しの方

アウトドアを楽しみたい方

地酒・地ビールなどお酒が好きな方

**住まい**

**空き家情報**

- WEBサイトにて空き家情報を公開



- ひとしごと推進課 ☎0229-63-5611

**住宅取得支援**

- ファミリー住ま居る住宅取得等補助金  
マイホームを購入したい新婚・子育て世帯、新規転入者を対象に最大100万円を補助。また、Uターンし親と同居する場合の増改築に最大60万円を補助
- フラット35  
住宅金融支援機構と連携して、全期間固定金利住宅ローン【フラット35】（当初5年間0.25%の金利引下げ）を受けられる
- ひとしごと推進課 ☎0229-63-5611
- 木質バイオマス推進事業補助金  
薪ストーブ等の導入に対し、費用の1/3（上限10万円）を補助
- 森林整備対策室 ☎0229-63-3215

**家賃補助**

- 若年者移住促進家賃補助金  
進学や就職により町内に転入した20代の方に対し、単身世帯は6万円、結婚世帯は10万円を支給（最長5年間）
- ひとしごと推進課 ☎0229-63-5611

**子育て**

**医療費助成**

- 医療費無料  
高校卒業（18歳到達後最初の3月31日）まで医療費無料。（入院・通院ともに助成対象。所得制限はなし。生活保護を受けている場合は助成を受けることができません。）
- 子育て支援室 ☎0229-63-7870

**出産支援**

- 妊婦健診費用助成（最大14回まで）
- 妊婦歯科検診無料
- 新生児聴覚検査費用助成（上限5千円）
- 産婦及び1ヶ月児検診費用助成（上限8千円）
- 産前・産後サポート事業  
産前・産後それぞれ月1回、妊娠・出産に関すること、産後の母体・児のケア、赤ちゃんマッサージなど助産師がアドバイス
- 産後ケア事業  
産後のお母さんの疲労回復や育児不安に対して、助産院にお泊りや日帰りができる。また、家庭訪問で助産師によるケアやアドバイスも実施。（要予約。条件・自己負担有）
- 保健福祉課 ☎0229-63-7871
- 出産祝い金の支給  
第1子、第2子は2万円分の商品券、第3子以降は5万円分の商品券と現金5万円を支給。出産の1年前から加美町に住所を有している方が対象
- 子育て支援室 ☎0229-63-7870

## 就学・教育支援

- 幼児ことばの教室  
5歳児を対象に、お子さんの「ことば」に関する悩みにお応えしています
- 子育て支援室 ☎0229-63-7870
- 就学援助  
経済的理由によって学用品の代金や給食費にお困りの小・中学生の保護者に対して費用の一部を助成
- 奨学金制度  
有用な人材を育成するため、経済的理由により就学が困難な方に対し奨学金を貸与。町内に在住のお子さんで、高等学校、専門学校、短期大学、大学及び大学院に進学しようとする方のうち学校長の推薦を受けた方が対象
- 教育総務課 ☎0229-69-5112

## 子育て支援

- 絵本プレゼント(ブックスタート)  
生後4ヶ月の乳児がいる家庭に絵本とアドバイス集などをプレゼント
- 中新田図書館 ☎0229-63-6100
- 保育料の減免  
0歳児から2歳児の保育料を町独自で減免。また、就学前の児童を対象に2人目は半額、3人目以降は無料
- 一時預かり保育  
保護者の仕事、傷病(通院・入院)、冠婚葬祭等、緊急・一時的に保育が必要になるお子さんをお預かりします
- こそだておうえんBOOK、子育て応援アプリ「かみ〜モ」  
加美町で子育てをしている方のお役立ち情報(事業や助成、遊び場・公園等の情報)を掲載

※「こそだておうえんBOOK」は紙媒体での配布終了。町HPで閲覧が可能

- 子育て支援センター・子育て広場  
0歳から就学前までのお子さんと保護者が対象。育児の相談、子育て情報、お子さんのあそび場の提供等
- 放課後児童クラブ  
町内の小学生で、保護者の就労などの理由により放課後家庭で過ごすことが難しいお子さんを、平日の放課後・夏休み・冬休み・春休み期間中にお預かりしています
- 子育て支援室 ☎0229-63-7870
- 何でも育児相談  
保健師・栄養士による個別相談を実施。身長・体重の計測、取り分け離乳食のレシピ配布など
- 子育て世代メンタルヘルス相談  
子育てに悩みを抱えている保護者等に対し、臨床心理士が専門的なアドバイスやカウンセリングを実施。(要予約)
- 保健福祉課 ☎0229-63-7871

## 仕事

## 就職支援

- 無料職業紹介所の開設  
ハローワーク、町内企業等と連携し、相談員が個別に求人情報を紹介
- 加美町ふるさと就職奨励補助金  
町内に居住している方ではじめて就職する20代に対し10万円支給
- ひとしごと推進課 ☎0229-63-5611

## 起業支援

- 起業者育成支援事業助成金  
地域の資源などを活用し、新商品の開発や新しい発想で事業を行う起業者を支援するため、1事業30万円(連続した3箇年度に限る)を上限に助成
- ひとしごと推進課 ☎0229-63-5611

## 就農支援

- 新規就農者育成総合対策補助金  
新規就農者に①経営発展支援事業として機械・施設等導入経費を補助、②就農準備資金・経営開始資金を就農準備を行う研修生に交付(①②ともに諸条件あり)
- 産業振興課 ☎0229-63-3408

## その他(仕事)

- 奨学金返還支援補助金  
町内に居住している方で支援対象となる奨学金を返還しながら就労している20代の方に対し、前年度に返還した奨学金の2/3以内(最大20万円)を補助
- ひとしごと推進課 ☎0229-63-5611

## 相談・体験

## 移住相談窓口

- 移住相談、職業相談、住まいの相談までワンストップであなたの暮らしをサポート!
- ひとしごと推進課 ☎0229-63-5611

## 体験ツアー・交流会

- かみまち体験プライベートツアー  
加美町での暮らしをイメージできるよう別に日程、ツアーの内容を作成し、町内をご案内します
- ひとしごと推進課 ☎0229-63-5611

## その他

## 結婚支援

- 出会い&ふれあい応援事業  
出会いイベントやふれあい体験の開催、各種結婚相談に対応
- 中新田公民館 ☎0229-63-2029
- 加美町結婚新生活支援事業補助金  
結婚を機に加美町へ移住される新婚さんへ、引越費用等を補助。(最大30万円)
- ひとしごと推進課 ☎0229-63-5611

## 地域おこし協力隊

- 地域おこし協力隊  
会計年度任用職員として地域おこし協力隊を委嘱。積極的に地域と関わり、住民とコミュニケーションを図り活動ができる方、将来にわたって加美町に定住し、就業起業する意欲のある方を募集  
詳細は



- ひとしごと推進課 ☎0229-63-5611

わくやちょう  
涌谷町



■涌谷町暮らしのデータ

- 人口: 14,851人
  - 世帯数: 6,009世帯
  - 保育施設等の数: 4所
  - 小学校の数: 3校
  - 中学校の数: 1校
  - 病院の数: 3院
  - 一般診療所の数: 4所
- 令和5年4月1日時点



移住に関するページ



ホームページ

お問い合わせ

●涌谷町まちづくり推進課

☎0229-43-2119

〒987-0192

宮城県遠田郡涌谷町字新町裏153番地2

やんべな町でわくわくすっぺし涌谷町

涌谷町には、天平21年(749年)日本で初めて金が発見され、奈良東大寺の大仏建立に当たり、鍍金用の黄金900両(約13kg)を献上したという歴史があります。また、ひとめぼれ、小ネギ、ホウレンソウなどの産地として農業も盛んであり、歴史と豊かな自然を身近に感じられる町です。

隣接する石巻市や大崎市の中心部には車で約30分、仙台市にも約1時間で行けるため、交通のアクセスも良好です。涌谷町に住み、近隣市町へ通勤する方も多くいらっしゃいます。近隣の海にも山にも行けるので「やんべな(ちょうどいい)町」です。



〈わくや桜まつり〉城と桜の景色は絶景。期間中に開催される鞍馬競技大会は迫力満点。



〈黄金山産金遺跡〉国内で初めて金を産出し、奈良東大寺の大仏に鍍金された。

▶動画もチェック!



生活交通情報

仙台市との距離感

- ・電車(JR):約60分(仙台駅~小牛田駅(東北本線)、小牛田駅~涌谷駅(石巻線))
- ・車:約70分(仙台東IC(三陸自動車道)~松島北IC~国道346号線)

地域内の移動手段

- ・バスは平日のみの運行のため生活上、自家用車の必要性は高い地域です
- ・車:三陸自動車道松島北ICまで車で約30分

＼こんな人におすすめ!／

子育て・福祉環境を充実させたい方

味わい深いお米・新鮮な野菜を楽しみたい方

悠久の黄金文化に興味がある方

住まい

空き家情報

●空き家、空き地の情報をホームページ等で紹介



■町民生活課 ☎0229-43-2113

住宅取得支援

- 移住者を対象に住宅取得費の5%(上限20万、子育て加算上限20万円、町内建築業加算上限10万円)を補助
- 町内に移住し1年以上5年未満、民間賃貸住宅に居住した世帯を対象に住宅取得費の5%上限20万円、子育て加算上限20万円、町内建築業加算上限10万円)を補助

■まちづくり推進課 ☎0229-43-2119

子育て

医療費助成

- 18歳までの子ども医療費が所得制限なく全額助成
- 福祉課子育て支援室 ☎0229-25-7906

出産支援

- 妊婦健康診査受診を14回分助成
- 県外里帰り出産をする妊婦に対して、県外での妊婦検診費用を助成
- 出産・子育て応援交付金(妊婦1人当たり5万円、子ども1人当たり5万を支給)
- 妊婦歯科健康診査を1回分助成

- 産婦健康診査を2回分助成
- 健康課健康づくり班 ☎0229-25-7973

子育て支援

- 親子で遊べる子育て支援センターがある
- 保育所に在籍していないお子さんの乳幼児一時預かりを実施
- わくや地域子育て応援団(ファミリー・サポートセンター)がある
- 第3子以降の子が小学校に入学する保護者に対し、子1人につき3万円を支給
- 子育て支援短期入所(ショートステイ)ができる
- 福祉課子育て支援室 ☎0229-25-7906

仕事

起業支援

- 中小企業振興資金融資制度(融資上限2千万円、信用保証料は町が全額補給、利子補給あり)
- まちづくり推進課 ☎0229-43-2119



みさとまち  
美里町



■美里町暮らしのデータ

- 人口：23,348人
  - 世帯数：9,320世帯
  - 保育施設等の数：7所
  - 小学校の数：6校
  - 中学校の数：3校
  - 病院の数：1院
  - 一般診療所の数：7所
- 令和5年5月1日時点



移住に関するページ



ホームページ

お問い合わせ  
●まちづくり推進課  
☎0229-33-2180  
〒987-8602  
宮城県遠田郡美里町北浦字駒米13番地

海も山もない。それでも、だからこそ、  
ここには住みよさがある。

仙台市からおよそ40kmの距離にある美里町(みさとまち)は、海も山もなく、町の面積の約70%を田畑が占める平たんな土地が特徴。毎年田植えの時期を迎えると、水が張られた田んぼが光を帯び、美しい田園風景が広がります。

また、交通の要所として栄えてきた「JR小牛田(こごた)駅」は、県内では仙台駅に次いで2番目に多い3つの沿線を通る駅で、仙台市・石巻市・大崎市への電車通勤が可能。その利便性から、県外から定住される方も見受けられます。



〈JR小牛田駅〉東北本線・石巻線・陸羽東線が通り、しばしば始発・終着駅にもなります



〈空からの眺め〉太平洋気候の美里町は、冬の降水量が低く比較的雪が少ない地域です

生活交通情報

仙台市との距離感

- ・電車：約45分(JR仙台駅～小牛田駅(東北本線))
- ・車：約60分(一般道経由)

地域内の移動手段

- ・電車：JRの各線が結節する小牛田駅を中心に乗り換えなしで仙台駅から約45分、古川駅から約13分、石巻駅から約40分
- ・バス：ワンコイン(100円)で利用できる住民バスを運行している
- ・車：東北自動車道、三陸自動車道の各ICまでは、いずれも約30分圏内
- ・その他：デマンド型乗合タクシーを運行

＼こんな人におすすめ！／

田舎すぎない暮らしを求めている方

都会で働きながら田舎で暮らしたい方

起業を考えている方

住まい

空き家情報

- 空き家、空き地の情報を希望者に情報提供、ホームページに掲載



■まちづくり推進課 ☎0229-33-2180

住宅取得支援

- 定住を目的として持家を取得した方に対し、定住促進補助金を交付(基礎額30万円、転入世帯(新婚、子育て世帯も含む)への加算あり)

- ・補助金額：30万円
- ・補助金の加算
- (1)転入世帯加算：10万円
- (2)新婚世帯加算：10万円
- (3)子育て世帯加算：15歳以下の子ども一人につき10万円

■まちづくり推進課 ☎0229-33-2180

リフォーム支援

- 賃貸を目的として空き家を改修する方に対し、経費の1/2を補助(上限100万円)

■まちづくり推進課 ☎0229-33-2180

家賃補助

- 空き家再生補助金で改修した家を賃借する40歳以下の方に月額1万円を限度に、最長2年間補助

■まちづくり推進課 ☎0229-33-2180

子育て

医療費助成

- 子ども医療費助成は、町内に住む高校生

(18歳)までが対象

■子ども家庭課 ☎0229-33-1411

出産支援

- 「宮城県不妊に悩む方への特定治療支援事業」の助成決定を受けた夫婦であり、町の助成要件を満たしている方に治療費の一部を助成(初回治療は上限15万円、それ以外は1回につき10万円を限度とする)詳細は担当課に問合せください

■健康福祉課 ☎0229-32-2945

就学・教育支援

- 高校生、大学生向けの無利子の奨学金制度

■教育総務課 ☎0229-58-0500

子育て支援

- 小学校入学給付金：第3子以降の子どもが小学校に入学する場合、入学前に準備金として第3子以降の子ども1人につき3万円を支給
- 放課後児童クラブ運営事業：保護者の就労などにより、放課後や長期休業中に家庭で過ごすことが難しい児童をお預かりしています。(町内小学校6校に対し6か所で実施)

■子ども家庭課 ☎0229-33-1411

仕事

起業支援

- 起業者・起業予定者のためのシェアオフィスを提供(光熱水費、通信料及び共益費を含み月額8千円(税別))

■産業振興課(起業サポートセンターkiribi)  
☎0229-25-3329

いしのまきし  
石巻市



■石巻市暮らしのデータ

- 人口:135,806人
  - 世帯数:62,161世帯
  - 保育施設等の数:50所
  - 小学校の数:32校
  - 中学校の数:17校
  - 病院の数:8院
  - 一般診療所の数:161所
- 令和5年4月1日時点



移住に関するページ ホームページ

お問い合わせ  
●石巻市復興企画部SDGs移住定住推進課推  
進係  
☎0225-95-1111  
〒986-8501  
宮城県石巻市穀町14-1

海と緑が豊かな  
市民が明るく元気なまち

石巻市は、宮城県の北東部に位置し太平洋に面した、  
県下第2の都市です。海の幸や山の幸の宝庫で、夏は涼  
しく冬は雪が少ない暮らしやすい土地です。JR仙石線、  
仙石東北ライン、石巻線、気仙沼線や三陸自動車道が  
通っているので交通のアクセスも便利で、東日本大震  
災以降、全国からの支援者が訪れ、移住する方も多く住  
みやすいまちです。



〈三陸復興国立公園〉2015年3月31日に三陸復興国立公園に指定されました。



〈石巻川開き祭り〉  
毎年7月下旬～8月上旬に行われる、100年以上続く由緒ある祭り。

▶動画もチェック!



生活交通情報

仙台市との距離感

- ・電車:約60分(JR仙台駅～石巻駅(仙石東北ライン))
- ・バス:約75分(仙台駅前～石巻駅前(高速バス))
- ・車:約60分(仙台南IC(東北自動車道)～石巻河南IC(三陸自動車道)～国道108号線)

地域内の移動手段

- ・電車:仙石線、仙石東北ライン、石巻線、気仙沼線が通っており、市内には13の駅がある
- ・バス:路線バスに加え、住民バス、集合タクシー等(10地区)を運行
- ・車:石巻市役所から三陸自動車道の石巻河南ICまで車で約10分

＼こんな人におすすめ!／

海が好きな方

出産・子育てを  
考えている方

マンガが好きな方

住まい

空き家情報

- 空き家バンクを設置し、空き家等の情報をホームページで紹介
- SDGs移住定住推進課  
☎0225-95-1111(代表)

住宅取得支援

- 移住に伴い、住宅を取得または居住する賃貸住宅を改修する場合に補助  
※補助額:取得の場合最大150万円、改修の場合最大50万円
- SDGs移住定住推進課  
☎0225-95-1111(代表)

子育て

医療費助成

- 0歳から18歳到達年度末日まで入院・通院に係る医療費を助成
- 保険年金課 ☎0225-95-1111(代表)

生活支援

- 仕事や病気などの理由により、昼間保護者が不在になる家庭の小学校1年生から6年生までの児童が、放課後に過ごす生活の場として、小学校の余裕教室や校舎外クラブ専用室等において放課後児童クラブを開設
- 子育て支援課 ☎0225-95-1111(代表)

相談・交流支援

- 父親の育児参加を推進するため、「石巻市父子手帖」の配布(母子健康手帳交付時及び3歳までの子どもがいる市民の方で

- 希望する方や交流事業を実施)
- 健康推進課・子育て支援課(交流事業)  
☎0225-95-1111(代表)

- 地域子育て支援センターを各地区12ヶ所に設置。遊びの広場や子育て相談に応じています
- 子育て世代包括支援センターでは、妊娠前から子育て期にかけてのマイプラン作成をお手伝いし、不安なく妊娠、出産、育児が出来るようにしています
- 子どもの声を反映し、運営を行う子どもセンター「らいつ」(乳幼児から18歳までが利用できる児童館)を設置
- 子育て支援課 ☎0225-95-1111(代表)

育児ヘルパー事業

- 産前産後における家事育児の負担軽減を図るため、育児ヘルパーを派遣し、育児や家事を手伝う  
※期間:母子健康手帳交付後から産後6か月の前日まで  
※回数:原則20回以内、1日2回まで  
※時間:1回2時間まで  
※時間帯:平日午前9時から午後5時まで  
利用料金:250円/時間
- 子育て支援課 ☎0225-95-1111(代表)

ファミリーサポート事業

- 「お子さんを預かってほしい方」と「お子さんを預かることができる方」が、お互いに信頼関係を築きながら子どもを預けたり、預けたりする、地域で主体的に行う子育て援助  
※利用対象:生後2か月～小学6年生まで  
※利用料金:600～700円/時間
- ファミリーサポートセンター  
☎0225-23-7407

## 仕事

### 就職支援

- 医療・介護・福祉の資格(内容については要問い合わせ)を有し、市内に居住及び正規就労した方の借り入れた奨学金の返還金額の一部を最長6年間助成(年間上限10万円)
- 保健福祉総務課 ☎0225-95-1111(代表)

### 起業支援

- 本市創業支援事業計画に位置付けた特定創業支援事業の支援を受け、市の発行する証明書の交付を受けた創業(第二創業を含む)を行う事業者の方々に、対象経費について100万円を上限に補助
- 産業推進課 ☎0225-95-1111(代表)

### 就農支援

- 市内で就農する認定新規就農者・認定農業者(経営開始後5年以内)の農地の取得または賃借に要する経費(10a当たり5千円)及び農地の耕作に要する小型管理機等の導入に要する経費の一部を助成(上限25万円)
- 農林課 ☎0225-95-1111(代表)

### 就漁支援

- 空き家を活用したシェアハウスを拠点に漁業体験型研修を実施しているほか、就業者の資格取得経費や独立のための漁具購入費等の経費の一部を補助
- 水産課 ☎0225-95-1111(代表)

## 相談・体験

### 移住相談窓口

- 移住に関する相談を受付しているほか、まちの魅力や地域の方々と交流できる企画ツアーを実施
- SDGs移住定住推進課 ☎0225-95-1111(代表)

### お試し移住

- 2泊3日から7泊8日の間、本市に実際に住んでもらい、住み心地や魅力を体感してもらう(滞在中、移住コンシェルジュによるガイドツアーを実施)
- 中心部と半島部に趣の異なる2つの施設を用意している
- SDGs移住定住推進課 ☎0225-95-1111(代表)

## その他

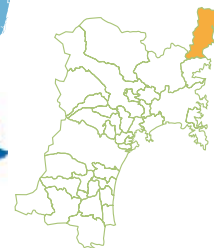
### 結婚支援

- 結婚に伴う経済的負担を軽減するため、婚姻時における年齢が夫婦とも39歳以下の新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコスト(住宅の取得費用、新居の家賃、引越費用等)を支援
- 補助上限額:1世帯当たり30万円、ただし、夫婦共に29歳以下の場合は60万円
- 地域振興課 ☎0225-95-1111(代表)

## 三陸エリア

けせんぬまし

# 気仙沼市



お問い合わせ  
 ●気仙沼市震災復興・企画部震災復興・企画課  
 ☎0226-22-3408  
 〒988-8501  
 宮城県気仙沼市八日町1丁目1番1号



移住に関するページ ホームページ

### ■気仙沼市暮らしのデータ

- 人口:58,370人
  - 世帯数:26,149世帯
  - 保育施設等の数:16所
  - 小学校の数:13校
  - 中学校の数:10校
  - 病院の数:4院
  - 一般診療所の数:32所
- 令和5年4月1日時点

## 海と生きる Stay with the ocean

気仙沼市は宮城県北東部の太平洋岸に位置し、四季を通じて静穏な気仙沼港は、各地へ赴く漁船の一大基地となっており、魚市場には三陸沖はもとより、世界の海で漁獲された魚介類が並びます。

気仙沼の代名詞ともいえるフカヒレや水揚げ日本一を誇る生鮮カツオなどの海産物のほか、地元特産の農産物やB級グルメとして人気の気仙沼ホルモンなどがあり、気仙沼市は美食の街としての一面も持っています。



〈豊かな海の幸〉世界の海からの贈り物



〈深紅に染まる徳仙文山〉国内最大級の山ツツジの群生地

▶動画もチェック!



## 生活交通情報

仙台市との距離感

- バス:約160分(JR仙台駅~南気仙沼駅(高速バス))
- 車:約120分(仙台台北IC(仙台東部道路)~気仙沼港IC(三陸自動車道)~県道5号)

地域内の移動手段

- 鉄道:バス高速輸送システム(BRT)として、大船渡線・気仙沼線が運航
- バス:路線バス・乗合タクシーを運航
- 車:三陸自動車道の気仙沼港ICまで車で約2分

## こんな人におすすめ!

海も山も川も。 ゆったりと暮らしたい方

まちのためにスキルを活かしたい方

人と人とのつながりぬくもりを大切にしたい方



## 空き家情報

- 空き家バンクの設置《気仙沼市移住・定住支援センターMINATO》



■震災復興企画課 ☎0226-22-3408

## 住宅取得支援

- 空き家バンク登録物件に関する改修費用等の一部を助成(適用要件あり)

■震災復興企画課 ☎0226-22-3408



## 医療費助成

- 令和3年10月より、出生から18歳に達した最初の3月末までのお子さんの健康保険適用の医療費の一部負担金を、保護者の所得に関係なく全額助成  
※令和3年9月までは、中学3年生まで、保護者の所得制限あり

■保険年金課 ☎0226-22-3419

- 父(母)がいない児童を養育している母(父)とその児童、または両親のいない児童に対し、児童が18歳に達した最初の3月まで医療費の一部負担金を助成(所得制限あり)

■子ども家庭課 ☎0226-22-3429

## 出産支援

- 母子健康手帳・父子健康手帳の交付
- 妊婦健康診査(14回分)の健診費用助成

(多胎妊婦については6回分を追加助成)

- 特定不妊治療費に要する費用の一部を助成(1回につき上限15万円まで)

■健康増進課 ☎0226-21-1212

- パパママ教室等妊娠期～出産・子育てに関する事業

- 誕生祝金

気仙沼市に誕生した新生児の保護者に対し、新生児1人につき3万円の気仙沼商品券を贈呈

- 産後サポート事業(産婦健康診査・1か月児健康診査・新生児聴覚検査・産後ケア)

- ファミリー・サポート・センター産後ママ応援事業

ファミサポの活動により、出産後の母親への育児支援(家事支援を除く)や健診等の付添いを行い、子どもが1歳未満の利用料の全額を助成(月上限額2万円、ファミサポの会員登録が必要)

■子ども家庭課 ☎0226-22-3429

## 子育て支援

- 子育て世代包括支援センター：妊娠期から子育て期までの切れ目のない総合的相談の実施

- 子育てパパ・ママ応援講座：妊娠期・出産・子育て期のパパ・ママが安心して楽しく子育てができるよう、次の事業を実施。子育て支援セミナー／産後ママ交流事業／父親の育児参加促進事業／おでかけ児童館

- ファミリー・サポートセンター：子育ての相互援助活動を支援。また、出産後1年未満の会員の利用料の全額を助成(月上限額2万円、気仙沼児童センター内)

- 子育てアプリ：市の子育て支援情報を電子書籍で閲覧できるほか、子育てイベントや情報がプッシュ回線でご届く

- 子育て支援センター：気仙沼地区(気仙沼児童センター内)と新月地区(子育て支援「わくわくけせんぬま内」)と本吉地区(津谷保育所内)に設置乳幼児親子の遊び場や交流、育児相談などを実施

- 児童センター・児童館：気仙沼児童センターのほか、市内に4か所(鹿折、赤岩、大島、鮎立)児童館を設置。乳幼児親子から高校生までの遊びや居場所、世代間交流を実施

- 満1歳のお誕生日記念にお子さんと保護者に対して、1冊絵本をプレゼントするとともに子育て情報の提供を行う

- お子さん連れでも安心して健康診査を受診できるよう、市の総合健診等の会場で託児を行う

- 子育て短期支援事業：保護者が病気や仕事の都合等により、お子さんの養育が困難な場合に、一時的にお預かりする事業

- パパママ教室、新生児訪問、離乳食、幼児食に関する教室

■健康増進課 ☎0226-21-1212

■子ども家庭課 ☎0226-22-3429

- 子育てホットサロン

子育て中の親子を対象として、子育て講話や親子で楽しめる人形劇や体操など家庭に持ち帰りできる講演・講話を開催するとともに、子育ての不安や悩みを気軽に話せる場として、情報交換や仲間づくりの支援。年10回の開催を予定。対象は子育て中の親子。参加無料

■生涯学習課 ☎0226-22-3442

## 就学・教育支援

- 一定の要件を満たす高等学校、高等専門学校、大学及び専修学校の生徒、学生に対して、奨学資金を貸付

- 小中学校の就学に必要な経費の負担が

困難と認められる家庭に対する助成制度あり

■学校教育課 ☎0226-22-3441

- 第3子が小学校入学時に、児童一人につき3万円を支給

■子ども家庭課 ☎0226-22-3429



## 就職支援

- U・I・Jターンや新規就職、他業種からの介護職への転職、一年以上離職していた介護従事者が就職する場合に助成金を交付するほか、U・I・Jターンにより市内に住所を移す場合の経費の一部を助成(適用要件あり)

■高齢介護課 ☎0226-22-6600

- 市内の保育施設等へ就職し、1年以上の雇用契約となっている、保育士・幼稚園教諭等の有資格者に対し、助成金を支給(10万円/人)

- 就職助成金(上記、助成金)の対象者及びその世帯員で、就職日前後1月以内に移住した方に対し助成金を支給(本人を含む世帯員1人あたり10万円)

- 奨学金を利用して保育士・幼稚園教諭資格を取得した方が、市内の保育施設等に就職した方に対し、奨学金の返済額の一部を補助(奨学金返済額の1/2(上限10万円)を補助)。ただし3年以上就労すること

■子ども家庭課 ☎0226-22-3429

- 雇用保険受給者または離職者で求職活動を行っている方に対し、市が指定する技能講習の受講料の1/2を助成

■産業戦略課 ☎0226-22-3432

## 起業支援

- 地域資源の活用、地域課題の解決を伴う新規性のある事業を新たに展開・起業する方に対し、事業に係る経費の1/2を補助(上限1,000万円)

■産業戦略課 ☎0226-22-3432

## 就農支援

- 新規就農者に対して農業次世代人材投資資金を交付

1人当たり年間最大1,500千円  
期間は最長5年 各種要件あり

■農林課 ☎0226-22-3439

## 相談・体験

## 体験ツアー・交流会

- 都市部からの移住・定住に向けた各種交流イベントも開催している

■気仙沼市移住・定住支援センターMINATO  
☎0226-25-9119



## お試し住宅・お試し移住

- お試し移住事業・災害公営住宅の空き室を活用した、最大60日までのお試し移住を実施(適用要件あり)。利用者負担額(光熱費を含む)

- ①30日以内 15,000円
- ②31日以上45日以内 22,000円
- ③46日以上60日以内 30,000円



- 民間宿泊施設を利用した、最大14日までのお試し移住を実施(適用要件あり)。1日当たり6,500円を上限とする実費分(宿泊費は1泊当たり、レンタカー借上料は1日当たり)を補助金として交付

■気仙沼市移住・定住支援センターMINATO  
☎0226-25-9119



## その他

## 結婚支援

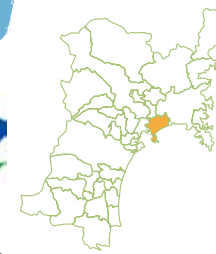
- 新婚世帯の応援として、結婚生活に関わる家賃負担や住宅改修費用等の一部を助成(適用要件あり)。改修費用等の一部を助成(適用要件あり)

- 婚活イベントの運営と、参加者の交通費に補助

■震災復興企画課 ☎0226-22-3408

## 三陸エリア

ひがしまつしまし  
東松島市



お問い合わせ

- 東松島市復興政策部復興政策課地方創生・基地対策係

☎0225-82-1111

〒981-0503

宮城県東松島市矢本字上河戸36番地1



移住に関するページ



ホームページ

## 東松島市暮らしのデータ

- 人口: 38,683人
  - 世帯数: 16,598世帯
  - 保育施設等の数: 10所
  - 小学校の数: 8校
  - 中学校の数: 3校
  - 病院の数: 2院
  - 一般診療所の数: 34所
- 令和5年4月1日時点

## 人育み 人輝く 東松島 ～心ひとつに ともに未来へ～

東松島市は仙台市の北東に位置し、東は石巻市、西は松島町、南は太平洋に面しています。日本三景「松島」の東端に奥松島を望み、海と山と豊かな自然に囲まれたまちです。また、航空自衛隊松島基地所属の「ブルーインパルス」が空を彩ります。気候は、夏涼しく、冬は雪が少ないので暮らしやすい土地です。

交通アクセスは市の中央を鉄道や三陸自動車道が横断しており、仙台までの通勤・通学も比較的容易です。子育てや教育、防災にも力を入れ、様々な支援を行っています。

▶動画もチェック!



〈大森からの風景〉日本三景「松島」の東端にあるもう一つの「松島」～奥松島～



〈ブルーインパルス〉絵画のような美しさで観る人々を魅了するブルーインパルス

## 生活交通情報

仙台市との距離感

- 電車: 約50分(JR仙台駅～JR矢本駅(仙石東北ライン))、約35分(JR仙台駅～JR野蒜駅(仙石東北ライン))
- 車: 約35分(仙台東IC(仙台東部道路)～矢本IC(三陸自動車道))

地域内の移動手段

- 電車: JR仙石線が通っており、市内には8つの駅があります
- バス: 市内全域を運行範囲とするデマンド型乗合タクシー(らくらく号)を運行
- 車: 三陸自動車道はインターチェンジが3か所あります

## こんな人におすすめ!

海や山が好きな方

交通の便が良いまち  
(仙台市や石巻市に通勤・通学)に  
住みたい方

穏やかな気候を  
好む方

## 空き家情報

- 市内に存在する空き家を有効活用し、他市町村にお住まいの方が本市への定住及び交流による地域の活性化を図るため、「空き家バンク」を運営しています。物件情報や利用申込方法をホームページで紹介していますので、ご覧ください  
※物件見学や交渉には事前の利用登録が必要です



■復興政策課 ☎0225-82-1111(内線1234)

## 住宅取得支援

- 定住化促進事業費補助金：市外から移住し、住宅を取得する方に対し住宅取得の形態(新築・中古での取得、市内・市外事業者の利用等)により住宅取得費用を最大100万円補助  
※当補助等を利用する方は、条件により【フラット35】地域連携化型住宅ローンの利用可能
- 空き家バンク補助金：空き家バンクを利用し、売買又は賃貸に移住した方又は空き家所有者に対し改修費として最大50万円を補助。売買の場合、定住化促進事業費補助金との併用が可能
- 復興政策課 ☎0225-82-1111(内線1234)

## 医療費助成

- 子ども医療費助成：18歳到達年度末までの全ての児童の医療費を全額助成
- 母子父子家庭医療費助成：母子(父子)家庭の母(父)及びその子ども(18歳到達年度末まで)の医療費を一部助成(要件あり)
- 子育て支援課 ☎0225-82-1111(内線1420)

## 就学・教育支援

- 海と森の学校：子どもたちの心のケア・ふるさとを大事にする心を育むため、豊かな自然環境を活用した学校づくりを推進しています。宮野森小学校に隣接する「復興の森」には、散策路・サウンドシェルター・展望デッキなどの活動拠点があり、自然の中で生態系を学べる環境があります
- 教育総務課 ☎0225-82-1111(内線1261)

## 子育て支援

- 多子世帯の負担軽減：兄弟姉妹で保育園に入所する場合、保育料を軽減(第2子×1/2、第3子以降無料、幼稚園・保育園の併用可能)
- 子育て支援課 ☎0225-82-1111(内線1182)
- ファミリーサポート事業：地域内で子育ての支援を受けたい方と支援できる方をマッチング(子どもの一時預かりや送迎など)  
※利用対象：生後2か月～小学6年生までのお子さんがいる保護者の方  
※利用料金：600～700円/時間
- ファミリーサポートセンター ☎0225-84-2676

- 子育て支援センター(あいあい(鳴瀬地区)、ほっとふる(矢本地区))：どなたでも自由に、無料で利用できる遊び場で、子育てについての情報提供や相談に対応。子ども達はのびのび遊び、親同士は子育ての悩みなどについて気軽に交流できます
- あいあい ☎0225-87-2338
- ほっとふる ☎0225-84-2676



## 就職支援

- 勤労者生活安定資金融資：市内に1年以上お住まいの方または市内同一中小企業に1年以上お勤めの方に対し、教育資金や生活資金等の融資あっせん
- 商工観光課 ☎0225-82-1111(内線2163)
- 奨学金返還支援：看護師等の資格を有し、県内医療機関等で正規雇用された方に対し、学生時の奨学金返還額の一部を最大5年間助成(年間上限最大20万円)  
※市外在住の方にも助成制度あり
- 高齢障害支援課 ☎0225-82-1111(内線1186)

## 起業支援

- 中小企業育成融資：市内において事業資金を必要とする中小企業に資金の融資をあっせんと助成(上限2千万円)
- 創業支援ワンステップ窓口：創業支援のための窓口を設置。各関係機関と連携を図りながら、創業を希望される方の様々な相談へ丁寧に対応

- 創業支援補助金：市内で新たに創業・第二創業する方に対し、その経費の一部を補助(新規創業の場合：補助率2/3、上限250万円、第二創業の場合：補助率1/3、上限250万円)
- 商工観光課 ☎0225-82-1111(内線2163)

## 就農支援

- 新規就農者育成総合対策(経営開始資金)認定新規就農者として市から認定を受け、その他の条件を満たした方に、国が年間最大150万円を最長3年間交付
- 東松島市新規就農支援事業補助金  
新規就農者育成総合対策(経営開始資金)の交付が決定した方に、市の独自支援として年間最大30万円を最長3年間交付
- 農林水産課 ☎0225-82-1111(内線2140)

## 相談・体験

### 移住相談窓口

- 移住相談窓口：移住・定住に関する情報を集約した窓口を設置  
若者、子育て世代、中高年世代、退職者など一人ひとりの希望に応じた情報提供及び支援を行い、移住への第一歩を後押し
- 復興政策課 ☎0225-82-1111(内線1264)

## お試し住宅・お試し移住

●お試し移住：本市への移住に興味がある方を対象に、3日～7日の間で市内の「あおみな」か「つながる家」のどちらかの施設に宿泊滞在いただき、東松島のライフスタイルを体験してもらうもの

移住コーディネーターが体験等をコーディネートします(コーディネーター支援料として5,000円必要)

■復興政策課 ☎0225-82-1111(内線1264)

## その他

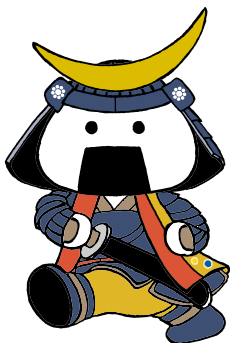
### 結婚支援

●婚活イベント：年2回程度、男女の出会いの場として婚活パーティー及び婚活プロフェッショナルからの事前セミナーを実施、マッチングシステムを運用し、登録した男女を個別に「マッチング」させ引き合わせる

■市民協働課 ☎0225-82-1111(内線3805)

●結婚新生活支援：新婚世帯に対し、住宅購入又は賃借住宅費用、引越費用を助成(上限30万円)

■子育て支援課 ☎0225-82-1111(内線1420)



## 三陸エリア

おながわちょう

# 女川町



### ■女川町暮らしのデータ

- 人口：5,928人
- 世帯数：3,014世帯
- 保育施設等の数：2所
- 小学校の数：1校
- 中学校の数：1校
- 一般診療所の数：1所

令和5年3月31日時点

お問い合わせ

●女川町企画課定住・土地利用係

☎0225-54-3131

〒986-2265

宮城県牡鹿郡女川町女川一丁目1番地1



移住に関するページ



ホームページ

## あたらしいスタートが 世界一生まれる町へ。

始発駅の町、女川。この町からスタートしているのは、列車だけではありません。仕事も駅も商店街も、そして人も、マイナスから立ち上がり、あたらしいスタートを切っています。町も、人も、いつだってスタートできます。

豊かな海、山、川に囲まれたこの町には、あたらしいスタートに挑戦している人たちがいて、あなたのスタートを応援するあたたかい人たちがいます。女川は、すべての人のあらゆるスタートを応援する町です。



〈女川駅前レンガみちから見る初日の出〉女川から新しい一年をスタートしよう。



〈女川駅・女川温泉ゆぼつぼ〉駅舎と温泉の合築施設。

▶動画もチェック!



### 🚗 生活交通情報

仙台市との距離感

- ・電車：約90分(JR仙台駅～石巻駅(仙石線)～女川駅(石巻線))  
※JR仙石東北ライン利用による仙台駅直通便も利用可能
- ・車：約75分(仙台東IC～石巻女川IC(三陸自動車道)～国道398号線)

地域内の移動手段

- ・車：三陸自動車道石巻女川ICまで車で約30分
- ・定期航路：出島、江島行き(1日3便)
- ・町民バス：中心部は1日7～8便、離半島部は1日3便運行

＼こんな人におすすめ!／

海と山の近くで暮らしたい方

新鮮な魚介類を楽しみたい方

街づくりに関わりたい方

## 住まい

### 空き家・空き地情報

- 町内における空き家等の有効活用と定住促進による地域の活性化を図るため、町のホームページに「空き家・空き地」の情報掲載



■企画課 ☎0225-54-3131

### 住宅取得支援

- 町内に新築・中古住宅(土地を含む)を取得したり、既存住宅の建替えを行う方に補助金を交付

■企画課 ☎0225-54-3131

### リフォーム支援

- 木造住宅の耐震診断、改修工事を行う方への補助金の交付や危険なブロック塀等の除去費用を一部助成

■建設課 ☎0225-54-3131

## 子育て

### 医療費助成

- 0歳から18歳到達年度までの子どもの医療費を助成。ひとり親世帯の医療費を助成

■健康福祉課 ☎0225-54-3131

### 出産支援

- 特定不妊治療に要した費用の一部を助成
- 保健センター ☎0225-53-4990

### 子育て支援

- 同一世帯から2人以上の児童が入所している場合、2人目の児童の保育料は半額とする。第3子以降の児童の保育料は無料(要件あり)
- ひとり親世帯または在宅障害児(者)のいる世帯については、保育料を減額(要件あり)
- 健康福祉課 ☎0225-54-3131

### 就学・教育支援

- 経済的理由により、小・中学校へ就学が困難な児童・生徒の保護者に対して、就学奨励についての国の援助に関する法律及び同法施行規則に基づき、学用品費や学校給食費の就学費用を援助
- 学習塾等費用助成事業：4歳から18歳までの間、学習塾や文化・スポーツ教室などに通う際の費用の一部を補助
- 基礎学力充実支援事業：本町の小・中学生が漢字検定、英語検定、数学(算数)検定を受検した際の受検料の一部または全部を補助
- 高等学校等通学費等補助金：高校生等が通学のために必要となる定期券等の費用の一部を補助
- 教育局 ☎0225-54-3133

## 仕事

### 就職支援

- 資格取得支援：町が認める必要な資格を取得した方に対し女川町資格取得支援事業補助金を交付。資格取得の例)大型自動車運転免許、介護職員初任者研修など
- 企画課 ☎0225-54-3131
- 無料職業紹介所：町内に居住する求職者を対象に無料で職業紹介を行う紹介所を開設
- 産業振興課 ☎0225-54-3131

### 起業支援

- 「女川フューチャーセンターCamass(カマス)」は、コワーキングスペース、創業支援、集いの場としての3つの役割を担う「仕事」「創業」「出会い」の場。有料コワーキングスペースには様々なデスクタイプと2つの会議室が用意されています。詳細はWEBページをご確認ください
- 「創業本気プログラム」：本気で創業したい人向けの創業支援プログラム。地方で創業する全ての人を本気で応援します。(2日間×3回の計6日間)

■NPO法人アスヘノキボウ ☎0225-98-7175



### 就漁支援

- 町が認める必要な資格を取得した者に対し女川町資格取得支援事業補助金を交付例)小型船舶免許、玉掛け技能講習など
- 企画課 ☎0225-54-3131

## 相談・体験

### お試し住宅・お試し移住

- 5～30日間、実際に女川に住んでみて、この町の人や雰囲気に触れながら「暮らす」、「働く」そして「町の未来に関わる」という女川町ならではのライフスタイルを体験

■NPO法人アスヘノキボウ ☎0225-98-7175



みなみさんりくちょう

# 南三陸町



## ■南三陸町暮らしのデータ

- 人口: 11,888人
  - 世帯数: 4,439世帯
  - 保育施設等の数: 5所
  - 小学校の数: 5校
  - 中学校の数: 2校
  - 病院の数: 1院
  - 一般診療所の数: 3所
- 令和5年4月1日時点



ホームページ

お問い合わせ

●南三陸町企画課企画情報係

☎0226-46-1371

〒986-0725

宮城県本吉郡南三陸町志津川字沼田101番地

## 森 里 海 ひと いのちめぐるまち 南三陸

南三陸町は、宮城県北東部に位置しリアス式海岸を有する自然豊かな海沿いのまちです。海のイメージが強いですが、町の面積の77%が山林で、森と海に囲まれた里の暮らしでは自然との繋がりを強く感じられます。現在、一次産業では環境に配慮した資源循環型の新たな取り組みを進めており、その地域資源を活かした観光・体験交流事業などに多くの観光客が訪れています。南三陸町では新たな可能性を見つけ、チャレンジする方を応援します。



〈自然のキャンパス〉青い海に浮かぶ島、その海を包み込む緑豊かな山々



〈豊かな海の生態系〉ラムサール条約登録を目指す豊かな自然環境

## 🚗 生活交通情報

仙台市との距離感

- ・バス: 約90分(宮城県庁～JR志津川駅(高速バス))
- ・車: 約80分(仙台東IC(仙台東部道路)～南三陸海岸IC(三陸自動車道))

地域内の移動手段

- ・バス: JRが運行するBRT(バス高速運送システム(前谷地～気仙沼間))に加え、町内を運行する南三陸乗合バス
- ・車: 町内に4か所ある三陸自動車道ICまではそれぞれ数分。日常生活では自家用車の必要性が高い

＼こんな人におすすめ!／

山も海も両方  
楽しみたい方

自分の可能性を  
見つけたい方

街づくりに  
興味がある方

## 🏠 住まい

### 空き家情報

- 空き家バンクを開設し、町に登録している仲介業者が契約をサポート。最大70万円の空き家改修と不用品整理に使える補助金や仲介手数料など支援制度が充実



■企画課 ☎0226-46-1371

### 住宅取得支援

- 若者の住宅取得を応援するため、40歳未満の子育て世帯や新婚世帯が住宅を建築または購入(中古を除く)した場合に最大100万円を補助(町の造成団地も好評分譲中)

■企画課 ☎0226-46-1371

### 家賃補助

- 子育て世帯に月額2万円、その他世帯にも月額1万円を上限に最大24ヶ月分の家賃を助成

■企画課 ☎0226-46-1371

- 移住者向けに定住促進住宅を整備(家賃2万4千円～3万2千円)

■建設課 ☎0226-46-1377

## 👨‍👩‍👧‍👦 子育て

### 医療費助成

- こども医療費の助成により、18歳に達してから最初の3月31日までの保険診療に係る医療費の窓口負担が保護者の所得に関わらず無料
- 母子・父子家庭医療費の助成により、18歳に達してから最初の3月31日までの間にある子を扶養するひとり親家庭等に対して、医療費の自己負担金額が一定額を超える場合に助成

■町民税務課 ☎0226-46-1372

### 出産支援

- 出産時に子育て応援券(商品券)を配布(第1子3万円、第2子5万円、第3子10万円)
- 特定不妊治療費助成(1回あたりの上限15万円)

■保健福祉課 ☎0226-46-1402

### 就学・教育支援

- 就学時に1万円分の子育て応援券(商品券)を配布
- 保健福祉課 ☎0226-46-1402
- 町内の公立学校(志津川高校)と連携し無料の学習支援センターを開設。講師が常駐し自律学習のサポートを受けられるほか、タブレットを活用したオンライン講座を受講可能

■企画課 ☎0226-46-1371

## 子育て支援

- 保育料無償化に加え、3歳未満児についても軽減措置を拡充している(第2子半額、第3子以降無料)
  - 町内3ヶ所に子育て支援センターを開設し、常時4名のスタッフが育児相談や親子クッキングなどイベントを開催。また、ママさんたちが企画する自主活動のサポートも実施
- 保健福祉課 ☎0226-46-1402

## 仕事

### 就職支援

- Uターン者雇用奨励金により、移住者本人に対し、移住者の正規雇用を促進するための雇用奨励金を交付
  - 南三陸町無料職業紹介所を開設し、専門の相談員による求人・求職に関する相談及び紹介(無料)
- 商工観光課 ☎0226-46-1385

### 起業支援

- 起業支援補助金制度により、地域の資源を活用して新たに事業を開始しようとする方を支援(開業準備経費及び施設設備費補助:上限200万円、運転経費及び雇用経費補助:上限100万円)
- 商工観光課 ☎0226-46-1385

### 就農支援

- 新規就農者に青年就農給付金を支給
- 農林水産課 ☎0226-46-1378

## その他

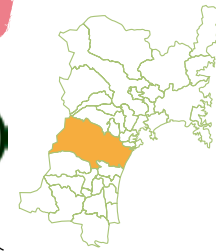
### 結婚支援

- 結婚相手紹介サービスを利用し、専任の婚活コンシェルジュとともに1年以内の成婚をサポート(入会金・活動サポート費を町が負担)
- 企画課 ☎0226-46-1371

## 仙台エリア

せんだいし

# 仙台市



お問い合わせ

- 仙台市まちづくり政策局政策企画部政策企画課

☎022-214-1245

〒980-8671

宮城県仙台市青葉区国分町三丁目7-1



ホームページ

### ■仙台市暮らしのデータ

- 人口:1,094,520人
  - 世帯数:540,158世帯
  - 保育施設等の数:421所
  - 小学校の数:125校
  - 中学校の数:74校
  - 病院の数:56院
  - 一般診療所の数:939所
- (人口、世帯数、保育施設等の数は令和5年4月1日時点)  
(小学校、中学校の数は令和4年5月1日時点)  
(病院、一般診療所の数とは令和2年10月1日時点)

## 豊かな自然と都市機能が調和した 住みやすいまち

仙台市は、1601年伊達政宗公によって築かれ、東北地方の玄関口、そして経済・文化の中心地として繁栄してきました。街中には緑があふれ、中心部を流れる広瀬川とともに都心にいながら自然を満喫することができる“杜の都”です。また、公共交通を中心とした利便性の高い交通体系のもと、郊外の良好な生活環境を維持しながら都心や拠点に高度な機能を集約した、誰もが快適に暮らし活動できるまちです。その上、四季を通じてさまざまなイベントが開催される楽しいまちです。

▶動画もチェック!



〈杜の都 仙台〉  
豊かな自然と都市とが共存する住みやすいまち、仙台。



〈仙台のイベント〉  
仙台七夕まつり、SENDAI光のパージェント等、春夏秋冬イベントが盛りだくさん。

## 生活交通情報

市内はJR東北本線をはじめJR各線と市営地下鉄南北線・東西線が仙台駅を中心に延びており、これら鉄道を補完するように路線バスが運行され、市内の移動は非常に便利になっています。

＼こんな人におすすめ!／

色々なことに  
チャレンジしたい方

自然と街中  
どちらも楽しみたい方

スポーツやイベント  
が好きな方

## 子育て支援

- 保育料無償化に加え、3歳未満児についても軽減措置を拡充している(第2子半額、第3子以降無料)
  - 町内3ヶ所に子育て支援センターを開設し、常時4名のスタッフが育児相談や親子クッキングなどイベントを開催。また、ママさんたちが企画する自主活動のサポートも実施
- 保健福祉課 ☎0226-46-1402

## 仕事

## 就職支援

- Uターン者雇用奨励金により、移住者本人に対し、移住者の正規雇用を促進するための雇用奨励金を交付
  - 南三陸町無料職業紹介所を開設し、専門の相談員による求人・求職に関する相談及び紹介(無料)
- 商工観光課 ☎0226-46-1385

## 起業支援

- 起業支援補助金制度により、地域の資源を活用して新たに事業を開始しようとする方を支援(開業準備経費及び施設設備費補助:上限200万円、運転経費及び雇用経費補助:上限100万円)
- 商工観光課 ☎0226-46-1385

## 就農支援

- 新規就農者に青年就農給付金を支給
- 農林水産課 ☎0226-46-1378

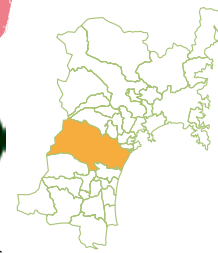
## その他

## 結婚支援

- 結婚相手紹介サービスを利用し、専任の婚活コンシェルジュとともに1年以内の成婚をサポート(入会金・活動サポート費を町が負担)
- 企画課 ☎0226-46-1371

## 仙台エリア

# 仙台市



お問い合わせ

- 仙台市まちづくり政策局政策企画部政策企画課
- ☎022-214-1245  
〒980-8671  
宮城県仙台市青葉区国分町三丁目7-1



ホームページ

## ■仙台市暮らしのデータ

- 人口:1,094,520人
  - 世帯数:540,158世帯
  - 保育施設等の数:421所
  - 小学校の数:125校
  - 中学校の数:74校
  - 病院の数:56院
  - 一般診療所の数:939所
- (人口、世帯数、保育施設等の数は令和5年4月1日時点)  
(小学校、中学校の数は令和4年5月1日時点)  
(病院、一般診療所の数とは令和2年10月1日時点)

## 豊かな自然と都市機能が調和した 住みやすいまち

仙台市は、1601年伊達政宗公によって築かれ、東北地方の玄関口、そして経済・文化の中心地として繁栄してきました。街中には緑があふれ、中心部を流れる広瀬川とともに都心にいながら自然を満喫することができる“杜の都”です。また、公共交通を中心とした利便性の高い交通体系のもと、郊外の良好な生活環境を維持しながら都心や拠点に高度な機能を集約した、誰もが快適に暮らし活動できるまちです。その上、四季を通じてさまざまなイベントが開催される楽しいまちです。

▶動画もチェック!



〈杜の都 仙台〉  
豊かな自然と都市とが共存する住みやすいまち、仙台。



〈仙台のイベント〉  
仙台七夕まつり、SENDAI光のパージェント等、春夏秋冬イベントが盛りだくさん。

## 生活交通情報

市内はJR東北本線をはじめJR各線と市営地下鉄南北線・東西線が仙台駅を中心に延びており、これら鉄道を補完するように路線バスが運行され、市内の移動は非常に便利になっています。

## こんな人におすすめ!

色んなことに  
チャレンジしたい方

自然と街中  
どちらも楽しみたい方

スポーツやイベント  
が好きな方



## 住まい

### 住宅取得支援

- 【新築向け】ZEH住宅またはZEH+住宅であり、かつ「市独自の断熱基準」を満たす住宅の取得にかかる費用の一部を補助



- 環境局 地球温暖化対策推進課  
☎022-214-8232

### リフォーム支援

- 【改修向け】住宅の断熱性能を高める改修工事に要する経費の一部を補助



- 環境局 地球温暖化対策推進課  
☎022-214-8232

## 子育て

### 医療費助成

- 中学3年生まで入院・通院に係る医療費(保険診療に限る)の自己負担額を助成。小学生・中学生は一部負担金あり。一部負担金は、通院で初診・初検料算定時500円、入院は1日500円(最大10日分)。所得制限なし

- 子ども若者局 子ども支援給付課  
☎022-214-8202

- 障害のある方に対し、保険診療による医療費の自己負担額の全部または一部を助成。(身体・知的・精神障害者対象。障害程度、所得による要件あり)

- 健康福祉局 障害企画課  
☎022-214-6135

### 出産支援

- 市内在住で妊娠している方は、妊娠中に1回無料で市内の登録歯科医療機関で歯科健診の受診が可能

- 子ども若者局 子ども家庭保健課  
☎022-214-8606

- 計14回分の妊婦健康診査の費用を助成(多胎児妊婦の場合は、計27回まで費用助成)。里帰りのために県外の医療機関を受診した場合は、受診後に申請することで助成が可能

- 遺伝についての不安や悩みを持つ者に対して、結婚や妊娠等への適切な判断ができるように、区役所等における一次相談及び臨床専門医による二次相談を実施

- 子ども若者局 子ども家庭保健課  
☎022-214-8189

### 子育て支援

#### 【育児費用負担軽減】

- 子育てに役立つ育児用品や仙台ゆかりの品などが選べる3万円分のオンラインのカタログギフトを送付し、子どもが生まれた家庭を祝福する



- 子ども若者局 子育て応援プロジェクト推進担当  
☎022-214-2129

- 出産後に、疲労や育児不安、家族のサポートが得られないなどの理由で、育児等の支援が必要な方を対象に、所得に応じた利用料を支払うことで、母体の休息や育児指導等のサービスが受けられる。宿泊・日帰り(病院・診療所・助産所)または、訪問(助産師)がある

- 子ども若者局 子ども家庭保健課  
☎022-214-8189

#### 【生活支援】

- 子育てに関する行政サービスのほか、子育て関連施設やお子さんとお出かけしやすいお店のマップ、親子で楽しめるイベント等、さまざまな情報をウェブ/アプリで発信



- 子ども若者局 子育て応援プロジェクト推進担当  
☎022-214-2129

- 就労等により放課後等に保護者が家庭にいない小学生の児童を対象に、児童館等において適切な遊びや生活の場を提供

- 子ども若者局 児童クラブ事業推進課  
☎022-214-8176

#### 【交流・相談支援】

- 子育てふれあいプラザ等(のびすく)において、乳幼児親子の交流の場の提供、乳幼児の一時預かり、子育てに関する相談支援等、情報提供等を実施



- 子ども若者局 総務課 ☎022-214-8790

- 市内27か所に設置している地域子育て支援センター(室)で、育児に関する専門的な機能を生かし、気軽に利用できる育児相談などの育児支援事業を無料で実施



- 子ども若者局 運営支援課  
☎022-214-8487

### 就学・教育支援

- 第3子以降の小学校入学時に、申請のあった仙台市内に住所を有する保護者等に対し、祝金3万円を支給

- 子ども若者局 子ども支援給付課  
☎022-214-2133

- 経済的理由のため就学困難な公立小・中学校の児童生徒の保護者に対して、学用品費、修学旅行費、学校給食費等を援助する就学援助を実施

- 教育局 学事課 ☎022-214-8861

## 仕事

### 就職支援

- 首都圏等の人材のUIターン就職を促進するため、対面でのイベント等を開催

- 仙台市の産業を担う人材の確保・若者の地元定着を目的として、認定を受けた企業への就職を条件に、入社後3年間の奨学金返還を支援



- 経済局 商業・雇用支援課  
☎022-214-1007

●「SENDAI INC.」を通じた市内IT企業等に関する情報発信



●首都圏等の大学生や専門学校生のUIターン就職も対象として、仙台市内で同業界説明会を開催

■経済局 産業振興課 ☎022-214-8263

## 起業支援

●新事業創出支援融資(起業家支援資金)による開業資金の貸付



■経済局 中小企業支援課 ☎022-214-1003

●仙台市起業支援センターによる起業相談・起業支援情報の発信



●「OHU/MORI」ポータルサイトを通じた起業に関する情報発信



●仙台・東北での起業を促進するため、専門スキルを持った人材と仙台・東北の起業家のマッチングイベントを首都圏で開催

■経済局 スタートアップ支援課 ☎022-214-8278

## 就農支援

●6次産業化に係る総合的な支援  
●せんだい農業園芸センターみどりの社での栽培技術・農業経営等に関する研修



■経済局 農政企画課 ☎022-214-8266

●小規模農業用機械導入費用の一部を助成。(事業費の1/2、上限額10万円)

●パイプハウス設置費用の一部を助成。(上限額あり)



■経済局 農業振興課 ☎022-214-7327

## 仙台エリア

しおがまし  
塩竈市



お問い合わせ

●塩竈市総務部政策課政策企画係  
☎022-355-5631  
〒985-8501  
宮城県塩竈市旭町1番1号



ホームページ

### ■塩竈市暮らしのデータ

- 人口: 52,296人
  - 世帯数: 24,058世帯
  - 保育施設等の数: 13所
  - 小学校の数: 7校
  - 中学校の数: 5校
  - 病院の数: 4院
  - 一般診療所の数: 42所
- 令和5年4月1日時点

## 海と社(やしろ)に育まれる 楽しい塩竈

塩竈市は宮城県のほぼ中央、仙台市と日本三景で知られる松島との中間に位置しています。陸奥国一之宮として1,200年以上の歴史がある鹽竈神社の門前町として、また国内有数の港町として栄えてきました。

新鮮な海の幸を使った寿司店が数多く並び、地酒や笹かまぼこ、藻塩を使ったスイーツなど食のまちとしても魅力的です。また、古くから松島観光の玄関口としても知られており、「奥の細道」には松尾芭蕉が塩竈から松島へ舟で渡ったことが綴られています。



〈塩竈みなと祭〉「日本三大船祭り」の一つ。御神輿を乗せた船が松島湾を巡幸。



〈塩釜水産物仲卸市場〉新鮮な魚介類と豊富な食材が勢揃いしています。

### 生活交通情報

仙台市との距離感

- 電車: JR仙台駅～本塩釜駅(JR仙石線) 29分  
JR仙台駅～塩釜駅(JR東北本線) 17分
- 車: 国道45号線 約40分

地域内の移動手段

市内にはJR仙石線の駅が3つ、JR東北本線の駅が1つあり仙台市からのアクセスも良く、とても便利です。市内循環バスとして「しおナビ100円バス」と「NEWしおナビ100円バス」が運行しています。

＼こんな人におすすめ!／

寿司に目が無い方

のびのびと子どもを育てたい方

島遊びを楽しみたい方

## 住まい

### 空き家情報

- 空き家を「売りたい」「貸したい」とお考えの所有者に物件を市に登録していただき、空き家を「買いたい」「借りたい」とお考えの利用希望者に情報提供する制度(市では売買等に関する交渉及び契約等の媒介行為は行わない。)
- まちづくり・建築課 ☎022-364-2510

### 住宅取得支援

- 子育て・三世代同居近居住宅取得支援事業：市外から転入し、市内に新たに住宅を取得し居住する方のうち、一定の条件を満たした方に住宅取得費を補助(上限あり)
- 政策課 ☎022-355-5631
- 地域優良賃貸住宅：子育て世代(18歳未満の子供のいる世帯)を対象とした家族世帯向け賃貸住宅を運営
- 所有者が空き家バンク制度に登録する空き家の住宅状況調査を行う際、その調査経費を補助する(上限あり)
- まちづくり・建築課 ☎022-364-2510

## 子育て

### 医療費助成

- 塩竈市子ども医療費助成制度：子どもが健康保険を利用して、医療機関等を受診された場合や保険薬局で薬を受け取った場合に、入・通院にかかる医療費の自己負担額を助成
- 保険年金課 ☎022-355-6519

### 出産支援

- “こんにちは赤ちゃん”誕生祝いギフト贈呈事業：塩竈市で生まれた赤ちゃんとその家族を祝福し、お客様の健やかな成長を願い、お祝いギフトを贈呈
- 子ども未来課 ☎022-355-7610

### 子育て支援

- 地域子育て支援センター事業：乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を提供
- 子ども未来課(しおがま子育て支援センター「こころん」) ☎022-363-3630
- ファミリーサポート事業：子どもを預かってほしい方、預かることのできる方の相互の信頼関係のもとに子育てを助け合う事業
- 藤倉児童館運営事業：子どもたちに健全な遊びを与え、児童の健全育成を増進し、情操を豊かにするための施設として、児童館を自由解放
- 放課後児童クラブ運営事業：保護者が就労などにより昼間家庭にいない小学生の児童を対象に、児童健全育成を図ることを目的とし、授業終了時間に合わせて各学校で開設
- 子ども未来課(子ども企画係) ☎022-355-7610

## 仕事

### 起業支援

- 塩竈市シャッターオープン・プラス事業：中心市街地の空き店舗1階を賃借し起業する方(一部既起業者含む)で、地域資源を活用または商業復興、にぎわい創出に寄与する事業をする方を支援(諸条件、審査選考あり)
- 塩竈市商人塾：市内の商店主や塩竈で起業をお考えの方を対象に、商店の底力をつける実践的な講座や地域に根差した持続的な商売のヒントを学ぶ講座を実施
- 商工観光課 ☎022-364-1124

## その他

### 結婚支援

- 塩竈市婚活支援補助事業：結婚を希望する方々の新たな出会いを応援するため、『みやぎ結婚支援センター「みやマリ!」』への入会登録料を一部補助
- 政策課 ☎022-355-5631
- 塩竈市新婚さんいらっしやい事業：塩竈市に婚姻届を提出した世帯へ結婚祝金を支給
- 市民課 ☎022-355-6494



なとりし  
名取市



ホームページ

■名取市暮らしのデータ

- 人口:79,519人
  - 世帯数:33,000世帯
  - 保育施設等の数:28所
  - 小学校の数:10校
  - 中学校の数:4校
  - 義務教育学校の数:1校
  - 病院の数:4院
  - 一般診療所の数:47所
- 令和5年4月1日時点

お問い合わせ  
●名取市企画部なとりの魅力創生課魅力創生係  
☎022-724-7182  
〒981-1292  
宮城県名取市増田字柳田80

豊かな自然と便利な生活空間に  
包まれた快適で住みやすいまち

名取市は、宮城県の中央部に位置し、東北の中核都市である仙台市に隣接しています。仙台駅まで電車で約13分という環境にありながら、東は太平洋に面し、西部には広大な山並みが広がるなど豊かな自然に囲まれ、冬でも雪が少ない温暖な気候もあって、快適で過ごしやすいまちが形成されています。また、郊外型の商業施設が多く立地しており、買い物や生活にも便利で住みやすいまちです。



〈仙台空港〉  
運営の民営化により  
ますます発展を続ける  
東北の空の玄関口



〈かわまちてらす閣上〉  
名取川沿いの新たな  
商店街。川辺のテラス  
で飲食も楽しめる憩  
いの場

生活交通情報

仙台市  
との  
距離感

- ・電車:約13分(JR仙台駅~名取駅(東北本線、仙台空港アクセス線))
- ・車:約30分(国道4号線)

地域内の  
移動手段

- ・電車: JR東北本線、仙台空港アクセス線が通っており、市内に5つの駅がある
- ・バス: 乗合バス「なとりん号」が幹線路線と生活路線の2系統運行  
一部地域では宮城交通のバスが運行
- ・車: 仙台東部道路へ繋がる名取ICと名取中央SIC、仙台空港ICが市内にあり、東北自動車道へ繋がる仙台南ICには名取駅から車で約25分

こんな人におすすめ! /

日常生活の利便性が高く、  
首都圏や海外へのアクセス  
も便利な場所に住みたい。

海や山、緑が多い自然環境  
豊かなまちで生活したい。

保育施設や公園が多く、  
子育てに力を入れている  
まちで子育てしたい。

住まい

空き家情報

- 空き家の情報をホームページ等で紹介
- なとりの魅力創生課 ☎022-724-7182

住宅取得支援

- 市が指定する特定エリアに新たに住宅を  
購入した世帯に補助金を交付
- なとりの魅力創生課 ☎022-724-7182

子育て

医療費助成

- 子ども医療費助成制度  
令和4年10月診療分より、①助成対象者  
を18歳まで拡大、②小学生以上の初診料  
500円の撤廃、③所得制限の撤廃の3つ  
の要件を拡充
- こども支援課 ☎022-724-7119

出産支援

- 産婦健康診査助成事業として、2回分(産  
後2週頃及び4週頃)の健康診査にかかる  
費用を助成(健診1回につき5,000円上限)
- 育児ヘルプサービスでは、出産後おおむね  
1か月以内(それ以降になる方は要相談)  
を期間として、何らかの事情で日中に家庭  
の支援が受けられず家事や育児が困難  
な家庭を対象に、ヘルパーを派遣
- 保健センター ☎022-382-2456

子育て支援

- 病後児保育事業では、病気が回復してきて  
いるが安静が必要な時期に、専用の保育室  
で看護師・保育士が子どもをお預かりする

サービスを実施

- こども支援課 ☎022-724-7181

就学・教育支援

- 市内の公立中学校に通う生徒(義務教育  
学校7年生から9年生を含む)を対象とし  
て、給食費を全額免除、また、市内在住の  
私立中学校等に通う生徒の保護者に対  
して給食費相当額を助成
- 学校教育課 ☎022-724-7172

仕事

起業支援

- 市内の空き店舗を活用し、小売業や飲食  
業など市の指定する業種で、これから創  
業・開業する方に補助金を交付
- 商工観光課 ☎022-724-7150
- 市内にある空き家住宅を活用して起業  
する方に対して、事業費の2分の1(上限  
100万円)を補助
- なとりの魅力創生課 ☎022-724-7182

就農支援

- 市内で新規に農業を始めたい方に対し  
て、その就農形態に応じた就農相談、情報  
提供等の支援を実施
- 農林水産課 ☎022-724-7153

その他

結婚支援

- AIを利用したマッチング等を行っている  
「みやぎ結婚支援センター(みやマリ)」へ  
の入会登録料の一部を補助
- なとりの魅力創生課 ☎022-724-7182

たがじょうし  
多賀城市



ホームページ

■多賀城市暮らしのデータ

- 人口: 62,066人
  - 世帯数: 28,090世帯
  - 保育施設等の数: 27所
  - 小学校の数: 6校
  - 中学校の数: 4校
  - 病院の数: 1院
  - 一般診療所の数: 37所
- 令和5年4月1日時点

お問い合わせ  
●多賀城市企画経営部企画課  
☎022-368-1141  
〒985-8531  
宮城県多賀城市中央2丁目1番1号

日々のよろこびふくらむまち  
史都 多賀城

宮城県のほぼ中央に位置して生活利便性が高く、日本三大史跡の一つである多賀城跡など多数の歴史遺産を有し、歴史や自然を身近に感じられるまちです。

2016年にはJR仙石線多賀城駅前に民間の書店やカフェを併設する市立図書館がリニューアルオープンし「東北随一の文化交流拠点」づくりを進めています。

古来多くの人と文化が行き交ったこの歴史ある地で、文化やアートに触れ、誰もがよろこびや楽しさを見つけられるまちづくりに取り組んでいます。



〈多賀城碑〉  
日本三古碑の一つに数えられる重要文化財。



〈多賀城跡あやめまつり〉  
毎年6月中旬～下旬頃に行われ、800種300万本のアヤメ、ハナショウブ、カキツバタが咲き誇ります。

生活交通情報

仙台市との距離感

- ・電車: 約20分 (JR仙台駅～多賀城駅 (仙石線))
- ・車: 約30分 (国道45号線)

地域内の移動手段

- ・電車: JR仙石線とJR東北本線の2路線が通っており、市内外に利用可能な駅が7つあります
- ・バス: 市内を7路線 (多賀城東部線、多賀城西部線、汐見台団地線、NEWしおナビ100円バス、七ヶ浜町民バスぐるりんこ、仙台市交通局2路線) が運行しています

こんな人におすすめ!

歴史が好きな方

身近に文化・芸術を感じて暮らしたい方

通勤・通学の便が良いところに住みたい方

住まい

リフォーム支援

- 耐震改修費用の一部を補助  
耐震改修工事のみ実施する場合: 工事費の4/5 (限度額100万円)  
耐震改修工事に加えその他改修工事 (リフォーム工事) を実施する場合: 工事費の22/25 (限度額110万円)
- 都市計画課 ☎022-368-1141

子育て

医療費助成

- 満18歳を迎えた最初の3月31日までの入院及び通院の自己負担分を助成 (生活保護受給者及び婚姻歴がある者を除く)
- 国保年金課 ☎022-368-1141

出産支援

- 母子健康手帳の交付、妊産婦健診助成券交付、産前産後サポート事業 (ハッピー♥パパママ学級)、産後ケア事業、妊婦歯科健康診査
- 子ども家庭課 ☎022-368-1141

- 全ての妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができるように、妊娠期から子育てまで一貫して相談に応じ、必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」と子育てに係る費用の負担軽減を図るため、出産・子育て応援ギフトを支給する「経済的支援」を一体的に実施
  - ・出産応援ギフト: 妊婦1人あたり5万円
  - ・子育て応援ギフト: 出生児1人あたり5万円
- 伴走型相談支援: 子ども家庭課
- 経済的支援: 子ども政策課  
☎022-368-1141

相談・交流支援

- 子育て世代包括支援センターでは、妊娠期から子育て期の切れ目ない支援・相談受付をワンストップで実施
- 食育講座、子どもの発育・発達支援 (1歳児come☆かむ広場)、地域企業等との連携事業などを実施
- 電子母子手帳機能を備えた、たがじょう子育て応援アプリ「たがすく」を導入。予防接種スケジュール管理や医療機関・保育所施設検索、子育て支援情報がタイムリーに配信

たがじょう子育て応援アプリ  
「たがすく」WEB版



- 母子保健サービスやライフステージごとに必要な情報をまとめた「多賀城市子育て親育ちサポートブック」を配布
- 発育や発達、健康状態等の相談として保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士による「乳幼児健康相談」を月1回実施
- お子さんの月齢にあわせた「離乳食教室」を実施
- 子ども家庭課 ☎022-368-1141
- たがじょう子育てほっとライン  
保健師、助産師による子育てに関する直通の電話相談ダイヤルです
- ☎022-368-1021

## 就学・教育支援

- 経済的理由により就学が困難な公立小・中学校に通う児童・生徒がいる世帯に対し、希望により、学用品費、修学旅行費、校外活動費、学校給食費、医療費等の就学援助を実施
- 教育総務課 ☎022-368-1141

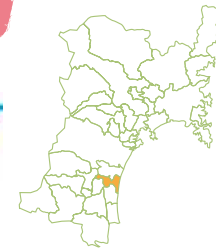
## 仕事

### 起業支援

- 創業支援に係る各種相談受付
- 創業支援事業者との連携及び創業セミナー、ビジネスプランコンテスト等の実施
- 創業支援補助金により新規出店に係る初期投資費用の一部を補助
- 復興産業集積区域への新規進出事業者への税を減免
- 産業振興課 ☎022-368-1141

## 仙台エリア

### いわぬまし 岩沼市



お問い合わせ  
 ●岩沼市政策部まちづくり政策課  
 ☎0223-23-0386  
 〒989-2480  
 宮城県岩沼市桜一丁目6番20号



移住に関するページ



ホームページ

### 岩沼市暮らしのデータ

- 人口：43,545人
  - 世帯数：18,815世帯
  - 保育施設等の数：17所
  - 小学校の数：4校
  - 中学校の数：4校
  - 病院の数：5院
  - 一般診療所の数：24所
- 令和5年4月1日時点

### いちばん いいぞ いわぬま

岩沼市は、仙台市の南18kmに位置し、西の丘陵地帯から太平洋岸まで仙台平野が広がる雪が非常に少ない温暖な都市です。古くから交通の要衝として、宿場町、門前町、城下町として栄え、東北を訪れる方は必ず通ったと言われています。JR東北本線・常磐線、国道4号・6号の合流点であり、東北の玄関口である仙台空港が所在するなど、交通の便に優れた住みやすい街です。“いちばん いいぞ いわぬま”を目指し、住みよいまちづくりに取り組んでいます。



〈日本三稲荷 竹駒神社〉祭事では神輿や稚児行列など、約700人がねり歩く。



〈グリーンピア岩沼〉市街地から車で約10分。緑に囲まれた空間で里山散策やスポーツを満喫。

### 生活交通情報

仙台市との距離感

- 電車：約20分（JR仙台駅～岩沼駅（東北本線・常磐線））
- 車：約40分（国道4号）

地域内の移動手段

- バス：市バス（1回乗車200円、フリー乗車400円）を運行
- 車：岩沼IC（仙台東部道路）まで市中心部から車で約5分
- その他：市内一部地域でデマンドタクシーを運行

### こんな人におすすめ！

通勤・通学に便利なおところに暮らしたい

子どもとの生活を楽しまたい

都会と田舎のちょうどいいところに住みたい

### 移住者たちの声を知りたい方はこちらをCheck! /

#### M みやぎ移住・交流ガイド

エリア情報や、仕事情報、移住者インタビューなど宮城での暮らしがイメージできるコンテンツ満載です。

<https://miyagi-ijuguide.pref.miyagi.jp/>

宮城県の暮らしをぜひ動画でもご覧ください。





## 住宅取得支援

- 雨水貯水タンク設置補助金：購入及び設置に要した費用の1/2を補助(上限2万5千円)
- 上下水道経営課 ☎0223-23-0846
- 住宅用太陽光発電システム設置補助金：自ら居住する住宅に太陽光発電システムを設置する個人への補助
- 環境課 ☎0223-23-0854



## 医療費助成

- 0歳から18歳到達年度の末日までの入院、通院、訪問介護
- 母子または父子家庭の親と、現にその扶養を受けている18歳までの子、父母のない児童等
- 子ども福祉課 ☎0223-23-0529
- 身体障害者手帳1～3級、精神障害者保健福祉手帳1級、療育手帳[A]をお持ちの方、療育手帳[B]をお持ちで知的障害者福祉法に定める職親に委任されている方、特別児童扶養手当の障害程度が「1級」に該当する方  
上記要件に該当する方に保険診療による自己負担額を助成(詳細は窓口へ要確認)
- 社会福祉課 ☎0223-23-0509

## 出産支援

- 特定不妊治療費助成
- 風しんワクチン予防接種費用助成
- 妊婦健診診査費用助成
- 妊婦歯科健康診査費用助成
- 妊婦訪問・相談支援
- 新生児聴覚検査費用助成
- 産婦健康診査費用助成
- 健康増進課 ☎0223-23-0410  
☎0223-23-0794

## 子育て支援

- おたふくかぜワクチン予防接種費用助成
- 里帰り出産等に伴う県外での定期予防接種費用助成
- 中学3年生インフルエンザワクチン予防接種費用助成
- 法定外風しん予防接種費用助成
- 乳幼児健康診査、子育てに関する相談、教室の定期的な開催
- 発育・発達に関する相談
- 産後ケア事業
- 子育てアプリによる情報発信、予防接種進捗管理等の支援
- 健康増進課 ☎0223-23-0410  
☎0223-23-0794
- 出産後の家庭をボランティアが訪問し、子育て支援情報の提供や、子育てについて相談にのるなど、地域で子育てを支援
- 転入してきた親子を対象に、市内の子育て関連施設やカフェ等の紹介を行い、親同士の交流を図る「welcomeサロン」を年3回開催
- 「Happy チャイルドカレンダー」(月間)や「子育てガイドブック」(年刊)を通じて、子育て支援情報を発信

- 小学校区ごとに子育て支援センターを設置し、乳幼児親子への遊び場の提供と交流の促進
- 未来のお子さんへむけてメッセージカード作りとFMいわぬまと一緒にメッセージを収録してCDにする「ママ記念日」を年4回開催
- 子育て支援センター ☎0223-36-8762



## 就職支援

- ハローワーク仙台と連携した出張ハローワーク、合同企業説明会等を実施
- 産業振興課 ☎0223-23-0573

## 起業支援

- 岩沼市商工会等の支援機関と連携し、相談受付や創業希望者への経営計画作成を支援
- 創業希望者に対し、岩沼市商工会に登録された中心市街地空き店舗を活用(入居)して新規開業する事業者に対し、店舗改装費や賃借料を「中心市街地空き店舗活用支援事業補助金」として交付  
<中心市街地空き店舗活用支援事業補助金の補助率及び補助限度額>

### 【店舗改装費】

- 補助率：2分の1
- 補助限度額：100万円以内(3年に分けて補助し、それぞれの限度額は1年目50万円以内、2年目30万円以内、3年目20万円以内)

### 【店舗賃借料】

- 補助率：年額の3分の2
- 補助限度額：年額20万円以内(補助期間は3年まで)

■産業振興課 ☎0223-23-0573

## 就農支援

- 経営開始資金：新規就農者に交付(最大150万円、最長3年間)
- 農林業奨励補助金：事業費10万円～100万円の1/3を助成
- 産業振興課 ☎0223-23-0537

とみやし  
富谷市



■富谷市暮らしのデータ

- 人口：52,215人
  - 世帯数：20,237世帯
  - 保育施設等の数：18所
  - 小学校の数：8校
  - 中学校の数：5校
  - 病院の数：3院
  - 一般診療所の数：27所
- 令和5年4月1日時点



ホームページ

お問い合わせ  
 ●富谷市企画部企画政策課地域経営担当  
 ☎022-358-0517  
 〒981-3392  
 宮城県富谷市富谷坂松田30番地

「住みたくなるまち日本一」を目指して

宮城県のほぼ中央部、仙台市の北隣に位置する富谷市は、約400年前に伊達政宗公の命により開拓した奥州街道の宿場町「富谷宿」を起源として発展し、2016年に市制施行により「富谷市」となりました。豊かな自然、新興住宅地、商業施設、子育て環境などが整備されており、住み良さに関して高い評価を得ています。

市ではまちづくりの将来像に掲げる「住みたくなるまち 日本一」の実現に向けて各種施策に取り組んでいます。



〈特産品ブルーベリー〉  
 毎年7月に市内ケーキ店の協力でブルーベリースイーツフェアを開催しています。

〈しんまち通り〉江戸時代に宿場町として栄えたしんまち通り。歴史の面影が色濃く残ります。



生活交通情報

仙台市との距離感

- ・電車+バス：約45分(仙台市営地下鉄南北線仙台駅～泉中央駅(15分)+路線バス)
- ・車：約35分(国道4号線)

地域内の移動手段

- ・バス：路線バスに加え、コミュニティバス(市民バス)・(1回乗車100円)を運行
- ・車：富谷市役所から東北自動車道の泉ICまで約15分・大和ICまで約10分、仙台北部道路富谷ICまで約5分
- ・その他：一部地域でデマンド型交通を運行

こんな人におすすめ! /

利便性が高く、住みごこちの良い環境で暮らしたい方

保育施設や子育て支援が充実した環境で暮らしたい方

地域コミュニティ活動やまちづくりに興味のある方

住まい

空き家情報

- 空き家情報を紹介している登録事業者(不動産会社)をホームページ等で紹介
- 生活環境課 ☎022-358-0515

子育て

医療費助成

- 入院・通院に掛かる医療費を18歳まで助成(所得制限なし、一部自己負担なし)
- 子育て支援課 ☎022-358-0516

出産支援

- 妊娠期から子育て期まで支援を受けられるよう、ワンストップ拠点「子育て支援センター」を活用し、各種健診や教室、総合的な相談や支援、交流の場の提供を実施
- とみや子育て支援センター「とみここ」☎022-343-5528

子育て支援

- 就労等で保護者が家庭にいない児童を対象とした「とみや放課後児童クラブ」を全小学校の敷地内に設置
- 子育て支援課 ☎022-358-0516

就学・教育支援

- 富谷市出身で高等学校、高等専門学校、大学、短期大学、専修大学(専門課程)に在学する学生向けに無利子の奨学金貸付を実施
- 教育総務課 ☎022-358-3196

仕事

起業支援

- 富谷市まちづくり産業交流プラザで市民の想いを実現するための新しいスタイルの起業塾「富谷塾」を実施
- (株)日本政策金融公庫の創業支援関係融資に係る利子相当額(上限額10万円)を3年間補助
- 市内の空き店舗等を利用する新規創業者に対して店舗取得費・改装費(初年度のみ)の1/2以内を補助(上限額100万円)
- 市内の空き店舗等を利用する新規創業者に対して店舗等賃貸借料月額の1/2以内(上限額2万円)を36ヶ月補助
- 産業観光課 ☎022-358-0524

その他

結婚支援

- 黒川地区の市町村が連携して、毎月結婚相談所を開設。相談は専門のアドバイザーが行い、結婚に関する情報の提供、結婚の相談ならびに結婚相手の紹介を実施
- 富谷市農業委員会 ☎022-358-0523

外出支援

- 重度の障がいや要介護状態にある方に対して、年額1万8千円を上限としてタクシー利用券を助成
- 地域福祉課 ☎022-358-3294
- 高齢者や障がいのある方に対して、バス・地下鉄等の運賃を年間2万円分を上限(うち1割は自己負担)に助成する外出支援乗車証を交付
- 長寿福祉課 ☎022-358-0513  
 地域福祉課 ☎022-358-3294



わたりちょう  
巨理町



■巨理町暮らしのデータ

- 人口：33,175人
  - 世帯数：13,265世帯
  - 保育施設等の数：14所
  - 小学校の数：6校
  - 中学校の数：4校
  - 一般診療所の数：27所
- 令和5年5月1日時点



ホームページ

お問い合わせ  
●巨理町企画課企画班  
☎0223-34-0505  
〒989-2393  
宮城県巨理郡巨理町字悠里1番地

仙台まで30分! 東北の湘南 わたり

この町の魅力はなんといっても、四季折々で楽しめる「食」にあります。その代表格が、巨理町発祥の「はらこめし」。その味は、全国の食通たちをうならせるほどの逸品です。

また、サーフィンやカヌー、SUPなどのマリナクティビティを楽しむことができるほか、新たな町のイチ押しスポット「スケートボードパーク」もあります。そして、海辺の天然温泉「わたり温泉鳥の海」の湯は、別名「美人の湯」。魅力を上げたらキリがないこの町唯一の弱点は東北の中心都市「仙台市」まで30分もかかること。



(B&G海洋センター艇庫)各種マリナクティビティが楽しめます



(元祖はらこめし)鮭のはらこ(いくら)と切り身、新米を味わう、秋の味覚郷土料理「はらこめし」

▶動画もチェック!



🚗 生活交通情報

仙台市との距離感

- ・電車：約30分 JR仙台駅～JR巨理駅(JR常磐線)
- ・車：約40分(長町IC(仙台南部道路)～巨理IC(常磐自動車道)～国道6号)

地域内の移動手段

- ・電車：JR常磐線が通っており、町内には逢隈駅・巨理駅・浜吉田駅の3駅がある
- ・車：町中心部から常磐自動車道巨理ICまで車で約10分、常磐自動車道鳥の海SICまで車で約5分
- ・バス：町民バス「ざざんか号」(1回一般200円、小中学生および高校生100円、未就学児無料)
- ・デマンド型乗合タクシーわたりん号(1回一般400円、小中学生・75歳以上200円、未就学児無料)

＼こんな人におすすめ!／

海・山・川の自然を  
楽しみたい方

充実した子育て支援・  
環境を望む方

温泉が好きな方

🏠 住まい

空き家情報

- 空き家バンクの設置  
空き家情報登録制度を設け、町内の空き家について有効活用を図ること、また、移住・定住の促進をより円滑に進めていくための事業



■町民生活課 ☎0223-34-1113

👨‍👩‍👧 子育て

医療費助成

- 入・通院の医療費について、高校3年生まで自己負担分(保険適用分)を助成
- 子ども未来課 ☎0223-34-1225

出産・子育て支援

- 県内の医療機関で母子健康手帳別冊の受診票(助成券)を利用すると、14回の妊婦健診(指定検査項目)と2回の産婦健診について健診料の助成
- 出産で宮城県外の実家に里帰りしたために、町で交付した妊婦・産婦健康診査受診票が使用できず、自費で妊婦・産婦健診・新生児聴覚検査を受けた方に対して、費用の一部を助成
- 母子健康手帳別冊の受診票を利用すると、町内の指定医療機関で妊娠中に無料で歯科健康診査の受診が可能
- 定期予防接種を県外の病院で受けられる場合は、事前の申請で、接種費用の一部または全額を還付

- 18歳未満の子どもの国民健康保険税の均等割額全額減免  
巨理町独自施策として、子育てに係る経済的負担を軽減することを目的に国民健康保険に加入する18歳未満の子どもの国民健康保険税の均等割額(医療分・後期高齢者支援金等)を全額減免
- 健康推進課 ☎0223-34-0501

- 妊娠・出産に関する給付金など
- 出産・子育て応援給付金  
妊娠届出者へ5万円、出生児の養育者へ5万円を給付します
- わたりっこ未来応援金  
第2子2万円、第3子以降3万円を給付。支給対象児童は、令和5年4月1日以降に出生し、出生後から引き続き本町に住民登録している児童。本事業は、令和7年3月31日までの2カ年の事業
- 子ども未来課 ☎0223-34-1225

- 子育て応援わたりんナビ  
巨理町子育て応援アプリに登録すると子育てに関する情報や相談の予約ができます
- 子育て世代包括支援センター  
☎0223-34-7505

生活支援

- 町内に住所がある方に加え、出産(妊娠中)・転入予定の方も保育施設への入所を申し込むことが可能  
年度内は随時受付を行っていますが、翌年度の入所申込書の受付は10～11月頃  
※詳しい申込方法や利用待機児童の状況は子ども未来課へお問い合わせください
- 町内の認可保育所等で保育士として働く方で、お子様の保育所入所を希望する方は優遇措置あり(優遇措置を適用しても

家庭状況により入所できない場合あり)  
対象(すべて該当の方)  
✓巨理町に保育士及びお子様の住所がある方(転入予定含む)  
✓町内認可保育所等で保育士として1年以上働く(見込の方(内定含む))  
✓勤務時間が実働週5日・1日6時間以上の方  
✓町内の保育所に入所希望で、期間内(例年10～11月頃)に入所申込をされた方  
※申し込みの詳細は10月頃、町ホームページでお知らせ  
※保育士の求人に関する情報は、ハローワークや町ホームページでご確認ください

■子ども未来課 ☎0223-34-1225

## 結婚新生活支援補助

●新婚世帯を対象として住宅取得費やリフォーム代などを補助。最大60万円。婚姻時の年齢が39歳以下で、世帯の所得が500万円未満などの要件あり

■町民生活課 ☎0223-34-1113

## 仕事

## 起業支援

●新規事業者の発掘、地域商業の振興を図ることを目的とし、起業家等に対し店舗の整備費及び賃借料の一部を助成。※助成要件あり

- ・店舗の整備費の1/2以内(上限80万円)
- ・店舗賃借料の1/2以内(月額上限5万円)期間は12ヶ月

●町内で事業を営んでいる事業主、商店主に事業資金として中小企業振興資金を融資幹旋します。融資額は1,000万円、保証

料は全額町で補助します。融資利息1.9%のうち1%は町が利子補給します

■商工観光課 ☎0223-34-0513

## 就農支援

●農業者の確保・育成することを目的に、町外から本町に住民登録し認定新規就農者となって本町で農業に従事し、居住用として住宅を賃借した者を対象に、月額賃貸料の1/2以内、3万円を上限に最大3年間補助

## 就漁支援

●漁業者の確保・育成することを目的に、町外から本町に住民登録し県が実施する長期研修を受けた後本町で漁業に従事し、居住用として住宅を賃借した者を対象に、月額賃貸料の1/2以内、3万円を上限に最大3年間補助

■農林水産課 ☎0223-34-0503

## その他

## グリーンエネルギー自動車購入補助

●燃料電池自動車、電気自動車、プラグインハイブリッド車の購入に対する補助。最大50万円

■町民生活課 ☎0223-34-1113

## 住宅設備自然エネ・省エネ導入補助

●定置用蓄電池、燃料電池システム、高効率給湯器といった自然・省エネ機器等の導入に対する補助。最大10万円

■町民生活課 ☎0223-34-1113

## 仙台エリア

やまもとちょう  
山元町



お問い合わせ

●山元町子育て定住推進課子育て定住推進班

☎0223-36-9835

〒989-2292

宮城県亶理郡山元町浅生原字作田山32



移住に関するページ



ホームページ

## 山元町暮らしのデータ

- 人口: 11,678人
  - 世帯数: 4,819世帯
  - 保育施設等の数: 3所
  - 小学校の数: 4校
  - 中学校の数: 1校
  - 病院の数: 1院
  - 一般診療所の数: 4所
- 令和5年4月1日時点

## 豊かな自然に恵まれた温暖なまち

宮城県の東南端に位置し、東に太平洋を望み、西に阿武隈山地が広がる温暖で自然豊かな暮らしやすい町です。電車(JR常磐線)、高速道路(常磐自動車道)が通り、交通アクセスも便利です。

特産のいちご、りんご、ぶどう(シャインマスカット)、ホッキ貝は人気が高く、地元の新鮮な農水産物の直売所「やまもと夢いちごの郷」もあります。

「子育てするなら山元町」をスローガンに、県内最高水準の住宅取得補助に加え、様々な子育て支援に取り組んでいます。



〈4大グルメ〉いちご、りんご、ぶどう(シャインマスカット)、ホッキ貝が特産品

## 生活交通情報

仙台市との距離感

- ・電車: 約45分 JR仙台駅～山下駅、約50分 JR仙台駅～坂元駅(JR常磐線)
- ・車: 約25分(長町IC(仙台南部道路)～山元IC(常磐自動車道))、約25分(仙台東IC(仙台東部道路)～山元IC(常磐自動車道))

地域内の移動手段

- ・電車: JR常磐線が通っており、町内には2つの駅がある
- ・バス: 町民バス(3路線)を運行
- ・その他: デマンド型乗合タクシーを運行

## こんな人におすすめ!

子育ての環境を充実させたい方

季節のイベントを楽しみたい方

農業や漁業に関わりたい方

## 住まい

### 空き家情報

- 空き家、空き地の情報をホームページで紹介



■子育て定住推進課 ☎0223-36-9835

### 住宅取得支援

- 新規転入者や新婚世帯、子育て世帯を対象に、住宅の新築または購入(中古住宅を含む)を補助(最大370万円)

※各種要件はホームページで紹介しています

#### 山元町移住定住支援補助金



■子育て定住推進課 ☎0223-36-9835

### リフォーム支援

- 新婚世帯や子育て世帯を対象に、最大50万円を補助(上記住宅取得支援制度(中古住宅)との併用も可)

■子育て定住推進課 ☎0223-36-9835

### 家賃補助

- 新規転入者で町内で新規就業する方や新婚世帯、子育て世帯を対象に、民間賃貸住宅(アパート等)の家賃を(最大2万円を24ヶ月間)補助

■子育て定住推進課 ☎0223-36-9835

## 子育て

### 医療費助成

- 子ども医療費助成  
18歳の年度末まで通院及び入院の自己負担分を助成
- 母子父子家庭医療費助成  
母子・父子家庭は、子どもが18歳の年度末までの通院及び入院の自己負担分を助成(所得制限や一部負担はあり)
- 障害者医療費助成
  - ・身体障害者手帳1,2級及び3級(内部疾患)をお持ちの方
  - ・療育手帳Aの交付を受けている方、また療育手帳Bの交付を受け職親に委託されている方
  - ・特別児童扶養手当1級に該当する方
  - ・精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方

■保健福祉課 ☎0223-37-1113

### 出産支援

- ベビーバス・ベビーベッドの無料レンタル
- 出産お祝いとして町内店舗で利用できる「出産お祝い育児支援チケット」を交付(最大24,000円分)
- 出産・子育て応援給付金を支給(妊婦・子ども1人あたり各5万円)

■子育て定住推進課 ☎0223-36-9835

- 産後の授乳指導や育児相談等が受けられる日帰りデイサービスの費用を助成

■保健福祉課 ☎0223-37-1113

## 子育て支援

- 子育てを願いたい人と手伝いたい人をつなぐファミリー・サポート・センターを開設
- 保健師や管理栄養士、看護師が常駐する山元版ネウボラ「子育て世代包括支援センター」
- 巨理町の小児科と連携し、病児・病後児保育の利用が可能
- ベビー・マッサージ・ベビーコミュニケーション講座の無料受講
- 1歳6～8ヶ月児健診及び3歳児健診時に絵本、知育ソールをプレゼント
- 保育所入所児童の主食(温かいご飯)の提供(完全給食の実施)
- 保育所でお昼寝用敷き布団やベッドを準備し、一括して布団の乾燥、消毒を実施
- 保育所で使用するタオルを全てペーパータオルに切り替え
- 町内私立幼稚園に入園する際の制服や学用品代を補助(一律2万円)
- 子育て支援センターにおける育児相談・子育て関連の講座・親子イベント等の開催(親子がふれあえる機会の提供)
- 町の子育て情報をまとめた「やまもと子育てハンドブック」の配布
- 孫育てに役立つ情報を掲載した祖父母向けガイドブック「祖父母手帳」を配布

■子育て定住推進課 ☎0223-36-9835

### 就学・教育支援

- 第3子以降の小学校入学時に入学祝い金を支給(3万円)
- 子育て定住推進課 ☎0223-36-9835
- 義務教育を受ける第2子以降の学校給食費実費全額を補助
- 教育総務課 ☎0223-37-5115

## 仕事

### 就農支援

- JA全農みやぎが、新たないちごの生産者を育成するため「いちごトレーニングセンター」を設置し、山元町を研修会場として、新規就農者研修を実施しています。詳細は町ホームページをご覧ください

【随時募集中】新規就農者研修事業  
「いちごトレーニングセンター」



■農林水産課 ☎0223-37-1119

## その他

### 結婚支援

- みやぎ結婚支援センター「みやマリ」登録料の全額を助成
- 子育て定住推進課 ☎0223-36-9835

まつしままち  
**松島町**



■松島町暮らしのデータ

- 人口: 13,264人
  - 世帯数: 5,742世帯
  - 保育施設等の数: 2所
  - 小学校の数: 3校
  - 中学校の数: 1校
  - 病院の数: 1院
  - 一般診療所の数: 7所
- 令和5年4月1日時点

お問い合わせ  
●松島町企画調整課  
☎022-354-5702  
〒981-0215  
宮城県宮城郡松島町高城字帰命院下ー19番  
地の1



移住に関するページ



ホームページ

歴史・文化・自然と親しむ暮らしを  
してみませんか

松島町の風景は、広島県の宮島、京都府の天橋立と並んで日本三景に数えられ、松尾芭蕉も扶桑第一の好風(日本第一の良い景色)として称えています。また、四季を通じて異なった景観を呈する自然美と、数多くの歴史的・学術的にも価値の高い文化遺産が残され、海沿いは国の特別名勝に指定されています。さらに、瑞巖寺を中心とする寺町の雰囲気になれることができます。

歴史・文化・豊かな自然とともに暮らすライフステージ。松島町は明るい笑顔と温かいおもてなしの心で皆様をお待ちしております。



〈松島湾〉四季折々の表情を見せる松島湾



〈松島の月〉松尾芭蕉も心ひかれた松島の月

▶動画もチェック!



🚗 生活交通情報

仙台市との距離感  
●電車: 約25分(JR仙台駅~松島駅(東北本線))  
約40分(JR仙台駅~松島海岸駅(仙石線))  
●車: 約45分(宮城県道8号仙台松島線)

地域内の移動手段  
●電車: 東北本線と仙石線の2路線が通っており、町内には7つの駅がある  
●バス: 町民バス(1回乗車一般200円、小中学生100円、70歳以上無料)を北松島線、北松島線(中廻り)、松島東線、松島西線と4路線運行  
●車: 三陸自動車道松島海岸ICまで車で約10分

＼こんな人におすすめ!／

風光明媚な土地で暮らしたい方

スポーツやアウトドアが好きな方

歴史文化に興味がある方

🏠 住まい

空き家情報

- 町内の空家となっている家屋や賃貸住宅、宅地として利用できる土地等の情報を提供することにより、住宅、土地などを探している方にそれらの情報を提供し、空家等の有効活用と地域の活性化を図る

■企画調整課 ☎022-354-5702

住宅取得支援

- 町内に新築住宅、もしくは中古住宅を取得し、町外から転入された方を対象に、住宅取得費の10%で50万円(中古住宅の場合は25万円)を上限として補助金を交付さらに、町内業者を利用し建築等を行った場合は、50万円を加算し、最大100万円(中古住宅は最大75万円)を交付

■企画調整課 ☎022-354-5702

👨‍👩‍👧 子育て

医療費助成

- 出生から18歳に達する日の属する年度末まで、通院・入院費の自己負担分を助成(保険診療分について対象。保険適用外については対象外)

■町民福祉課 福祉班 ☎022-354-5706

子ども均等割額減免(国民健康保険税)

- 国民健康保険加入世帯の18歳未満の子どもにかかる国民健康保険税均等割賦課額を全額減免

■国民健康保険税について  
財務課 税務班 ☎022-354-5703

■資格について

町民福祉課 町民サービス班  
☎022-354-5705

出産支援

- 伴走型相談支援  
妊婦・子育て家族のみなさんが、安心して出産・子育てができるよう、面談や継続的な相談等を行い、必要な支援につなぐ取り組みをしています

- 妊産婦健康診査  
妊産婦健康診査受診票(助成券)を交付し、14回まで妊婦健診費用(多胎の場合は6回追加)、産婦健診費用2回分を助成。出産のため県外に里帰りし、自費で妊産婦健診を受けた方に対して費用の一部を助成

- 産後ケア事業  
出産1年未満のお母さんを対象に訪問または助産院でのデイサービスによる支援を行い、産後の体調の回復をサポートします(申請が必要で、合計7回まで利用可。一部サービスに自己負担あり)

- 赤ちゃんほっとサロン  
1歳未満の赤ちゃんとお母さんを対象に、赤ちゃんを囲みながらほっと一息つける時間をすこすサロン、児童館で月に1回開催中

- 新生児聴覚検査事業  
新生児聴覚検査の費用を一部助成  
上限8,000円で初回検査分の助成

■健康長寿課 健康づくり班  
☎022-355-0703

## 子育て支援

- チャイルドシートの無料レンタル
- 留守家庭児童学級  
下校後に両親や祖父母が不在で子どもを保育する人がいない家庭の、町立小学校に在籍する1～6年生の児童を各開設場所で開催
- ファミリーサポートセンター事業  
「仕事が忙しくて保育所や習い事等へお迎えに行けない等の事由により、子育ての手伝いを希望する利用会員を子育ての手伝いができる協力会員がサポートする
- 町民福祉課 こども支援班  
☎022-354-5798

## 就学支援

- 小学校(町内・町外・特別支援学校を含む)  
に入学した第3子以降の児童を養育する保護者の方へ入学祝金3万円を支給
- 町民福祉課 こども支援班  
☎022-354-5798

## 仕事

## 起業支援

- 町内産業の振興及び地域経済の活性化を図るため、新たに創業を目指す方へ創業を開始するまでの必要な経費の一部を補助金として交付
- 産業観光課 産業振興班  
☎022-354-5707

## 相談・体験

### 移住相談窓口

- 松島町への移住・定住に係る相談を随時受付。
- 企画調整課 ☎022-354-5702

## その他

### 通信環境

- 光回線：全域
- ADSL：全域
- ISDN：全域
- CATV：一部



## 仙台エリア

### しちがはままち 七ヶ浜町



お問い合わせ  
●七ヶ浜町政策課まちづくり推進係  
☎022-357-2117  
〒985-8577  
宮城県宮城郡七ヶ浜町東宮浜字丑谷辺5番地1



ホームページ

### ■七ヶ浜町暮らしのデータ

- 人口：18,014人
  - 世帯数：6,835世帯
  - 保育施設等の数：2所
  - 小学校の数：3校
  - 中学校の数：2校
  - 一般診療所の数：4所
- 令和4年1月時点

## 仙台近郊に位置する、 風光明媚な海のまち

七ヶ浜町は宮城県のほぼ中央、仙台市の東に位置し、北は松島湾、東と南は太平洋に面している、東北・北海道の市町村で最も小さな町です。美しい景観を数多く有し、気候も温暖。仙台市中心部から約20kmほどなので、通勤・通学にも快適な環境です。



〈暮蒲田浜〉夏は多くの海水浴客でにぎわいます。



〈多聞山〉松島四大観の1つ「偉観」と称される景観を一望できる多聞山。

### 生活交通情報

仙台市との距離感

- 電車+バス：約50分(JR仙台駅～多賀城駅(仙石線)21分+多賀城駅バス停から町民バス「ぐるりんこ」を利用して、30分)
- 車：仙台駅から約40分(国道45号線)

地域内の移動手段

隣接する多賀城市・塩竈市の仙石線多賀城駅・下馬駅・本塩釜駅、東北本線国府多賀城駅から、七ヶ浜町に接続する路線バスがあります。生活上、自家用車の必要性は高い地域です。

### こんな人におすすめ! /

海が好きな方

コミュニティを大切にしたい方

穏やかな気候で暮らしたい方

## 住まい

### 空き家情報

- 空家の情報を町ホームページ上にて紹介



■政策課 ☎022-357-2117

## 子育て

### 医療費助成

- 高校卒業の年度末までの児童の医療費を助成
- 子ども未来課 ☎022-357-7454

### 出産支援

- 妊婦健診費用、産婦健診費用、新生児聴覚検査費用を助成
- 子ども未来課 ☎022-357-7454

### 子育て支援

- 第3子以降の児童について小学校入学祝い金を支給
- 子ども未来課 ☎022-357-7454
- 子育て支援センター ☎022-362-7731

### 就学・教育支援

- 経済的理由により就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、給食費等の就学費用の一部を支給
- 教育総務課 ☎022-357-7440



## 仙台エリア

# りふちよう 利府町



お問い合わせ  
 ●利府町経済産業部商工観光課シティセールス係  
 ☎022-767-2120  
 〒981-0112  
 宮城県宮城郡利府町利府字新並松4番地



移住に関するページ



ホームページ

### 利府町暮らしのデータ

- 人口: 35,869人
  - 世帯数: 14,086世帯
  - 保育施設等の数: 14所
  - 小学校の数: 6校
  - 中学校の数: 3校
  - 病院の数: 2院
  - 一般診療所の数: 15所
- 令和5年4月1日時点

### 『家族の暮らしにちょうどいいまち』

利府町は、子育て支援が充実。18歳までの医療費助成や小中学生の運動着支給のほか、小・中・高・地域が連携した「志」教育など独自のサービスも多数。また、グランディ・21や加瀬沼公園などの自然豊かな公園、大型ショッピングモール、病院なども充実しています。楽天イーグルスの2軍本拠地としてスポーツも盛んで、「杜の都」仙台、「日本三景」松島、「港町」塩竈などに「気軽にふらっと」足を運べる好立地。宮城県の中央に位置しており他の市町村への通勤、通学にも便利。『家族の暮らしにちょうどいいまち』です。

さらに、起業・市民活動・交流の拠点となる「tsumiki」を中心に、ワクワクするまちづくりを積極的に進めています。



〈グランディ・21〉アスレチックや大きなすべり台は子どもにも大人気。コンサートやスポーツイベントも多数開催



〈tsumiki〉おいしいパンや焼き菓子、かわいい雑貨が集まるマルシェも定期的に開催

### 生活交通情報

#### 仙台市との距離感

- 電車: 約17分 (JR仙台駅～利府駅 (東北本線))
- 車: 仙台市役所から約40分 (県道8号線 (松島方面へ))、約30分 (仙台宮城IC (東北自動車道)～利府塩釜IC (三陸自動車道))

#### 地域内の移動手段

- 電車: 東北本線、仙石線が通っており、町内には3つの駅がある
- バス: 路線バスに加え、町民バスを運行
- 車: 町内には、利府塩釜IC・松島海岸IC・利府中IC (三陸自動車道)、利府しらかし台IC (仙台北部道路)の4つのICがあり、それぞれ町の中心部から最大で約15分

### こんな人におすすめ! /

充実した子育て支援・教育環境を望む方

適度な自然・買い物・医療環境を望む方

暮らしやすさ+ワクワク感の住環境を望む方



## 医療費助成

- 18歳まで助成。所得制限なし
- 子ども支援課 ☎022-767-2193

## 出産支援

- 妊婦健康診査受診を14回分助成多胎妊娠への追加助成。産婦健康診査受診を2回分、申請時聴覚検査受信を2回分助成。県外での里帰り出産にも対応
- 子ども家庭センター ☎022-356-6711

## 子育て支援

- 第3子以降の給食費の助成(3歳、4歳、5歳の園児) 保育所、幼稚園、認定こども園、認可外保育施設すべて対象で、所得制限なし
- 子ども支援課 ☎022-767-2196

- ベビーベットとベビーバスを無料で貸出
- 妊娠期から子育て期の方々の相談場所
- 子ども家庭課 ☎022-345-7503

## 就学・教育支援

- 小・中学校入学時に、運動着を無料で支給
- 教育総務課 ☎022-767-2179
- 「志教育」により、小・中・高校が連携し、町内児童・生徒の繋がりを深める「ブラザーシップ」や、地域が丸となって教育を支え合う「コミュニティシップ」を推進しています
- 生涯学習課 ☎022-767-2125



## 起業支援

- 利府町まち・ひと・しごと創造ステーション「tsumiki」で、起業セミナーや起業相談、チャレンジマーケット等を実施
- 「利府町創業支援事業計画」に基づく各種支援を実施
- 商工観光課 ☎022-767-2120



## 結婚支援

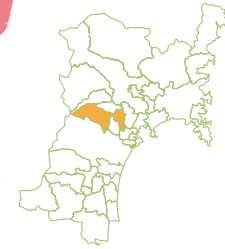
- 各種婚活情報を広報するとともに、婚活イベントも実施予定
- 秘書政策課 ☎022-767-2115

## 地域おこし協力隊

- 現在、地域おこし協力隊が以下の活動に取り組んでいます
- 特産品「利府梨」の栽培技術を習得し、梨農家の一員として栽培から販売までを実践。SNSによる地域の魅力発信や地域づくりの支援活動も行います
  - 農林水産課 ☎022-767-2191
  - 町のにぎわい創出及び海業に係る協力隊を募集しています
  - 商工観光課 ☎022-767-2120
  - 秘書政策課 ☎022-767-2115

## 仙台エリア

# たいわちょう 大和町



お問い合わせ  
 ●大和町まちづくり政策課まちづくり推進係  
 ☎022-345-1115  
 〒981-3680  
 宮城県黒川郡大和町吉岡まほろば一丁目1番地の1



移住に関するページ ホームページ

### ■大和町暮らしのデータ

- 人口: 28,015人
  - 世帯数: 12,322世帯
  - 保育施設等の数: 5所
  - 小学校の数: 6校
  - 中学校の数: 2校
  - 病院の数: 1院
  - 一般診療所の数: 9所
- 令和5年4月1日現在

## 豊かな自然と共生する みやぎの中核都市・大和

大和町は、宮城県のほぼ中央、仙台市に隣接し、町のシンボル七ツ森や船形山の自然や宮床伊達家などの歴史を持つ豊かな町です。また、町の工業団地には先端技術産業や自動車関連企業などが多数進出しており、宮城県黒川高等学校のほか、看護学群や事業構想学群という全国的にも珍しい学群を設置した公立宮城大学もあります。現在、町では「七ツ森の輝く緑 元気なくらしが広がる大和町～しあわせめぐるまち たいわ～」を基本理念にまちづくりを進めています。



〈町のシンボル七ツ森〉町を象徴する7つの山々



〈島田飴まつり〉毎年12月14日は、縁結びのお祭りで賑わいます

### 生活交通情報

#### 仙台市との距離感

- 電車+路線バス: 約60分(仙台市営地下鉄南北線(20分): 仙台駅～泉中央駅+路線バス(40分): 泉中央駅～大和町バスターミナル)
- 高速バス: 約40分(仙台駅～大和町バスターミナル)
- 車: 約35分(仙台宮城IC～大和IC(東北自動車道))、約45分(国道4号)

#### 地域内の移動手段

- バス: 路線バス、仙台・東京行き高速バスに加え、住民バス(1回乗車200円)を運行
- 車: 大和町役場から東北自動車道の大和ICまで車で約5分
- その他: デマンド型乗合タクシーを運行

## こんな人におすすめ! /

仙台都市圏で  
仕事したい方

あんしんして  
子育てをしたい方

自然豊かな環境で  
生活を楽みたい方

## 住まい

### 空き家情報

- 大和町空き家・空き店舗の情報をホームページで紹介
- まちづくり政策課 ☎022-345-1115

### 住宅取得等支援

- 子育て世帯等移住・定住応援事業：町内の対象地区への転入・転居者を対象に住宅取得やリフォーム費用を補助(最大150万円)
- 三世代同居応援事業：町内で新たに三世代同居を始める子育て世帯を対象に、引越費用やリフォーム費用を補助(最大50万円)
- まちづくり政策課 ☎022-345-1115

## 子育て

### 医療費助成

- 18歳までの入院・通院に係る医療費の自己負担額を助成(所得制限なし)
- 子ども家庭課 ☎022-345-7503

### 出産支援

- 第3子以降育児応援祝金：出生祝金(10万円)、入学祝金(5万円うち2万5千円は地元商品券)
- 子ども家庭課 ☎022-345-7503
- 妊婦健康診査費用の14回分を助成(多胎の場合、追加6回(最大20回))
- 健康推進課 ☎022-345-4857

### 子育て支援

- 出産祝い品贈呈事業：大和町でお誕生されたお子さんに絵本セットをプレゼント

- 健康推進課 ☎022-345-4857

- 児童支援センター：自由来館による遊び場の提供、親子のふれあいイベントの開催、子育てに関する相談や情報の提供
- 子育て情報誌「ぼっかぼか」による情報の発信
- 子ども家庭課 ☎022-345-7503

- 子育て支援住宅：中学生までのお子さんと一緒に暮らせる賃貸住宅を整備
- 都市建設課 ☎022-345-7502

### 就学・教育支援

- 高等学校等通学応援事業：大和町の自宅から高等学校等までの通学定期券購入費用の一部を助成(上限1万円/月)
- まちづくり政策課 ☎022-345-1115

## 仕事

### 起業支援

- 地域でがんばる事業者応援補助金：町の特産品となりうる商品開発や既存店舗のイメージアップのための改装、空き店舗等を利活用して新規創業等を行う事業者に対して費用の一部を補助
- 商工観光課 ☎022-345-1184

## その他

### 結婚支援

- 黒川地区結婚相談所：黒川地区内にお住まいの方、お勤めの方、またそのご家族の方が対象(登録・利用無料)
- 総務課 ☎022-345-1112

## 仙台エリア

# おおさとちょう 大郷町



お問い合わせ  
●大郷町まちづくり政策課まちづくり推進係  
☎022-359-5537  
〒981-3592  
宮城県黒川郡大郷町粕川字西長崎5番地の8



E-mail



ホームページ

### 大郷町暮らしのデータ

- 人口：7,687人
  - 世帯数：2,921世帯
  - 保育施設等の数：2所
  - 小学校の数：1校
  - 中学校の数：1校
  - 一般診療所の数：1所
- 令和5年4月30日時点

## 未来を創り 育てるまち おおさと

大郷町は、仙台市の近郊にあり宮城県のほぼ中央に位置する、自然環境に恵まれた豊饒の地です。宮城県の中心に位置することから、仙台市はもちろんのこと、県内どこにも移動するのも便利です。気候は、温暖で積雪も少なく、住みよい空間が広がっています。大郷町は、恵まれた自然環境を生かしながら、心豊かで持続的に発展するまちづくりに取り組んでいます。



(築館公園からの眺め)季節の移り変わりを実感できる、自然豊かな環境。



(道の駅おおさと)朝採れ野菜や特産品などたくさんの商品がそろっています。

▶動画もチェック!



## 生活交通情報

仙台市との距離感

・車：約40分(県道9号～大和IC～泉IC(東北自動車道)～県道22号線)

地域内の移動手段

・バス：住民バス(1回/最大300円)を運行  
・車：東北自動車道の大和ICまで車で約15分  
三陸自動車道の松島大郷ICまで車で約10分

## こんな人におすすめ!

マイホームを持ちたい方

豊かな自然の中で暮らしたい方

旅行が好きな方



## 住まい

### 空き家情報

- 空き地・空き家の情報をホームページ等で紹介



■まちづくり政策課 ☎022-359-5537

### 住宅取得支援

- 住宅取得支援事業補助金：町指定民間分譲地を取得し新築住宅を建築または建売住宅を購入した方で、配偶者との年齢の合計が90歳以下または18歳未満(高校生以下)の子どもを扶養している方を対象に補助(上限50万円)
  - 若者・子育て世代定住促進住宅支援奨励金：新築住宅をを建築または建売住宅を購入した方で、配偶者との年齢の合計が90歳以下または15歳未満(中学生以下)の子どもを扶養している方の家屋及び土地の固定資産税相当額(上限25万円)を5年間補助(また、その間に扶養する子が誕生した場合その翌年度から更に5年間延長)
  - 住宅ローン「フラット35」を利用する方で住宅取得支援事業補助金に該当する場合に借入金利を基準金利方5年間0.25%引き下げる
- まちづくり政策課 ☎022-359-5537

### リフォーム支援

- 空き家を含めた住宅リフォーム費用の1/5を補助(上限10万円)  
(※18歳未満(高校生以下)の扶養親族がいる方は上限30万円)
  - 町外から移住される方が、空き家バンクに登録されている空き家等を購入、または賃借して実施したリフォーム費用の1/5を補助(上限50万円)
- まちづくり政策課 ☎022-359-5537



### 医療費助成

- すこやか子育て医療費助成として、0歳から18歳まで無料(その他、母子・父子家庭及び心身障害者に対する助成制度あり)
- 町民課 ☎022-359-3030

### 子育て支援

- 出産祝金として、第1子1万円、第2子2万円、第3子3万円、第4子以降5万円を支給
  - 出産応援給付金として妊娠1回あたり5万円、子育て応援給付金として児童1人あたり5万円を支給
  - 育児用品引換券を満1歳の誕生日まで月額3千円上限として支給
  - 産後ケアとして日帰りによる育児のサポートを実施
- 町民課 ☎022-359-3030
- 学校給食費の全額助成による完全無償化を実施
- 教育委員会 ☎022-359-2552

## 仙台エリア

おおひらむら  
大衡村



お問い合わせ  
●企画財政課  
☎022-341-8510  
〒981-3692  
宮城県黒川郡大衡村大衡字平林62



ホームページ

### 大衡村暮らしのデータ

- 人口: 5,631人
  - 世帯数: 2,102世帯
  - 保育施設等の数: 2所
  - 小学校の数: 1校
  - 中学校の数: 1校
  - 一般診療所の数: 1所
- 令和5年4月1日時点

### みんなで支え笑顔で暮らせる まちづくり

宮城県のほぼ中央に位置する大衡村は、四季折々に多彩な姿を見せる山々や「昭和万葉の森」、「達居森」に代表される豊かな自然環境に恵まれ、明治22年の村制施行以来、先人たちが脈々と築いてきた歴史を礎に、新たな時代を迎えようとしています。

近年では自動車関連産業を中心とする多くの企業進出が目ざましく、村の産業のさらなる飛躍が期待されています。



〈四季彩苑〉四季折々の草花を楽しめます。



〈わんぱくランド〉休日には多くの親子連れで大いに賑わいます。

### 生活交通情報

仙台市との距離感

バス: 約50分 (JR仙台駅～大衡村役場前(高速バス 仙台大衡線))  
車: 約50分 (JR仙台駅～大衡村役場)

地域内の移動手段

デマンド型交通を運行しています。日常生活では、自家用車の必要性が高い地域です。

＼こんな人におすすめ!／

子育て中の方

農業を始めたい方

マイホームを持ちたい方

## 住まい

### 空き家情報

- 空き家等の情報をホームページ等で紹介



- 企画財政課 ☎022-341-8510

### 住宅取得支援

- 定住人口の増加を目指し、新規転入する若者世帯及び、新たに三世帯で同居する世帯が取得する住宅に対し、最大150万円の補助金を交付
- 都市建設課 ☎022-341-8515

- 太陽光発電システム設置等に係る費用について補助金を交付
- 太陽光発電設備出力1kwあたり5万円(上限17.5万円)
- 定置用リチウムイオン電池設備購入及び工事費の1/10(上限10万円)
- HEMS(ホームエネルギー管理システム)設備購入及び工事費の1/5(上限2万円)
- 住民生活課 ☎022-341-8512

## 子育て

### 医療費助成

- 出生から18歳の年度末まで、入通院費の自己負担分を全額助成
- 住民生活課 ☎022-341-8512

## 出産支援

- 妊婦へ5万円の子育て支援券を交付し、タクシー利用料及び育児用品(紙おむつ・粉ミルク)の購入を助成
- 出産祝い金5万円を支給
- 健康福祉課 ☎022-345-0253

### 就学・教育支援

- 小学校、中学校入学時にそれぞれ3万円支給
- 健康福祉課 ☎022-345-0253
- 学校給食費無料
- 学校給食センター ☎022-345-5082

## その他

### 結婚支援

- 黒川地区後継者対策推進協議会で結婚相談所、婚活イベントを開催
- 産業振興課 ☎022-341-8514

### その他

- 村内に本社を置く企業が生産した自動車を購入した方に対し、補助金を1台当たり最大5万円交付
- 産業振興課 ☎022-341-8514
- グリーンエネルギーカーを購入された方に対して1台当たり補助金を交付
  - 水素自動車…30万円
  - 電気自動車…6万円
  - プラグインハイブリット…5万円
  - 電気式ミニカー…3万円
- 住民生活課 ☎022-341-8512

## 県南エリア

しろいしし

# 白石市



お問い合わせ

- 白石市市民経済部まちづくり推進課定住促進係
- ☎0224-22-1327
- 〒989-0292
- 白石市大手町1番1号



移住に関するページ



ホームページ

### 白石市暮らしのデータ

- 人口: 31,661人
  - 世帯数: 14,119世帯
  - 保育施設等の数: 10所
  - 小学校の数: 10校
  - 中学校の数: 5校
  - 病院の数: 3院
  - 一般診療所の数: 18所
- 令和5年4月1日時点

## 人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいし

白石市は、西に蔵王連峰を望み、東は阿武隈山系に囲まれ、清流「白石川」が流れる豊かな自然と清らかな水に恵まれた城下町です。市の中心部には忠実に復元されたシンボル「白石城」があり、歴史や自然に恵まれた四季折々のイベントを開催しています。また、平成30年にオープンした白石市移住交流サポートセンター「109-one(トークワン)」では、ライフスタイルに合わせた移住相談や地域のひととの交流を行っています。



〈鬼小十郎まつり〉片倉小十郎重長の大阪夏の陣における活躍と歴史秘話を再現



〈市内散策〉歴史と清流のまちなみ散策

▶動画もチェック!



## 生活交通情報

仙台市との距離感

- 電車: 約15分(JR仙台駅~白石蔵王駅(新幹線))、在来線約50分(JR仙台駅~白石駅(東北本線))
- 車: 約45分(仙台宮城IC~白石IC(東北自動車道)~国道4号)

地域内の移動手段

- 電車: 在来線(東北本線)が通り、市内に4つの駅がある
- バス: 市民バス(1回乗車200円)のほか、路線バス(白石遠刈田線)と七ヶ宿町営バスも利用可能
- 車: 東北自動車道の白石ICまで中心部から約10分

こんな人におすすめ! /

交通アクセスが気になる方

充実した子育て環境を求めている方

温泉や景勝地など自然豊かな場所を探している方

## 住まい

### 空き家情報

- 空き家等の情報をホームページ等で紹介



- 企画財政課 ☎022-341-8510

### 住宅取得支援

- 定住人口の増加を目指し、新規転入する若者世帯及び、新たに三世帯で同居する世帯が取得する住宅に対し、最大150万円の補助金を交付

- 都市建設課 ☎022-341-8515

- 太陽光発電システム設置等に係る費用について補助金を交付

- 太陽光発電設備出力1kwあたり5万円(上限17.5万円)

- 定置用リチウムイオン電池設備購入及び工事費の1/10(上限10万円)

- HEMS(ホームエネルギー管理システム)設備購入及び工事費の1/5(上限2万円)

- 住民生活課 ☎022-341-8512

## 子育て

### 医療費助成

- 出生から18歳の年度末まで、入通院費の自己負担分を全額助成

- 住民生活課 ☎022-341-8512

## 出産支援

- 妊婦へ5万円の子育て支援券を交付し、タクシー利用料及び育児用品(紙おむつ・粉ミルク)の購入を助成

- 出産祝い金5万円を支給

- 健康福祉課 ☎022-345-0253

### 就学・教育支援

- 小学校、中学校入学時にそれぞれ3万円支給

- 健康福祉課 ☎022-345-0253

- 学校給食費無料

- 学校給食センター ☎022-345-5082

## その他

### 結婚支援

- 黒川地区後継者対策推進協議会で結婚相談所、婚活イベントを開催

- 産業振興課 ☎022-341-8514

### その他

- 村内に本社を置く企業が生産した自動車を購入した方に対し、補助金を1台当たり最大5万円交付

- 産業振興課 ☎022-341-8514

- グリーンエネルギーカーを購入された方に対して1台当たり補助金を交付

- 水素自動車…30万円

- 電気自動車…6万円

- プラグインハイブリット…5万円

- 電気式ミニカー…3万円

- 住民生活課 ☎022-341-8512

## 県南エリア

しろいしし

# 白石市



お問い合わせ

- 白石市市民経済部まちづくり推進課定住促進係

☎0224-22-1327

〒989-0292

白石市大手町1番1号



移住に関するページ



ホームページ

### 白石市暮らしのデータ

- 人口: 31,661人
  - 世帯数: 14,119世帯
  - 保育施設等の数: 10所
  - 小学校の数: 10校
  - 中学校の数: 5校
  - 病院の数: 3院
  - 一般診療所の数: 18所
- 令和5年4月1日時点

## 人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいし

白石市は、西に蔵王連峰を望み、東は阿武隈山系に囲まれ、清流「白石川」が流れる豊かな自然と清らかな水に恵まれた城下町です。市の中心部には忠実に復元されたシンボル「白石城」があり、歴史や自然に恵まれた四季折々のイベントを開催しています。また、平成30年にオープンした白石市移住交流サポートセンター「109-one(トークワン)」では、ライフスタイルに合わせた移住相談や地域のひととの交流を行っています。



〈鬼小十郎まつり〉片倉小十郎重長の大阪夏の陣における活躍と歴史秘話を再現



〈市内散策〉歴史と清流のまちなみ散策

▶動画もチェック!



## 生活交通情報

仙台市との距離感

●電車: 約15分(JR仙台駅~白石蔵王駅(新幹線))、在来線約50分(JR仙台駅~白石駅(東北本線))

●車: 約45分(仙台宮城IC~白石IC(東北自動車道)~国道4号)

地域内の移動手段

●電車: 在来線(東北本線)が通り、市内に4つの駅がある

●バス: 市民バス(1回乗車200円)のほか、路線バス(白石遠刈田線)と七ヶ宿町営バスも利用可能

●車: 東北自動車道の白石ICまで中心部から約10分

＼こんな人におすすめ!／

交通アクセスが気になる方

充実した子育て環境を求めている方

温泉や景勝地など自然豊かな場所を探している方



## 空き家情報

- 空き家バンクに登録された物件をホームページにて紹介
- まちづくり推進課 ☎0224-22-1327

## 住宅取得支援

- 白石市に転入して新築住宅もしくは中古住宅を取得した方へ30万円を補助(市内の建設関連業者を利用した場合は20万円を上乗せ)
- まちづくり推進課 ☎0224-22-1327
- 白石市子育て応援住宅を退去後、3年以内に、市内に住宅を取得し定住した場合、家賃の30%を入居月数分補助
- 建設課 ☎0224-22-1326

## 住宅取得支援・家賃補助

- 結婚に伴う経済的負担を軽減するため、婚姻時における年齢が夫婦とも39歳以下の新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコスト(住宅の取得費用、新居の家賃、引越し費用等)を支援
- まちづくり推進課 ☎0224-22-1327



## 医療費助成

- 中学3年生まで保険診療による自己負担なし
- 健康推進課 ☎0224-22-1362

## 出産支援

- 誕生祝い金10,000円(第3子以降20,000円)  
すくすくベビー券(育児用品助成)4,000円
- 子ども家庭課 ☎0224-22-1363
- 母子健康手帳交付時に下記の健診助成券を交付
  - ・妊婦健康診査受診票(助成券):最大14回分(多胎妊娠は21回分)の妊婦健康診査費用を助成
  - ・妊婦歯科健康診査受診票:妊娠中の歯科健康診査費用(1回分)を助成
  - ・産婦健康診査受診票(助成券):産後2週間時と産後1か月時に受けられる産婦の健康診査費用を助成
- 新生児聴覚検査受診票(助成券):生後2～3日頃に受けられる新生児聴覚検査初回検査の費用を助成
- 乳児一般健康診査票:生後2か月時と8～9か月時に受けられる乳児一般健康診査票を交付
- 健康推進課 ☎0224-22-1362

## 育児費用負担軽減

- 義務教育終了前の子どもがいる家庭に住宅を提供(3DK・家賃30,500円～)
- 建設課 ☎0224-22-1326
- 第3子以降保育料無料(要件あり)
- 子ども家庭課 ☎0224-22-1363

## 生活支援

- 保護者の方の入院や通院、学校行事への参加、また、育児疲れによる負担軽減などのため一時的に保育が必要なお子さんをお預かりします
- 共働きなどにより放課後に保護者がいない家庭のための放課後児童クラブを実施
- 子ども家庭課 ☎0224-22-1363

## 相談・交流支援

- 子育て情報誌「子育てホッとマップ」の配布
- 相談者へ寄り添い、子育て施設や窓口を紹介する子育て支援コーディネーターによる相談受付
- 子ども家庭課 ☎0224-22-1363

## 就学・教育支援

- 遠距離通学をする小・中学生の保護者を対象に以下の金額を補助(小学生4km以上、中学生6km以上。その他要件あり)
  - ・交通機関利用の場合→1/2×通学日数
  - ・交通機関利用以外の場合→小学生5,400円/年、中学生9,600円/年
- 学校管理課 ☎0224-22-1342
- 小学校入学祝い金(第3子以降)
- 子ども家庭課 ☎0224-22-1363



## 起業支援

- 空き店舗等を改装して起業する際の補助(補助率1/3、上限50万円)
- 創業支援ワンストップ窓口の設置
- 商工観光課 ☎0224-22-1321

## 相談・体験

## 移住相談窓口

- 移住定住に関する相談窓口「白石市移住交流サポートセンター109-one(トークワン)」を開設。移住コーディネーターが相談者にあった住まいや暮らしに関する情報提供および支援を行う
- 移住交流サポートセンター ☎0224-26-6201
- まちづくり推進課 ☎0224-22-1327

## お試し住宅

- 「白石市移住交流サポートセンター109-one」に併設された中心市街地エリアと、山間エリアに一棟ずつお試し住宅を設置。移住相談を含め、2泊3日から9泊10日まで利用することができる。
  - ・利用料:無料(利用するにあたり条件あり)
  - ・利用回数:2回まで
- 移住交流サポートセンター ☎0224-26-6201
- まちづくり推進課 ☎0224-22-1327

かくだし  
角田市



移住に関するページ ホームページ

■角田市暮らしのデータ

- 人口: 27,088人
  - 世帯数: 11,441世帯
  - 保育施設等の数: 6所
  - 小学校の数: 5校
  - 中学校の数: 2校
  - 病院の数: 3院
  - 一般診療所の数: 7所
- 令和5年4月1日時点

お問い合わせ  
●角田市総務部まちづくり推進課定住交流係  
☎0224-63-2112  
〒981-1592  
宮城県角田市角田字大坊41

市民力咲き誇る。角田市✳  
～安心して、いきいきと、誇らしく暮らせるまち～

角田市は、宮城県の南部に位置し、豊かな田園風景が広がる比較的温暖な気候の土地です。主に製造業と農業が盛んで、県南随一の穀倉地帯として知られており、米や大豆の生産、梅や野菜、果樹などの栽培も盛んです。1年を通して地域資源を生かした「梅まつり」や「ずんだまつり」、「宇宙っ子まつり」などさまざまなイベントが開催されています。大型ショッピングモールや海や山でのレジャー、温泉など、車で1時間以内の場所にあり、休日にもアクティブに過ごすことができます。



〈H-IIロケット実物大模型〉台山公園にある日本で唯一のH-IIロケット実物大模型



〈食の3め(米・豆・梅)〉安心、安全の美味しい角田産の米・豆・梅

生活交通情報

仙台市との距離感

- 電車: 約50分 (JR仙台駅～槻木駅 (JR東北本線)～角田駅 (阿武隈急行線))
- バス: 約50分 (仙台駅東口、東北大学病院前～角田金上病院前、道の駅かくだ (高速バス))
- 車: 約45分 (仙台東IC～山元IC (常磐自動車道)～県道272号線)

地域内の移動手段

- 電車: 阿武隈急行線が通っており、市内には4つの駅がある
- 車: 常磐自動車道の山元ICまで車で約15分
- 市内はデマンド型乗合タクシーを運行していますが、生活上、自家用車の必要性が高い地域です

＼こんな人におすすめ!／

宇宙・ロケットが好きな方

スポーツ・ウォーキング・体を動かすことが好きな方

田舎暮らし初心者の方～田舎過ぎず都会過ぎず～

住まい

住宅取得支援・家賃補助

- 結婚に伴う経済的負担を軽減するため、婚姻時における年齢が夫婦とも39歳以下の新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコスト(住宅の取得費用、新居の家賃、引越し費用等)を支援している
- まちづくり推進課 ☎0224-63-2112

子育て

医療費助成

- 通院・入院とも18歳となる年度の年度末まで無料(所得制限なし)
- 子育て支援課 ☎0224-63-0134

出産支援

- 妊婦健康診査費助成(公費助成14回)  
出産祝い金(第1子2万円、第2子以降5万円)  
産婦健康診査費助成  
産後ケア(通所、宿泊、訪問型)
- 子育て支援課 ☎0224-63-0134

育児費用負担軽減

- 小学校入学祝子育て応援券支給事業  
市内に住んでいる子が小学校へ入学する保護者へ商品券を一人につき3万円支給
- 子育て支援課 ☎0224-63-0134

相談・交流支援

- 子育て支援センターまめっこ(角田児童センター内)にて育児相談、親子の遊び場、子育て講座などを行っている
- 子育て支援課 ☎0224-63-0134
- 小学校入学前のお子さんとその保護者を対象に、楽しく子育てするコツなどを講師の先生から学びながら、ふれあい遊びを通じた参加者同士の交流を図ることを目的とした子育て応援事業「ふあみふあみ」を実施している
- 生涯学習課 ☎0224-63-2221

- 元気な子どもの育成を目指し、乳幼児期に親子で楽しく体を動かす「運動あそび」の体験会や講座を、乳幼児健診や子育て支援センター等で年間を通して実施している、また、保育所、幼稚園、認定こども園等と連携して、集団での「運動あそび」の出前講座も行っている【かくだ版アクティブ・チャイルドプログラム】
- 生涯学習課 ☎0224-63-2221

生活支援

- 保護者の就労などにより放課後に家庭で過ごすことが難しい児童生徒(小学校6年生)までをお預かりする放課後児童クラブを実施
- 子育て支援課 ☎0224-63-0134

- 中学3年生のインフルエンザの予防接種料金を一部負担
- 健康長寿課 ☎0224-63-1192

## 子育て支援

- 第2子以降の保育料無償化  
子育て世代包括支援センター(愛称:ほっぺ)で妊娠期から子育て期にわたり相談に応じる  
産婦人科医・小児科医・助産師に何度でも無料相談が出来る
- 子育て支援課 ☎0224-63-0134

## 就学支援

- 就学援助事業  
経済的な理由により小中学校への就学が困難な児童生徒の保護者に対し、入学準備費、学用品費、学校給食費等の一部を支給
- 子どもの心のケアハウス事業  
不登校児童生徒の教育相談・学習支援
- 奨学金貸与事業  
就学の意味があるにもかかわらず、経済的な理由により就学が困難な方に対し、奨学金の貸与を行っている(高校生・大学生・専門学校生)
- 教育総務課 ☎0224-63-0130

## 教育支援

- 第2子以降の小中学校給食費無償化
- 学校給食センター ☎0224-87-7202

## その他

## 結婚支援

- 結婚に伴う経済的負担を軽減するため、婚姻時における年齢が夫婦とも39歳以下の新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコスト(住宅の取得費用、新居の家賃、引越費用等)を支援
- まちづくり推進課 ☎0224-63-2112

## 交流事業

- 姉妹都市である福島県石川町、北海道栗山町、アメリカ国グリーンフィールド市、友好都市である東京都目黒区、銀河連邦共和国との交流事業が盛んです
- まちづくり推進課 ☎0224-63-2112

## 阿武隈急行線運賃助成

- 学校行事や子ども会行事、スポーツ少年団の活動で利用する場合:全額助成  
市内にお住まいの方、市内の企業、学校に通勤・通学されている方が2名以上で同じ行程で利用する場合:半額助成
- まちづくり推進課 ☎0224-63-2112

## デマンド型乗合タクシー

- 市内を4つの運行エリアに分けデマンド型乗合タクシーを運行しています。各地域から中心市街地への通院やお買い物に事前に予約して自由に乗り降りできます  
ご利用料金1回乗車 400円(特別運行200円)



## 県南エリア

ざおうまち  
蔵王町



お問い合わせ  
●蔵王町まちづくり推進課  
☎0224-33-2212  
〒989-0892  
宮城県刈田郡蔵王町大字円田字西浦北10



移住に関するページ



ホームページ

### 蔵王町暮らしのデータ

- 人口:11,175人
- 世帯数:4,554世帯
- 保育施設等の数:4所
- 小学校の数:5校
- 中学校の数:3校
- 病院の数:1院
- 一般診療所の数:5所  
令和5年4月1日時点

## 美しい蔵王連峰の山麓

仙台から車で1時間。蔵王連峰の裾野に広がる蔵王町は、有名な「御釜」をはじめ、四季折々の自然が豊かな町。大地のパワーが湧き出る豊富な温泉や、爽やかな高原の空気、水に育まれた新鮮な食材を使ったこだわりグルメ、歴史の面影を偲ばせる名所旧跡など、あらゆる魅力でいっぱいです。

思い立ったらふらっとざおうへ!心の深呼吸しに来ませんか。



〈御釜〉蔵王連峰の象徴「御釜」



〈蔵王の美味しい「梨」〉宮城県内一の生産量を誇る「梨」。直売所でもぎたてを召し上げ!

動画もチェック!

youtube 蔵王町Miyagi Zao

で検索

## 生活交通情報

仙台市との距離感

- 電車:約40分(JR仙台駅~東白石駅(東北本線))
- バス:約60分(JR仙台駅~町内停留所5カ所(高速バス))
- 車:約40分(仙台宮城IC~村田IC(東北自動車道)~県道岩沼蔵王線)

地域内の移動手段

- バス:民間事業者が路線バスを運行している
- 車:東北自動車道の白石IC、村田ICまで車で約10分
- その他:路線バスが運行していない地域で循環型乗合タクシーを運行

こんな人におすすめ!

温泉が好きな方

アウトドアスポーツを  
楽しみたい方

自然に囲まれて  
暮らしたい方

## 住まい

### 住宅取得支援

- 定住促進事業補助金：移住・定住を目的に住宅を取得（新築・建売・中古）した人に、新築・建売の場合最大80万円、中古の場合最大50万円の補助金を交付
- まちづくり推進課 ☎0224-33-2212

## 子育て

### 医療費助成

- 18歳まで保険診療分全額助成。所得制限なし
- 町民税務課 ☎0224-33-3001

### 出産支援

- 14回分の妊婦健康診査にかかる費用を助成（多胎妊娠の方は、14回分の他に6回分の助成を追加交付）
- 保健福祉課 ☎0224-33-2003
- お子さんの出生に第3子目から助成金を支給します。（町内に住所を有している間に生まれた子の人数が3人目以上のとき40万円）
- 子育て支援課 ☎0224-33-2122

### 子育て支援

- インフルエンザワクチン接種、中学3年生無料。6ヶ月児～中学2年生は、1回につき1千円の自己負担で接種できます
- おたふくかぜワクチン、1回のみ1千円の自己負担で接種できます
- 子育て支援センターでは、親子で自由にあそべるスペースがあり、年齢別クラス、子育て講習会のほか各種育児講座を行っています。育児相談も随時受け付けています
- 町立保育所で0歳児（生後6カ月）から2歳児を受け入れ、延長保育実施  
延長保育時間：午前7時30分から午前8時30分、午後4時30分から午後6時30分
- 町内の認可外保育所に通う保育を必要とする幼児保育無償化対象外の児童に対し、待機児童対策として42,000円を上限とし町保育所保育料との差額を補助
- 町立こども園で0歳～5歳児保育。（幼稚園と保育所の特徴を併せ持つ）  
幼稚園（3～5歳児）：午前8時30分から午後1時00分、保護者の就労等で保育を必要とする0～5歳児：午前7時30分から午前8時30分、午後4時30分から午後6時30分延長保育実施
- 子育て支援課 ☎0224-33-2122
- 町立幼稚園で3年保育（3歳から5歳）、預かり保育実施（給食あり。おやつ代を除く給食費無償）  
預かり保育時間：午前7時30分から午前8時30分、午後1時から午後6時30分
- 教育総務課 ☎0224-33-3008

### 就学・教育支援

- 小・中学校の完全給食実施
- 町育英会による奨学金を貸付
- 経済的な理由で就学に支障をきたす方への就学援助制度があります
- 教育総務課 ☎0224-33-3008

## 仕事

### 起業支援

- 企業奨励金の交付（新設・増設等を行った企業に対して奨励金を交付）
- まちづくり推進課 ☎0224-33-2212

### 就農支援

- 次世代を担う農業者となることを希望する方に対して、投資資金を補助（諸条件あり）
- 農林観光課 ☎0224-33-3004

## 相談・体験

### 移住相談窓口

- 住まい・生活・仕事など何でも相談に応じます。相談員は蔵王町に移住した先輩方です
- 蔵王移住相談室 ☎0224-26-6115

## その他

### 結婚支援

- 婚活イベントを行い、これまでイベントで出会った8組のカップルが結婚しています
- 町内に住所のある独身者が負担した、みやマリ、みやぎPISAの入会費の2分の1を結婚活動支援事業として補助
- 子育て支援課 ☎0224-33-2122



しちかしゆくまち  
七ヶ宿町



■七ヶ宿町暮らしのデータ

- 人口:1,233人
  - 世帯数:602世帯
  - 保育施設等の数:1所
  - 小学校の数:1校
  - 中学校の数:1校
  - 一般診療所の数:1所
- 令和5年4月1日時点



移住に関するページ



ホームページ

お問い合わせ  
●七ヶ宿町ふるさと振興課  
☎0224-37-2194  
〒989-0592  
宮城県刈田郡七ヶ宿町字関126

豊かさを実感できる  
住み心地100点のまち

七ヶ宿町は、宮城県の南西端に位置する自然豊かな町で、宮城県民193万人の命の水となる七ヶ宿ダムを擁する水源の町でもあります。春は水芭蕉、夏は新緑、秋は紅葉、冬は白銀と四季折々の表情に癒されます。JRの駅や高速道のICまで約30分と交通アクセスも便利。そば街道やスキー場に多くの観光客が訪れます。現在、保育料および学校給食の無料化、高校生までの医療費の無料化等の子育て支援事業や住民健診の充実化等の健康推進事業を実施し、乳児から高齢者まで全ての世代が安心して暮らせる「住み心地100点」のまちづくりをすすめています。

📺 動画もチェック! [七ヶ宿町公式Youtube](#) で検索



〈ナナイロレンジャー〉怪人カソカから町を救うためナナイロレンジャーが始動! 町内の活躍している方をPR中。



〈わらじで歩こう七ヶ宿〉毎年8月の末に行われ約400人の参加者で賑わう最大のイベントです。

🚗 生活交通情報

仙台市との距離感

- 電車:約100分(JR仙台駅~白石駅(東北本線)+町営バスを利用)
- 車:約75分(仙台宮城IC~白石IC(東北自動車道)~国道113号線)

地域内の移動手段

- バス:町営バス(1回乗車200円)を運行
- 車:東北自動車道の白石ICまで車で約40分

＼こんな人におすすめ!／

四季の変化を感じながら暮らしたい方

充実した子育て支援・住宅支援を望む方

人と人とのつながりを大切にしたい方

🏠 住まい

空き家情報

- 空き家の情報を、町ホームページ「しちかしゆ暮らし」で紹介
- 農林建設課 ☎0224-37-2115

住宅取得支援

- 地域担い手づくり支援住宅  
40歳までのご夫婦で中学生以下のお子さんがいる世帯対象で、地域の活動に積極的に参加してくれる方向け住宅、住んで20年後に家と土地を無償提供  
※募集期間あり。申請後、面接を行い決定  
月39,000円+敷金117,000円
- 町内に住宅を新築または二世帯住宅への改修などで、最大300万円を助成
- 農林建設課 ☎0224-37-2115

リフォーム支援

- 空き家のリフォームやバリアフリー化、電気給湯器設置などで、最大100万円を助成
- 農林建設課 ☎0224-37-2115

家賃補助

- 町内の民間賃貸住宅に入居されている方に、月最大25,000円を助成
- 町民税務課 ☎0224-37-2114

住宅関連負担軽減

- 定住促進宅地  
40歳までのご夫婦で中学生以下のお子さんがいる世帯対象で、町有地を貸付け、期間内に住宅を建て居住した後、土地を無償譲渡
- ふるさと振興課 ☎0224-37-2194

👨‍👩‍👧‍👦 子育て

医療費助成

- 高校3年生まで無料
- 町民税務課 ☎0224-37-2114

出産支援

- 妊婦健診費用・交通費助成制度
- 健康福祉課 ☎0224-37-2331

育児費用負担軽減

- 子育て支援金制度  
出生、小・中・高校入学時に支給  
第1子総額30万円  
第2子総額50万円  
第3子以降総額70万円を支給  
※七ヶ宿町在住1年以上の方対象  
※出生時に七ヶ宿町在住6ヶ月~1年未満の方へは出産祝い金(町商品券)を支給
- 町民税務課 ☎0224-37-2114

- 保育料無料
- 教育委員会 ☎0224-37-2112

- 産婦健診費用助成制度
- 3歳までのおむつ購入費用助成(月2,000円)
- 産後ママたちの交流会
- 乳幼児の健診助成制度  
※1歳のお誕生健診、幼児健診は5歳6ヶ月まであり
- 予防接種の無料(定期接種)、一部助成(任意接種)制度
- 健康福祉課 ☎0224-37-2331



## 就学・教育支援

- スクールバス完備
  - 小学校入学時に運動着支給  
※転校してきた場合はその都度
  - 放課後児童クラブの実施
  - 中学校までの学校給食費無料
  - 奨学資金の無利息貸付制度
  - 教育委員会 ☎0224-37-2112
- 
- 移住定住者向け優遇金利適用ローン制度
  - 学生向け格安定期券
  - ふるさと振興課 ☎0224-37-2194

## 仕事

### 就職支援

- 無料職業紹介所として地域に根差した職業を紹介
  - 移住・定住支援センター(七ヶ宿くらし研究所)  
☎0224-26-6933
- 
- 次世代リーダー育成助成金  
若者世代の定住と就業の促進のため30歳未満の方を対象に月20,000円を3年間支給
  - 町民税務課 ☎0224-37-2114

### 起業支援

- 新規の開業や既存事業所の拡大に、上限200万円まで助成(総事業費の2/3)
- ふるさと振興課 ☎0224-37-2177

## 就農支援

- 新規に就農する方で条件を満たした方に、最大で年間150万円を、最長7年間支給
- 農林建設課 ☎0224-37-2113

### 就林支援

- 山しごとの相談や林業事業所の紹介等
- 農林建設課 ☎0224-37-2113

### 町外通勤者応援事業

- 町外通勤者応援事業として町内ガソリンスタンドで使える給油券を支給
- 町民税務課 ☎0224-37-2114

## 相談・体験



▲七ヶ宿くらし研究所HP

### 移住相談窓口

- 移住に関する住まいや仕事などの情報を提供
- ふるさと振興課 ☎0224-37-2194
- 移住・定住支援センター(七ヶ宿くらし研究所)  
☎0224-26-6933

### お試し住宅

- 田舎暮らしの生活体験住宅。週末のみ利用から1ヶ月単位の利用まで可
- 移住・定住支援センター(七ヶ宿くらし研究所)  
☎0224-26-6933

### 自然体験

- 七ヶ宿くらし研究所のホームページに最新情報を掲載。  
(例)田植え、蛍観賞、雪遊び
- 移住・定住支援センター(七ヶ宿くらし研究所)  
☎0224-26-6933

## その他

### 結婚支援

- 結婚新生活応援金  
夫婦どちらか一方が40歳未満の夫婦1組につき50万円支給
- 町民税務課 ☎0224-37-2114

### 地域おこし協力隊

- 令和5年4月現在で7名の協力隊が活動中。豊かな自然の中で地域住民とコミュニケーションを取りながら地域おこしに取り組んでくれる方募集中。詳しくは町公式ホームページをご覧ください
- ふるさと振興課 ☎0224-37-2194

### 各種検診無料

- 住民総合健診、骨粗しょう症、乳がん、子宮がん、脳ドックなど検診内容が充実
- 健康福祉課 ☎0224-37-2331

### 住民交流会

- 移住してきた方同士や地域の方と移住者の方、子育て世代など定期的に交流会を開催中。(R4は郷土料理交流会や自身のやりたいこと発表会、子育て世代交流会などを実施)移住を検討している方が先輩移住者に話を聞ける会もあり。詳しくは七ヶ宿まちづくり(株)ホームページをご覧ください
- 七ヶ宿まちづくり(株)  
☎0224-26-6681
  - ふるさと振興課  
☎0224-37-2194



▲七ヶ宿まちづくり(株)HP



おおがわらまち

# 大河原町



## ■大河原町暮らしのデータ

- 人口: 23,563人
  - 世帯数: 10,313世帯
  - 保育施設等の数: 5所
  - 小学校の数: 3校
  - 中学校の数: 2校
  - 病院の数: 1院
  - 一般診療所の数: 16所
- 令和5年4月1日末時点



ホームページ

お問い合わせ  
 ●大河原町政策企画課  
 ☎0224-53-2112  
 〒989-1295  
 宮城県柴田郡大河原町字新南19

## ぎゅぎゅつとして、行きたいところに さざっと行ける、おおがわら

大河原町は、奥州街道の宿場町として栄え、現在も多くの商業施設や医療機関、国や県の出先機関が集中するなど、県南の交通・商業・行政の中心となっています。こうした生活の拠点性に加えて、美しい景観も魅力です。町の中心を流れる白石川の両岸には、毎年春にソメイヨシノが咲き誇ります。残雪の蔵王連峰を背景とした大河原の「一目千本桜」は他とは一味違う光景です。ぜひ一度、桜のトンネルを散策しませんか。



〈一目千本桜〉残雪の蔵王連峰を背景とした「一目千本桜」はまちのシンボル



〈おおがわら夏まつり〉半世紀以上の歴史を誇る「花火大会」

## 生活交通情報

仙台市との距離感

- ・電車: 約35分 (JR仙台駅～JR大河原駅(東北本線))
- ・車: 約35分 (仙台宮城IC～村田IC(東北自動車道)～県道14号)

地域内の移動手段

- ・バス: 路線バス(宮城交通)
- ・車: 村田IC(東北自動車道)、白石IC(東北自動車道)まで約20分
- ・その他: デマンド型乗合タクシーを運行

## こんな人におすすめ!

一目千本桜と暮らしたい方

買い物しやすいまちに住みたい方

学校、病院、駅、官公庁の近くに  
住みたい方

## 住まい

### 住宅取得支援

- 次世代型住宅(スマートハウス)助成: 環境にやさしく、災害に強い住宅の普及促進のため、太陽光発電設備等を導入し居住する方に費用の一部を助成
- 町民生活課 ☎0224-53-2114

## 子育て

### 医療費助成

- 医療費助成: 高校を卒業するまでの子どもの医療費を助成(所得制限なし)
- 子ども家庭課 ☎0224-53-2251

### 出産支援

- 出産祝い金: 第3子以降出生祝い金として10万円を支給
- 主な健診の助成: 妊産婦健康診査の助成、多胎妊娠への追加助成、(13回)、里帰り出産等による県外での妊産婦健康診査と予防接種費用の助成、妊婦歯科健診の費用負担
- 子育て世代包括支援事業: 妊娠期から子育て期までの育児に関する相談に応じます
- 健康推進課 ☎0224-51-8623

## 子育て支援

- 中学3年生へのインフルエンザワクチン接種費用助成: 高校受験期の中学3年生に対してインフルエンザの予防接種費用を助成
- 健康推進課 ☎0224-51-8623
- 放課後子ども教室: 放課後の児童の居場所づくりを行っています。(小学3年生まで。一部6年生まで対象の学区あり)
- 生涯学習課 ☎0224-53-2758
- 放課後児童クラブ: 放課後等に保護者が家庭にいない小学生が対象(小学6年生まで)
- 子ども家庭課 ☎0224-53-2251
- ファミリーサポートセンター: 子育てを互いに支え合う会員組織。様々な子育て支援を受けることが可能
- ファミリーサポートセンター ☎0224-51-9960
- 子育て支援センター: 子育てに関する相談や講座、サークル活動等気軽に参加できます
- 子育て支援センター ☎0224-51-9297
- 入学祝い金: 第3子以降の児童の小学校入学時に祝い金3万円を支給
- 経済的な理由により、小・中学校への就学が困難なお子さんの保護者に対し、学用品・通学用品・校外活動費用等の一部を援助
- 教育総務課 ☎0224-53-2742

## 仕事

### 起業支援

- 融資：中小企業事業資金の低利融資を  
あっせん(上限1千万円)
- 相談窓口：町内で起業・創業する方へ商  
工会、金融機関と連携し相談、支援
- 商工観光課 ☎0224-53-2659

### 就農支援

- 新規就農者育成総合対策(経営開始資  
金)：一定の条件を満たした新規就農者に  
対し、最大150万円(最長3年間)を給付
- 農政課 ☎0224-87-6277

## その他

### 結婚支援

- 婚活イベントの開催：新たな出会いの場  
を提供
- 政策企画課 ☎0224-53-2112

## 県南エリア

### むらたまち 村田町



お問い合わせ  
●村田町まちづくり振興課政策推進班  
☎0224-83-2113  
〒989-1392  
宮城県柴田郡村田町大字村田字迫6番地



移住に関するページ



ホームページ

### ■村田町暮らしのデータ

- 人口：10,204人
  - 世帯数：4,078世帯
  - 保育施設等の数：1所
  - 小学校の数：2校
  - 中学校の数：2校
  - 一般診療所の数：5所
- 令和5年4月1日時点

### 都会近くで ほどよい田舎暮らし

宮城県南部に位置し、豊かな自然と穏やかな気候が  
魅力の村田町。町中心部に位置する東北自動車道「村  
田IC」を利用すれば、仕事ヘレジャーへ快適アクセスで  
都会へ「ほど良く近い」まちです。

また、歴史的資源にも恵まれており、江戸後期からの  
商家町の土蔵群が今も町中心部に現存し、宮城県で唯  
一、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されてい  
ます。町では、住宅取得や子育てで支援の助成などにより、  
移住定住世帯及び子育て世帯をサポートしていきます！



〈村田IC/JCT〉町中心部の東北自動車道ICを利用  
すれば、仙台市や隣県へ快適アクセス！



〈村田小学校〉桜咲く校舎でのびのびと充実した学校  
教育を。夢に向かってたくましく生きる児童を育成します。

▶動画もチェック! 村田町動画 で検索

### 生活交通情報

#### 仙台市 との 距離感

仙台市への直通高速バスを利用すれば、県庁前・仙台駅前まで約40分と通勤通学  
に便利。自家用車でも村田ICを利用すれば、仙台駅前まで約30分程度と仙台市まで  
快適にアクセスできます。  
・車：約20分(仙台宮城IC(東北自動車道)～村田IC)

#### 地域内の 移動手段

近隣市町のJR線3駅までは、車で約20～35分の距離。県内の大型商業施設、総  
合医療施設、仙台空港などへいずれも車で20～50分圏内と、ほど良く近い!町内全  
域でデマンドタクシーも運行し、高齢者も安心できます。

### こんな人におすすめ! /

充実した環境で  
子どもを育てたい方

都会に近い田舎で  
暮らしたい方

歴史ある郷土で  
暮らし学びたい方

### 移住者たちの声を知りたい方はこちらをCheck! /

#### M みやぎ移住・交流ガイド

エリア情報や、仕事情報、移住者イン  
タビューなど宮城での暮らしがイメ  
ージできるコンテンツ満載です。

<https://miyagi-ijuguide.pref.miyagi.jp/>

宮城県の暮らしを  
ぜひ動画でもご覧ください。



## 空き家情報

●町公式ホームページにて町内の空き家を紹介する「空き家バンク」制度を実施。空き家の所有者が物件を空き家バンクへ登録し、その物件を利用したい希望者が町へ利用希望登録をして、安心して両者が協議できるよう町がコーディネート(契約行為は当事者間で行う)



■まちづくり振興課 ☎0224-83-2113

## 住宅取得支援

●町外からの転入者または子育て世帯の土地購入を伴う住宅取得に対して補助金の交付をします

■まちづくり振興課 ☎0224-83-2113

## 家賃補助

●子育て世帯、転入世帯、若年夫婦世帯(夫婦いずれか一方が35歳未満)に該当する場合に家賃を優遇する定住促進住宅を完備(間取りは3DKバルコニー付で、月額は要件により変動)

- ・子育て世帯(子2人)月額3万1千円
- ・子育て世帯(子1人)月額3万7千円
- ・若年夫婦世帯 月額3万7千円
- ・転入世帯 月額3万7千円

■建設水道課 ☎0224-83-6407

## その他

●子育て世帯・若年夫婦世帯・転入世帯向けの定住促進住宅で「あなたの住みたい」をサポート!(家賃は条件により変動します)

■建設水道課 ☎0224-83-6407



## 医療費助成

●お子さまが高校を卒業する年度末(18歳に達する年度末)まで、けがや病気で通院・入院した場合に医療機関で支払った自己負担額を町が助成

■子育て支援課 ☎0224-83-6405

## 出産支援

●お子さま出生時に紙おむつ券又はスターターキット「すくすくらりんボックス」をプレゼント(村田町キャラクターの「くらりん」が描かれたスターターキットには、出生後すぐに使っていただける用品やオリジナルのくらりんグッズがいっぱい入っており、出生届の際にお渡ししています。)

内容例:肌着、タオル、食器類など

●お子さまが誕生したご家庭を対象に、町指定有料ゴミ袋を60枚プレゼント

■子育て支援課 ☎0224-83-6405

## 子育て支援

●令和4年4月2日以降に生まれたお子様に「子育て支援金」を贈ります。～「子育て支援金」は次の3種類があります～

○満1歳祝金(令和5年4月から支給開始)  
※出生後、本町に最初に住民登録をしてから、満1歳の誕生日を迎えるまで継続して本町に住所があるお子さま

第1子:5万円

第2子:5万円

第3子以降:10万円

○小学校入学祝金(令和11年4月から支給開始)

※満1歳祝金を受給してから、小学校に入学する年の4月1日まで、引き続き町内に住所があるお子さま

第1子:10万円

第2子:10万円

第3子以降:20万円

○小学校入学支援金(令和11年4月から支給開始)

※小学校入学祝金に該当する児童以外で、小学校に入学する年の4月1日現在において町内に住所があるお子さま

第1子:5万円

第2子:5万円

第3子以降:10万円

●第3子以降のお子さまに係る保育料等を月額最大5千円助成

■子育て支援課 ☎0224-83-6405

●子育てサークル、子育て相談、一時預かり保育のほか、お子さまの年齢にあわせた事業を子育て支援センターで実施

●町内全小学校対象に、留守家庭(放課後)児童学級を実施。授業終了後の放課後や夏休み・冬休みに児童更生施設を利用し適切な遊びや生活の場を提供

■児童館・子育て支援センター

☎0224-83-3901

## 就学・教育支援

●町内に住所があるご家庭で、第3子以降の児童が小学校へ入学する場合、小学校入学祝い金を支給

第3子以降の児童1人につき3万円

■子育て支援課 ☎0224-83-6405

●村田小学校ではスクールバス送迎事業を実施しており、小学校から少し離れた地区にお住いの場合でも登下校時に安全に通学可能(各地区バス停留場あり)

■教育総務課 ☎0224-83-2037



## 就農支援

●村田町に住所を有する認定農業者または認定就農者が施設園芸用ビニールパイプハウスを新設または増設する場合に補助金を交付

■農林課 ☎0224-83-6406

## お試し住宅・お試し移住

●移住や定住をお考えの方に対して村田町を体験していただくのに最適な施設です。江戸時代より残る武家屋敷に泊まって、村田町の暮らしを体験できます。詳しくは、株式会社ガイア(TEL:0224-26-8892)までお問い合わせください

■まちづくり振興課 ☎0224-83-2113

## その他

## 結婚支援

●結婚推進事業で出会いの場創出やセミナーを開催しています。

■町民生活課 ☎0224-83-6401

しばたまち  
柴田町



■柴田町暮らしのデータ

- 人口: 36,809人
  - 世帯数: 16,251世帯
  - 保育施設等の数: 13所
  - 小学校の数: 6校
  - 中学校の数: 3校
  - 病院の数: 2院
  - 一般診療所の数: 17所
- 令和5年4月1日時点



ホームページ

お問い合わせ  
●柴田町まちづくり政策課まちづくり推進班  
☎0224-54-2111  
〒989-1692  
宮城県柴田郡柴田町船岡中央二丁目3-45

『花のまち』柴田

柴田町は、県域を県都仙台市で二分した県南のほぼ中央に位置し、仙台から25km、仙台空港や東北自動車道・東北横断自動車道村田ICから約10kmの距離にあります。

町の北西部は200m前後の高館丘陵の南端にあたり、町の東南端を阿武隈川、中央部を白石川が流れ、町を二分しています。気候は内陸部に位置しながら海洋性の影響を受け比較的温暖で、県内でも雪の少ない地域です。宮城県で唯一さくら名所100選に選ばれた「船岡城址公園」「一目千本桜」をはじめ、さまざまな季節の花に彩られる「花のまち」です。

▶動画もチェック!



〈2つの桜の名所〉宮城県で唯一、「さくら名所100選の地」に選ばれた船岡城址公園と白石川堤の一目千本桜を同時にご覧いただけます。



〈初夏の田園風景〉里山と田畑が織りなす風景とそこに暮らす生き物たちの声が、ゆったりとした時間の流れを感じさせてくれます。

生活交通情報

仙台市との距離感  
●電車: 約30分 (JR仙台駅～JR槻木駅 (東北本線)～東船岡駅 (阿武隈急行線)、JR仙台駅～JR船岡駅 (東北本線))  
●車: 約40分 (仙台宮城IC～村田IC (東北自動車道)～県道14号～国道4号)

地域内の移動手段  
●車: 村田IC (東北自動車道)、白石IC (東北自動車道) まで約25分  
●その他: デマンド型乗合タクシーを運行

＼こんな人におすすめ!／

花が好きな方

自然も利便性も両方を求めている方

仙台市及びその近郊で仕事をしたい方

子育て

医療費助成

- 0歳から18歳到達後の年度末まで入・通院費無料 (所得制限なし)
- 子ども家庭課 ☎0224-55-2115

出産支援

- 妊産婦健診 (里帰り出産等による県外での妊産婦健診を含む) と予防接種費用の助成、妊婦歯科健診 (自己負担無料)
- 健康推進課 ☎0224-55-2160

子育て支援

- 中学3年生のインフルエンザ予防接種 (自己負担無料)
- 健康推進課 ☎0224-55-2160
- 小学校入学準備支援事業により、小学校等に入学する第3子以降の子を養育する保護者に対し、入学祝金を支給
- 教育総務課 ☎0224-55-2134

- 保護者が労働等のため、昼間家庭にいない児童等を対象とした放課後児童クラブの実施 (6か所、小学校6年生まで)
- 子育てを互いに支え合う、ファミリー・サポート・センターを組織し、様々な子育て支援を実施
- 子育て支援センターにおいて、子育て相談、各種講座やイベントの開催、育児サークルの支援などを実施。また、親子で遊べる「子育ての部屋」を無料開放
- 町の子育て支援関係の情報をまとめた「しばた子育て支援ガイドBOOK」を配布

- 町からのお知らせや子どもの成長記録、予防接種のスケジュール管理などができるスマートフォン向けの子育て応援アプリを無料配信
- 子ども家庭課 ☎0224-55-2115

就学支援

- 経済的な理由により高等学校、高等専門学校又は大学等に就学困難な学生・生徒に対し、町育英会による奨学金を貸付
- 経済的な理由により就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、学用品費、給食費等の一部を支給
- 学校になかなか足が向かない、登校が困難な児童・生徒及びその保護者を支援し、子どもの学校復帰や自立支援を行う「子どもの心のケアハウス」を設置
- 教育総務課 ☎0224-55-2134

仕事

起業支援

- 創業を考えている方など経営に関する知識を身につけることを目的とした主催セミナーを実施
- 商工観光課 (柴田町商工会) ☎0224-55-2123 (0224-54-2207)

就農支援

- 新規就農希望者の相談内容をもとに関係機関と連携し支援。雇用就農希望者には町内の農事組合法人とのマッチングを実施
- 農政課 ☎0224-55-2122

かわさきまち  
川崎町



■川崎町暮らしのデータ

- 人口: 8,224人
  - 世帯数: 3,418世帯
  - 保育施設等の数: 1所
  - 小学校の数: 3校
  - 中学校の数: 2校
  - 病院の数: 2院
  - 一般診療所の数: 2所
- 令和5年5月15日時点

お問い合わせ  
●川崎町地域振興課企画係  
☎0224-84-2117  
〒989-1592  
宮城県柴田郡川崎町大字前川字裏丁175番地1



移住に関するページ ホームページ

緑と人をはぐくむ里

雄大な蔵王連峰の東に位置する自然豊かな町であるため、蔵王国定公園などの大自然や多くの一級河川と釜房湖を有し、「緑と人をはぐくむ里」「水源郷川崎町」などの愛称で親しまれています。また、温泉郷、国営公園、スキー場などの有名な観光地もあり、年間約100万人近くの観光客が訪れます。地勢は山間盆地ですが、平均気温が約10度と東北地方では比較的温暖な地域であり、高速道路と国道を有し、仙台市と山形市の間に位置しています。



〈釜房湖と蔵王連峰〉水源郷川崎町の代名詞である釜房湖と雄大な蔵王連峰の共演



〈国営みちのく社の湖畔公園〉年間約70万人の観光客が訪れる、みちのくの憩いの空間

▶動画もチェック! 川崎町 動画 で検索

🚗 生活交通情報

仙台市との距離感

バス: 約85分 (JR仙台駅前～かわさきまち(タケヤ交通)、約70分 (JR仙台駅前～川崎町役場前(宮城交通))  
車: 約30分 (仙台宮城IC(東北自動車道)～宮城川崎IC(山形自動車道)、約45分 (国道286号線))

地域内の移動手段

各地区から町中心部へ運行する町民バスが平日のみ1日4往復運行(乗車料金100円)  
車: 宮城川崎IC, 笹谷IC(山形自動車道), 村田IC(東北自動車道)が最寄りにある地区がある。

＼こんな人におすすめ!／

ふらっと仙台市に行きたい方

自然・農業・温泉が好きな方

子育て支援を重要視する方

🏠 住まい

空き家情報

- 川崎町「空き家バンク」を川崎物件ポータルサイトにて紹介
- 移住定住サポートセンター「SPRING」  
☎0224-51-8789

住宅取得支援

- 空き家バンクを活用して住宅取得した移住定住者へ、取得費の50%を補助(上限50万円・45歳以下の子育て世帯が対象)
- 町内に新築住宅を取得した方へ取得費の50%を補助(上限30万円45歳以下)
- 移住定住サポートセンター「SPRING」  
☎0224-51-8789

リフォーム支援

- 空き家バンクを活用した移住定住者または所有者へ、住宅修繕改修費用の50%を補助(上限15万円)
- 空き家バンクを活用した移住定住者または所有者へ、クリーニング費用の50%を補助(上限10万円)
- 移住定住サポートセンター「SPRING」  
☎0224-51-8789

家賃補助

- 空き家バンクを活用して住宅賃借した移住定住者へ、家賃3万円を超える部分を36ヶ月補助(上限1万円/月・45歳以下の子育て世帯が対象)
- 移住定住サポートセンター「SPRING」  
☎0224-51-8789

住宅関連負担軽減

- 空き家バンクを活用した移住定住者へ引越し費用の50%を補助(上限10万円)
- 移住定住サポートセンター「SPRING」  
☎0224-51-8789

👨‍👩‍👧 子育て

医療費助成

- 高校生以下の保険診療分が無料
- 保健福祉課 ☎0224-84-6008

出産支援

- 第1子・第2子に5万円の祝い金及び商品券5万円
- 妊娠検診費用14回分助成
- 町で出生した満1歳までの乳幼児のいる家庭に対して、ドラッグストア等町内締結店でおむつ等のベビー用品に使える5千円分の助成券を24枚交付
- 保健福祉課 ☎0224-84-6008

育児費用負担軽減

- 6ヶ月から12歳まで2回、13歳から15歳まで1回のインフルエンザ予防接種費を助成
- 保健福祉課 ☎0224-84-6008

就学・教育支援

- スクールバスを運行(エリア限定)
- 学務課 ☎0224-84-2308
- 18時まで利用できる放課後児童教室を設置(小学校のみ)
- 幼児教育課 ☎0224-84-5247

## 仕事

### 起業支援

●創業支援事業計画を策定し、地域振興課を窓口とした創業支援(相談、販路開拓、資金調達等)を実施。認定事業者へは最大30万円の補助金を交付

■地域振興課 ☎0224-84-2117

### 就農支援

●町認定新規就農者が農業経営に必要な機械購入費の50%を補助(上限100万円)

■農林課 ☎0224-84-2304(内線1153)

## 相談・体験

### おためし移住ツアー

●年間4回程度おためし移住ツアーを実施予定

■移住定住サポートセンター「SPRING」  
☎0224-51-8789

## その他

### 結婚支援

●婚活会を年間1回程度実施し、出会いの場を提供。結婚すると祝い金3万円を支給

■町民生活課 ☎0224-84-2112(内線1111)

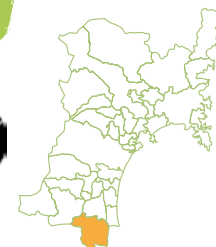
### お米のプレゼント

●空き家バンクを活用した移住定住者へ川崎産ひとめぼれ30kgを3年間プレゼント

■移住定住サポートセンター「SPRING」  
☎0224-51-8789

## 県南エリア

まるもりまち  
丸森町



お問い合わせ

●丸森町子育て定住推進課定住推進班  
☎0224-51-9905  
〒981-2192  
宮城県伊具郡丸森町字鳥屋120番地



移住に関するページ



ホームページ

### 丸森町暮らしのデータ

- 人口: 12,108人
  - 世帯数: 4,939世帯
  - 保育施設等の数: 4所
  - 小学校の数: 2校
  - 中学校の数: 1校
  - 病院の数: 1院
  - 一般診療所の数: 2所
- 令和5年4月1日時点

### 水とみどりの輝くまち 丸森

丸森町は、宮城県最南端に位置し、町土の7割を森林が占める緑豊かな中山間地域の町です。気候は年間平均気温が12度と比較的温暖で、四季の移ろいが実感できる暮らしやすい土地です。町内は8地区に分かれており、それぞれ特色あるまちづくりを実施しています。移住定住の総合窓口として「まるもり移住・定住サポートセンター【じゅーぴたっ】」を阿武隈急行線 丸森駅舎内に、開設しています。お気軽にご相談ください。



〈不動尊公園キャンプ場〉  
日帰りBBQや川遊びもできる



〈齋理幻夜〉  
毎年8月に行われ、絵とろうの灯りが幻想的なお祭り「齋理幻夜」

### 生活交通情報

仙台市との距離感

- 電車: 約60分 (JR仙台駅～丸森駅 (阿武隈急行線))
- バス: 約70分 (JR仙台駅東口～丸森舘矢間 (東北アクセスバス))
- 車: 高速道路利用で約70分 (仙台～奥州街道 (陸羽街道)～長町IC (仙台南部道路)～山元IC (常磐自動車道)～国道113号線～丸森)  
一般道のみで約90分 (仙台～国道4号線)～槻木～国道(349号線)～丸森

地域内の移動手段

- 自家用車の必要性は高い
- 路線バス (6路線) 及びデマンド型乗合タクシーが運行
- 車: 東北自動車道 白石ICまで車で約40分、常磐自動車道 新地IC・山元ICまで車で約20分

＼こんな人におすすめ!／

自然とふれあいながら  
子育てしたい方

起業したい方

アウトドアが  
好きな方

## 空き家情報

### ●【空き家データベース】

町内空き家情報のデータベースを整備し、空き家を売りたい・貸したい方と買いたい・借りたい方のマッチングをしています。

### ■まるもり移住・定住サポートセンター

☎0224-87-7837

### ●【空き家再生支援事業、家財道具等処分・清掃支援事業】

空き家を購入する方・借りる方、空き家を売却・賃貸する所有者が対象の補助制度  
※要問合せ

### ■子育て定住推進課 ☎0224-51-9905

## 住宅取得支援

### ●町内で住宅を取得する場合、対象経費の1/20の額を補助します。(上限:100万円)

※申請者又は配偶者が45歳未満の方が対象

※子育て世帯・新規転入世帯に該当する場合は、加算補助あり

(要問合せ)

### ■子育て定住推進課 ☎0224-51-9905

## リフォーム支援

### ●自己が居住するための住宅をリフォームする場合、対象経費の1/6の額を補助します。(上限:50万円)

※申請者又は配偶者が45歳未満の方が対象

※施工者が町内建築業者の場合は、加算補助あり

(要問合せ)

### ■子育て定住推進課 ☎0224-51-9905

## 家賃補助

### ●町内の民間賃貸住宅に入居する場合、入居時5万円と家賃一月分の額(上限50,000円)を補助します。

※申請者又は配偶者が45歳未満の方が対象

(要問合せ)

### ■子育て定住推進課 ☎0224-51-9905



## 医療費助成

### ●18歳の年度末まで、保険診療の自己負担を全額助成します。※所得制限なし

### ■保健福祉課 ☎0224-72-3014

## 出産支援

### ●【WARASKO(わらすこ)(妊娠期から子育て期の総合相談窓口)】

妊娠期から切れ目なく子育て世代のみなさんをサポートする拠点です。妊婦さんのサポートや新生児訪問、子育て中の不安やお悩み解消のお手伝いをします。

### ●【妊娠・出産祝い金】

妊娠とお子さんの誕生をお祝いし、妊娠祝い金(ギフト券3万円)、出産祝い金(10万円)をお渡しします。他に国の出産・子育て応援給付金があります。

### ●【妊産婦健診の助成】

妊婦健診14回分と産婦健診2回分の助成券をお渡しします。

### ●【産後ケア利用料の助成】

産後1年までの母子の身体的・心理的ケアを受けるための利用料を助成します。

### ■子育て定住推進課 ☎0224-87-7521

### ●【新生児聴覚検査費助成】

聴覚障害を早期に発見し、できるだけ早い段階で適切な療育を受けられるようにするため、お子さんが生まれた産科利用機関などでおこなう検査です。母子健康手帳交付時に助成券をお渡しします。

### ●【不妊治療の助成】

一般不妊治療費および生殖補助医療費の自己負担額を全額助成します。

### ■保健福祉課 ☎0224-51-9903

## 子育て支援

### ●【家事・育児支援サービス利用応援事業】

未就学児のいるご家庭の家事代行やシッターなどのサービス利用料を助成します。

### ●【一時保育利用料の助成】

0~2歳のお子さんをご家庭で保育している世帯に、一時保育利用券をお渡しします。

### ●【まるもりすくすくナビ(母子モ)】

健診や予防接種の日程を忘れないようにアプリがお手伝いします。子育てに関する情報も随時配信しています。

### ●【産婦人科・小児科オンライン医療相談】

産婦人科・小児科の医療現場で活躍している医師・助産師によるオンライン医療相談サービスです。丸森町にお住まいの方限定で、無料で何度でもご利用いただけます。

### ●【1・3歳児に絵本のプレゼント】

健診時に、こどもの名前入りのオリジナル知育絵本をプレゼントします。

### ■子育て定住推進課 ☎0224-87-7521

### ●【第2子以降保育料等無料化事業】

18歳未満のお子さんが2人以上いる場合、第2子以降のお子さんの保育料等を助成により無料化しています。

※所得制限なし

### ●【第1子児童副食費等助成事業】

第1子のお子さんの副食費と副食費相当額を助成します。

### ●【放課後児童クラブ】

町内各地区で放課後児童クラブを開設

### ■子育て定住推進課 ☎0224-72-3013

### ●【あかちゃん相談】

出生から1歳6か月までのお子さまを対象に、身長・体重測定や育児・離乳食の相談を行っています。

### ●【任意予防接種の費用助成】

季節性インフルエンザ、おたふくかぜ、風しんワクチンの予防接種の費用を助成します。

### ■保健福祉課 ☎0224-51-9903

### ●【学校給食費無償化事業】

小中学生の学校給食費を無償化します。

### ■学校教育課 ☎0224-72-3035

## 就学・教育支援

### ●【子ども学び塾】

小学生を対象とした学習支援塾(子ども学び塾)を町が開設しています。

### ●【小学校入学祝金】

小学校に入学した児童の保護者に、小学校入学祝金(児童一人につき3万円)を支給します。

### ■学校教育課 ☎0224-72-3035

### ●【町営学習塾】

中学生を対象とした学習支援塾を町が開設しています。

### ■生涯学習課 ☎0224-87-7245



## 仕事

### 就職支援

- 町内企業と求職者の架け橋になる求人サイト「丸森町のお仕事探し〜Maru Job〜」を開発。求人情報の閲覧だけでなく、求人への応募もサイト内から可能です。



■丸森町商工観光課 ☎0224-87-7620

### 起業支援

- 起業サポートセンター「CULASTA」を蔵の郷土館齋理屋敷内に開設。専門スタッフが週1回常駐し、起業や経営に関する相談に応えるワンストップ窓口です。
- 町内空き店舗等活用して開業する方を対象に、改装費用及び器械設備費用の1/3以内の額を補助します。(上限100万円)

■商工観光課 ☎0224-87-7620

### 就農支援

- 一定の要件を満たした新規就農者に対し、資金面や設備投資等の補助事業があります

■農林課 ☎0224-72-2113

## 相談・体験

### 移住相談窓口

- 阿武隈急行線丸森駅舎内に開設しています。オンライン移住相談対応可能です。

■まるもり移住・定住サポートセンター  
☎0224-87-7837

## その他

### 結婚支援

- 【結婚新生活支援事業】  
結婚に伴う新生活にかかる費用を支援します(リフォーム費用、住宅借借費用、引越費用)。対象は、夫婦ともに45歳未満で、夫婦の双方または一方が丸森町に住所がある夫婦です。

- 【婚活支援】  
丸森町に住民登録している20歳以上の方を対象に、町と契約している業者が提供する結婚相手紹介サービスの入会金と月会費を補助します。(1年目1/2補助、2・3年目1/3補助)。また、みやぎ結婚支援センター「みやマリ」の入会登録料を全額補助します。

※要問合せ  
■子育て定住推進課 ☎0224-51-9905

### 地域おこし協力隊

- H28.7月に丸森町第1号隊員が着任後、R5.4月までで累計で53名が着任しています。(隊員のミッション例)

- (1)移住定住サポートセンターの運営、相談
- (2)地域資源等を活用し町内で事業を起こす活動
- (3)町の新たな特産品開発、インバウンド、飲食店運営等、地域に根差した交流推進活動
- (4)農業生産、森林整備、直売所支援

■企画財政課 ☎0224-72-3024

## 東京圏から宮城県に移住される方へ

令和5年4月時点



# 移住支援金のお知らせ

世帯移住100万円

単身移住60万円

(18歳未満の世帯員の方が一緒に移住される場合は、18歳未満の方おひとりにつき100万円が加算されます。)  
※令和5年4月1日以降に移住する場合

### 主な要件

- 1 移住元** 東京23区在住者、または東京圏から東京23区への通勤者\*
- 2 移住先** (1)～(5)のいずれかの要件に当てはまる方
  - (1)「みやぎ移住ガイド」に掲載されている対象求人<sup>1</sup>に就業した方
  - (2)「みやぎUターン起業支援補助金」の交付決定を受けた方
  - (3)ご自身の意志で地方に移住し、移住先を生活の拠点として、移住元での業務を引き続きテレワークで行う方
  - (4)専門人材事業を活用して就業された方
  - (5)移住(予定)先の市町村が設定した関係人口<sup>2</sup>に該当する方
- 3 移住後** 支援金申請後、5年以上継続して居住する意志がある方

\*住民票を移す直前の10年間のうち、通算5年以上かつ直近の1年以上、東京23区内に在住、または東京圏(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県(一部地域を除く))に在住し、東京23区内へ通勤をしていた方。  
なお、東京23区内の大学等に通学し、23区内の企業へ就職した方については、通学期間も上記対象期間に加算することが可能です。移住支援金の支給要件は、上記の「主な要件①～③」の他にも様々な要件があります。制度が変更となっている場合がありますので、詳しくは移住専用サイト「みやぎ移住・交流ガイド」をご覧ください。

### 移住支援金Q&A

- Q1 対象者の年齢制限はあるか。  
A1 ありません。ただし、18歳未満の世帯員の方を帯同して移住された場合の加算については、申請日が属する年度の4月1日時点において18歳未満の方が対象となります。
- Q2 申請期限はあるか。  
A2 移住後、1年以内に移住先の市町村に申請する必要があります。  
※申請開始可能時期は移住先市町村によって異なります。
- Q3 移住支援金の使途に制限はあるか。  
A3 ありません。
- Q4 移住地と就業地の市町村が異なっても、対象となるか。  
A4 対象となります。申請については、移住先の市町村に行ってください。
- Q5 受給後、返還する場合はあるか。  
A5 主な返還要件は、次の2点です。  
①支援金の申請日から1年以内に対象企業を退職した場合。  
②移住後、5年未満で県外へ転出した場合。
- Q6 移住支援金は課税対象か。  
A6 所得税法第34条に規定する一時所得に該当するため、課税対象となります。
- 詳しくは [みやぎ移住・交流ガイド](#)

## 仕事

### 就職支援

- 町内企業と求職者の架け橋になる求人サイト「丸森町のお仕事探し〜Maru Job〜」を開発。求人情報の閲覧だけでなく、求人への応募もサイト内から可能です。



■丸森町商工観光課 ☎0224-87-7620

### 起業支援

- 起業サポートセンター「CULASTA」を蔵の郷土館齋理屋敷内に開設。専門スタッフが週1回常駐し、起業や経営に関する相談に応えるワンストップ窓口です。
- 町内空き店舗等活用して開業する方を対象に、改装費用及び器械設備費用の1/3以内の額を補助します。(上限100万円)

■商工観光課 ☎0224-87-7620

### 就農支援

- 一定の要件を満たした新規就農者に対し、資金面や設備投資等の補助事業があります

■農林課 ☎0224-72-2113

## 相談・体験

### 移住相談窓口

- 阿武隈急行線丸森駅舎内に開設しています。オンライン移住相談対応可能です。
- まるもり移住・定住サポートセンター ☎0224-87-7837

## その他

### 結婚支援

- 【結婚新生活支援事業】結婚に伴う新生活にかかる費用を支援します(リフォーム費用、住宅借借費用、引越費用)。対象は、夫婦ともに45歳未満で、夫婦の双方または一方が丸森町に住所がある夫婦です。

- 【婚活支援】丸森町に住民登録している20歳以上の方を対象に、町と契約している業者が提供する結婚相手紹介サービスの入会金と月会費を補助します。(1年目1/2補助、2・3年目1/3補助)。また、みやぎ結婚支援センター「みやマリ」の入会登録料を全額補助します。

※要問合せ

■子育て定住推進課 ☎0224-51-9905

### 地域おこし協力隊

- H28.7月に丸森町第1号隊員が着任後、R5.4月までで累計で53名が着任しています。(隊員のミッション例)

- (1)移住定住サポートセンターの運営、相談
- (2)地域資源等を活用し町内で事業を起こす活動
- (3)町の新たな特産品開発、インバウンド、飲食店運営等、地域に根差した交流推進活動
- (4)農業生産、森林整備、直売所支援

■企画財政課 ☎0224-72-3024

## 東京圏から宮城県に移住される方へ

令和5年4月時点



# 移住支援金のお知らせ

世帯移住100万円

単身移住60万円

(18歳未満の世帯員の方が一緒に移住される場合は、18歳未満の方おひとりにつき100万円が加算されます。)  
※令和5年4月1日以降に移住する場合

### 主な要件

- 1 移住元** 東京23区在住者、または東京圏から東京23区への通勤者\*
- 2 移住先** (1)～(5)のいずれかの要件に当てはまる方
  - (1)「みやぎ移住ガイド」に掲載されている対象求人<sup>1</sup>に就業した方
  - (2)「みやぎUターン起業支援補助金」の交付決定を受けた方
  - (3)ご自身の意志で地方に移住し、移住先を生活の拠点として、移住元での業務を引き続きテレワークで行う方
  - (4)専門人材事業を活用して就業された方
  - (5)移住(予定)先の市町村が設定した関係人口<sup>2</sup>に該当する方
- 3 移住後** 支援金申請後、5年以上継続して居住する意志がある方

\*住民票を移す直前の10年間のうち、通算5年以上かつ直近の1年以上、東京23区内に在住、または東京圏(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県(一部地域を除く))に在住し、東京23区内へ通勤をしていた方。  
なお、東京23区内の大学等に通学し、23区内の企業へ就職した方については、通学期間も上記対象期間に加算することが可能です。移住支援金の支給要件は、上記の「主な要件①～③」の他にも様々な要件があります。制度が変更となっている場合がありますので、詳しくは移住専用サイト「みやぎ移住・交流ガイド」をご覧ください。

### 移住支援金Q&A

- Q1 対象者の年齢制限はあるか。  
A1 ありません。ただし、18歳未満の世帯員の方を帯同して移住された場合の加算については、申請日が属する年度の4月1日時点において18歳未満の方が対象となります。
- Q2 申請期限はあるか。  
A2 移住後、1年以内に移住先の市町村に申請する必要があります。  
※申請開始可能時期は移住先市町村によって異なります。
- Q3 移住支援金の使途に制限はあるか。  
A3 ありません。
- Q4 移住地と就業地の市町村が異なっても、対象となるか。  
A4 対象となります。申請については、移住先の市町村に行ってください。
- Q5 受給後、返還する場合はあるか。  
A5 主な返還要件は、次の2点です。  
①支援金の申請日から1年以内に対象企業を退職した場合。  
②移住後、5年未満で県外へ転出した場合。
- Q6 移住支援金は課税対象か。  
A6 所得税法第34条に規定する一時所得に該当するため、課税対象となります。
- 詳しくは [みやぎ移住・交流ガイド](#)

# \ おすすめ! / お試し住宅を知っていますか?

## ○お試し住宅

移住を決めるにはいろいろな不安があると思います。そんなたくさんの不安の解消に役立てていただくため、宮城県内の各地では、地域の暮らしを体験できる、「お試し住宅（移住体験住宅）」を整備しています。自然や文化を感じられることはもちろん、地域の方々とのコミュニケーションも生まれ、移住への一歩を踏み出す貴重な時間を過ごすことができます。

### お試し住宅のここがおすすめ!

#### ①気温・気候を肌で感じることが出来る

昼と夜の気温差や四季の移り変わり、海沿いや山沿いならではの特徴など、その地域の雰囲気や様子を知ることができます。

#### ②地域の方々と触れ合うことが出来る

地域の人たちとの触れ合いを通して、各地の普通の暮らしや食べ物、言葉などを体験することができます。

#### ③交通手段や生活インフラを確認することが出来る

地域の方々は何を使って移動しているか、どこで買い物をしているか、物価はどのくらいかなど、地元ならではの生活環境を実感できます。

## Q どこに相談すればいいの?

**A** 宮城県への移住相談は「みやぎ移住サポートセンター」をご利用ください。専門の相談員があなたのライフスタイルに合わせて、お試し住宅をはじめとする様々な情報をご提供します。

電話:090-1559-4714(直通)

メール:miyagi@furusatokaiki.net

住所:東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階  
(NPO法人ふるさと回帰支援センター内)

利用時間:10時~18時 休日:月曜、祝日、お盆休み、年末年始

## 登米市

## 佐沼移住お試し住宅



広々とした市で5Kの木造平屋に滞在しながら、登米の暮らしが体験できます。豊かな自然に囲まれながらも、市役所やスーパーまでは車で5分、コンビニまで車で2分と便利な地域に位置。住宅の利用は無料です。

住所:登米市迫町佐沼字中江三丁目2-2

#### 【利用対象者】

20歳以上で登米市外に住所を有する移住検討者で、移住お試し住宅滞在中に市が実施する移住定住相談会に参加できる方(申請者の親族に限り、同行者として同時に利用可能)

※寝具は持参もしくはレンタル  
2泊3日以上9泊10日以内で滞在可能(1月4日~12月28日)(1人2回まで)

#### 【問い合わせ先】

登米市まちづくり推進部  
観光シティプロモーション課  
☎0220-23-7331 FAX 0220-22-9164  
✉tome-life@city.tome.miyagi.jp



「登米教育資料館」は明治の貴重な建物



アウトドアが楽しめる「長沼フットピア公園」

## 栗原市

## 移住体験住宅(花山百目木)

はなやまどうめき



眼下に花山湖を望む3LDKの木造平屋「花山百目木」は、自然豊かな中山間地域にあります。建物は新しく、滞在中は先輩移住者との意見交換や空き家バンクの物件案内といったサポートも受けられます。

住所:栗原市花山字本沢百目木17-37

#### 【利用対象者】

①栗原市に移住を検討している方とその家族  
②栗原市に移住の相談をしている方とその家族  
③空き家バンク情報利用登録をしている方とその家族

利用開始日より60~14日前まで要申請  
3~10日以内の滞在可能(1人4回まで)

#### 【問い合わせ先】

栗原市 企画部 企画課 定住戦略室  
☎0228-22-1125 FAX 0228-22-0313  
✉teijyusokushin@kuriharacity.jp  
https://www.kuriharacity.jp/welcome/index.html



細倉鉱山を楽しく学べる「細倉メインパーク」



温湯山荘に隣接する仙台藩花山村寒湯番所跡



## 白石市

### しろいし 移住体験住宅 (白石)



宮城県の南端に位置し、蔵王連峰や白石川など豊かな自然に恵まれた白石市。白石城や武家屋敷もあり、城下町の歴史や文化に触れながら移住体験ができます。仙台市や福島市まで新幹線で15分圏内とアクセス抜群。

住所：白石市字東小路109-1

#### 【共通利用対象者】

市外在住の移住を検討している方  
詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://109-one.com/trial.html>



#### 【共通問い合わせ先】

白石市移住交流サポートセンター

☎/FAX 0224-26-6201 (FAX兼用)

✉s109-one@crest.ocn.ne.jp

<http://109-one.com/about.html>



平成7年に復元された「白石城」は街の象徴



江戸時代から伝わる油不使用の白石うどん

### おぼら 移住体験住宅 (小原)



白石川の上流にある小原地区は、古くから「目に小原」と言われる薬湯の小原温泉を有します。小原の南部に位置する下戸沢は茅葺きの家が残し、今でも宿場町の面影を残すエリア。のどかな環境で田舎暮らし体験を。

住所：白石市小原字町57



名勝「碧玉渓」は、新緑や紅葉が美しい



参道に100基もの鳥居が続く「万蔵稲荷神社」

## 七ヶ宿町

### お試しし居住住宅



七ヶ宿町に興味がある方や、七ヶ宿町で田舎暮らしをしてみたい方へ住宅を貸し出しています。週末のみの滞在から1ヶ月単位の利用までOK。地域の方との触れ合いを通して、七ヶ宿での暮らしが体験できます。令和5年4月より3号棟がオープン!

住所：七ヶ宿町字湯原5、湯原7、矢立26-3



高さ10m、幅30mもある大迫力の滑津大滝 東北最大級の七ヶ宿ダム。噴水は高さ77m!

### お試しし住宅3号棟



お試しし住宅3号棟は公民館だった建物を改修しお試しし住宅にリニューアルしました。お風呂トイレは新しく畳の表替えもされており、比較的雪の少ない地域のため過ごしやすいお試しし住宅です。

住所：七ヶ宿町字矢立26-3



3号棟内部①



3号棟内部②

#### 【利用対象者】

七ヶ宿町以外に住所があり、町内への移住を希望する方

#### 【問い合わせ先】

七ヶ宿くらし研究所

☎/FAX 0224-26-6933 (FAX兼用)



## 川崎町

### 川崎町お試し移住施設兼 お試しサテライトオフィスENGAWA



築50年の住宅をリノベーションしたお試し移住施設です。個人の方が川崎町に移住を検討するための拠点や、企業が川崎町進出のための仮オフィスとして、原則無料でご利用いただけます。(食費・布団は利用者の負担になります。)

住所:川崎町大字前川字裏丁163-1

#### 【利用対象者】

川崎町への移住を検討している個人又は川崎町への進出を検討している企業等(個人の利用に際しみやぎ川崎SPRINGへの会員登録をお願いしています。)

#### 【問い合わせ先】

みやぎ川崎SPRING  
☎/FAX 0224-51-8789 (FAX兼用)  
✉spring@town.kawasaki.miyagi.jp  
<http://inakakurashi-miyagi-kawasaki.jp/ijju/>



## 女川町

### お試し移住プログラム



女川町を知りたい方におすすめのお試し移住プログラム。5～30日間、実際に女川に住み、町の人や雰囲気に触れながら、「暮らす」「働く」「町の未来に関わる」という女川ならではのライフスタイルを体感できます。

住所:女川町浦宿浜字浜田64-1

#### 【利用対象者】

事前面談と最初のオリエンテーションに参加いただき、滞在中、お試し移住者リレーログの執筆と最終日に滞在レポートの記載をしていただける方。  
※詳細やお申込み方法は、下記ホームページをご覧ください。

『女川で生み出す』  
<http://onagawa-kikkake.jp>



#### 【問い合わせ先】

企画課定住・土地利用係 ☎0225-54-3131  
✉tochiriyu2@town.onagawa.lg.jp  
<https://www.town.onagawa.miyagi.jp/ijju/index.html>



JR女川駅に併設された「女川温泉ゆづり湯」 駅前の「シーパルピア女川ハママテラス」

## 東松島市

### つながる家



つながる家は市の中心部にあるため、買い物は非常に便利で「ひがまつ暮らし」を体験できます。交通の便が良いため、市外も含めた広域での活動拠点にもなります。

住所:東松島市矢本字下浦196-1

#### 【共通利用対象者】

- ①市外に住所を有し、本市に移住を検討する方及びその家族。
- ②お試し移住事業で知った本市の魅力、感想等について情報発信することに同意する方
- ③東松島市移住コーディネーターや東松島市地域おこし協力隊から移住に関する情報提供、交流活動等の支援を受けることができる方。

※詳細などは下記ホームページ「ひがまつ暮らし」をご覧ください。  
<https://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/higamatsugurashi/index.html>

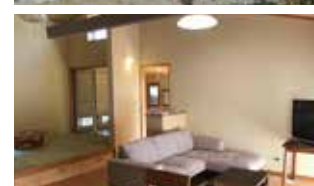


#### 【共通問い合わせ先】

東松島市復興政策部復興政策課  
☎0225-82-1111  
FAX 0225-82-8143  
✉ijyu@city.higashimatsushima.miyagi.jp

「あおみな」のある宮戸地区は、奥松島の雄大な自然に囲まれた景観を生かし、観光振興に力をいれている地域。市の観光拠点地域で、市の自然を満喫できる地域にある施設です。

住所:東松島市宮戸字川原5-1



室内の様子



つながる家周辺

## あおみな

(東松島市宮戸地区復興再生多目的施設)



室内の様子



あおみな近くで見ることができる風景

## 中央第三お試し移住ハウス



室内の様子

街中の堤防エリア

石巻市は海、山、川、まちなか、全てに選択肢がある豊かな街。

「お試し移住」では、2泊3日から7泊8日までの間、住み心地や魅力を体感していただくことが可能です。(滞在中、移住コンシェルジュによるガイドツアーを実施)

ライフスタイルに合わせて中心部と半島部に趣の異なる2つの施設を用意しています。仕事、生活、住まい、石巻の歴史や文化、美味しい食、皆様の気になるところを満遍なく堪能して頂けます。

住所：石巻市中央一丁目14番5号  
(中央第三復興住宅)

## 折浜お試し移住ハウス



室内の様子

北上川の夕景

住所：石巻市折浜字風越26番地15  
(折浜復興住宅)

## 【共通利用対象者】

市外に住所を有し、石巻市への移住を検討している方

※宿泊に係る経費及び滞在中のレンタカー代は徴取しませんが、ガイド料として3,000円～5,000円を負担していただきます。

【いしのまきを選ぶ】

<https://ishinomaki-iju.com/>



【共通問い合わせ先】

一般社団法人ISHINOMAKI2.0

☎0225-98-9969

✉navi@ishinomaki2.com

## お試し暮らし住宅(アパートタイプ)



公営住宅の空き室を利用し、本市への移住を検討している方に2週間から2か月以内で利用できるお試し暮らし住宅を用意しています。住宅には家具・家電が揃い、アパートタイプと戸建てタイプがあります。

アパートタイプの住宅付近にはテレワークできるコワーキングスペースがあり、戸建てタイプの住宅付近は静かで豊かな自然を味わうことができます。

住所：市営南町二丁目住宅506号  
(気仙沼市南町二丁目4-19)

## お試し暮らし住宅(戸建てタイプ)



室内の様子

住所：市営唐桑大沢住宅105号  
(気仙沼市唐桑町台の下15)

## 【共通利用対象者】

市外在住で本市への移住に興味のある方や利用期間中に指定する体験活動に参加できる方など

【共通問い合わせ先】

気仙沼市移住・定住支援センターMINATO

☎0226-25-9119

✉info@minato-kesenuma.com

<https://www.minato-kesenuma.com/>



しっかりサポート!

# みやぎで安心して くらすための生活支援

実際に移住してどんな毎日が過ごせるのか、地域にどんなサポートがあるのか、リアルで細かいところもチェックしたいもの。各自治体でさまざまな支援を行っているのでほんの一例をご紹介します。

※各生活支援は自治体ごとに実施状況が異なるので、詳細は「みやぎ移住・交流ガイド」でお調べいただくか、「みやぎ移住サポートセンター」へお問い合わせください。

## 結婚

### みやぎ結婚支援センター「みや・マリ!」



詳細・登録はこちら!

完全会員制の結婚支援を行っています。スマートフォンから、AIによるお相手紹介機能や条件検索によるお相手探しなどが可能です。また、会員以外の方も参加できるイベントも開催しています。会員登録やイベント申込の詳細については、右記QRコード「みや・マリ!」HPをご参照ください。



### 結婚支援

「婚活イベント」を積極的に行っている自治体も多数あります!結婚新生活支援として家賃や引越費用などの一部を助成するところもあり、家族で長く定住していただくためのサポートが用意されています。



## 子育て

### みやぎ子育て支援パスポート

宮城の子育てを応援していただける協賛企業や店舗(みやぎっこ応援の店)でパスポートを提示すると、割引などのお得なサービスや特典が受けられます。



詳細・登録はこちら!



### 出産支援

- (例) ● 妊婦健康診査受診(14回)の助成
- 不妊に悩む方への特定不妊治療費の助成
- 出産祝い金
- 紙おむつや育児用品の支給や助成
- 出産前後の育児困難家庭にヘルパー派遣

### 育児費用支援

- (例) ● 保育園・幼稚園の2人目以降の保育料・授業料が無料化や助成
- 小学校入学祝い金
- 放課後児童クラブの開設

### 相談・交流支援

地域ごとに設けられている「子育て支援センター」や「子育て世代包括支援センター」では、子育てに関するさまざまな相談やサポートが受けられ、地域の方々と交わることができるコミュニティスポットとして活用していただいています。



## 医療

### 子どもの医療費助成

- (例) ● 0歳～18歳までの児童・生徒の医療費無料または助成
- ひとり親世帯への医療費助成
- 乳幼児のワクチン予防接種を助成
- インフルエンザ予防接種を助成



### みやぎのお医者さんガイド

<https://miyagioishasan.pref.miyagi.jp/>

県内の医療機関情報提供サイト「みやぎのお医者さんガイド」では、「今の時間に診療している医療機関を調べたい」、「24時間往診可能な医療機関を調べたい」といった知りたい条件に合わせて簡単に検索できます。



## 教育

- (例) ● 小学校入学時の入学祝い金
- 小・中学校の給食費・学用品費の助成や無償化
- 奨学金貸付など経済的な助成
- 学校と児童クラブとの連携
- 学習支援センターとの連携
- 学習塾等へ通う費用を一部助成
- 小学校への送迎バスの運行



## はたらく

みやぎ移住サポートセンターでは、相談者が求めているお仕事と、みやぎ移住・交流ガイドに掲載している求人情報とのマッチングを図っています。



### ポータルサイト「みやぎ移住・交流ガイド」

- 一次産業も含めたたくさんの求人情報が見られます!
- キーワードでおしごと検索ができます!
- 勤務地・業種・雇用形態からも検索ができます!

<https://miyagi-ijuguide.pref.miyagi.jp/hataraku>

みやぎ移住・交流ガイド



※「みやぎ移住・交流ガイド」には、「仕事」のほか、各市町村の移住支援制度も紹介しております。

### 支援情報はこちらもチェック!

● 宮城県公式WEBサイト  
<https://www.pref.miyagi.jp/>



● みやぎ移住・交流ガイド  
市町村情報  
<https://miyagi-ijuguide.pref.miyagi.jp/city>



## 住まいの支援

各自治体で住宅取得支援、リフォーム支援、家賃助成など、幅広く手厚いサポートが用意されています。理想の働き方や暮らしから、家族構成、ライフスタイルに合う住まいを探しましょう!

## 相談窓口

### 『みやぎ移住サポートセンター』

宮城県への移住を考えている方、興味がある方に、仕事、住まい、暮らしなどのご相談に専門の相談員が、親切・丁寧に対応させていただきます。

JR有楽町駅から徒歩1分等、アクセス面・利便性が極めて高い場所にあります。お気軽にお立ち寄りください。

ふるさと回帰支援センター内  
東京都千代田区有楽町2-10-1  
東京交通会館8階  
☎090-1559-4714 (相談員直通)  
✉miyagi@furusatokaiki.net  
10:00~18:00  
休:月曜、祝日、お盆休み、年末年始



「学生で宮城での就職を検討している」という方は

### 『みやぎIJUターン就職支援オフィス』

#### 東京

JR東京駅や地下鉄各線大手町駅等、アクセス面・利便性が極めて高い場所にあります。お気軽にお立ち寄りください。

TOKIWAブリッジ 4F  
東京都千代田区大手町2-7-1  
☎03-6734-1344  
10:00~18:00  
休:日曜、月曜、祝日、年末年始  
※令和4年4月1日時点



#### 仙台

仙台駅直結のビル。鉄道各線(東北新幹線、市営地下鉄、JR東北本線、JR仙山線、JR常磐線、JR仙石線、仙台空港アクセス鉄道)へのアクセスに便利な場所です。

パナソニック仙台内  
宮城県仙台市青葉区中央1-2-3  
仙台マークワン18F  
☎022-216-5001  
FAX:022-267-4223  
9:00~17:00  
休:土曜、日曜、祝日、年末年始



## 移住定住ポータルサイト

# 「みやぎ移住・交流ガイド」

<https://miyagi-ijuguide.pref.miyagi.jp>

みやぎ移住・交流ガイド 🔍



みやぎの移住情報  
まずはココ!

移住した方たちの  
インタビューも多数掲載!  
動画・求人情報も!





# 宮城県での起業・農業・漁業・林業に関するご相談はこちらへ



## 起業支援に関する相談窓口

### ● 創業に関する相談

#### みやぎ創業サポートセンター(みやぎ創業ガイド)

<https://www.miyagi-sogyo.jp>

### ● 起業支援から経営、金融、技術、販路等に関する相談、 専門家派遣など中小企業経営全般に関する相談

#### 宮城県中小企業支援センター(公益財団法人みやぎ産業振興機構)

宮城県仙台市青葉区上杉1-14-2 宮城県商工振興センター3階

☎022-225-6697 <https://www.joho-miyagi.or.jp>

#### 仙台市中小企業支援センター(公益財団法人仙台市産業振興事業団)

宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER7階

☎022-724-1212 <https://www.siip.city.sendai.jp>

## 農業に関する相談窓口

### ● 新規就農に関する相談

#### 農政部農業振興課農業人材育成班

宮城県仙台市青葉区本町3-8-1(宮城県庁10階)

☎022-211-2836 <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosin/>

#### 公益社団法人みやぎ農業振興公社

宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町4-17(宮城県仙台合同庁舎 9F)

☎022-342-9190 <http://www.miyagi-agri.com/ninaite/>

#### 一般社団法人宮城県農業会議

宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町4-17(宮城県仙台合同庁舎 9F)

☎022-275-9164 <https://miyanoukai.jp/>

## 漁業に関する相談窓口

### ● 新規漁業就業に関する相談

#### 水産林政部水産業振興課 企画推進班

宮城県仙台市青葉区本町3-8-1(宮城県庁12階)

☎022-211-2935 <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/suishin/>

#### 宮城県漁業就業者確保育成センター(公益財団法人宮城県水産振興協会)

宮城県宮城郡七ヶ浜町松ヶ浜字浜屋敷142-1

☎022-253-6177 <http://ryoushi-miyagi.org/>

## 林業に関する相談窓口

### ● 林業に関する技術支援、就業に関する相談

#### 水産林政部林業振興課 林業基盤整備班

宮城県仙台市青葉区本町3-8-1(宮城県庁12階)

☎022-211-2913 <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ringyo-sk/>

#### 宮城県林業労働力確保支援センター(公益財団法人みやぎ林業活性化基金)

宮城県仙台市青葉区上杉2-4-46

☎022-217-4307 <https://www.miyarin.or.jp>

## 空き家物件をお探しの方は

空き家情報をWEBで提供している市町村もあります。詳しくは各市町村のホームページをご覧ください。

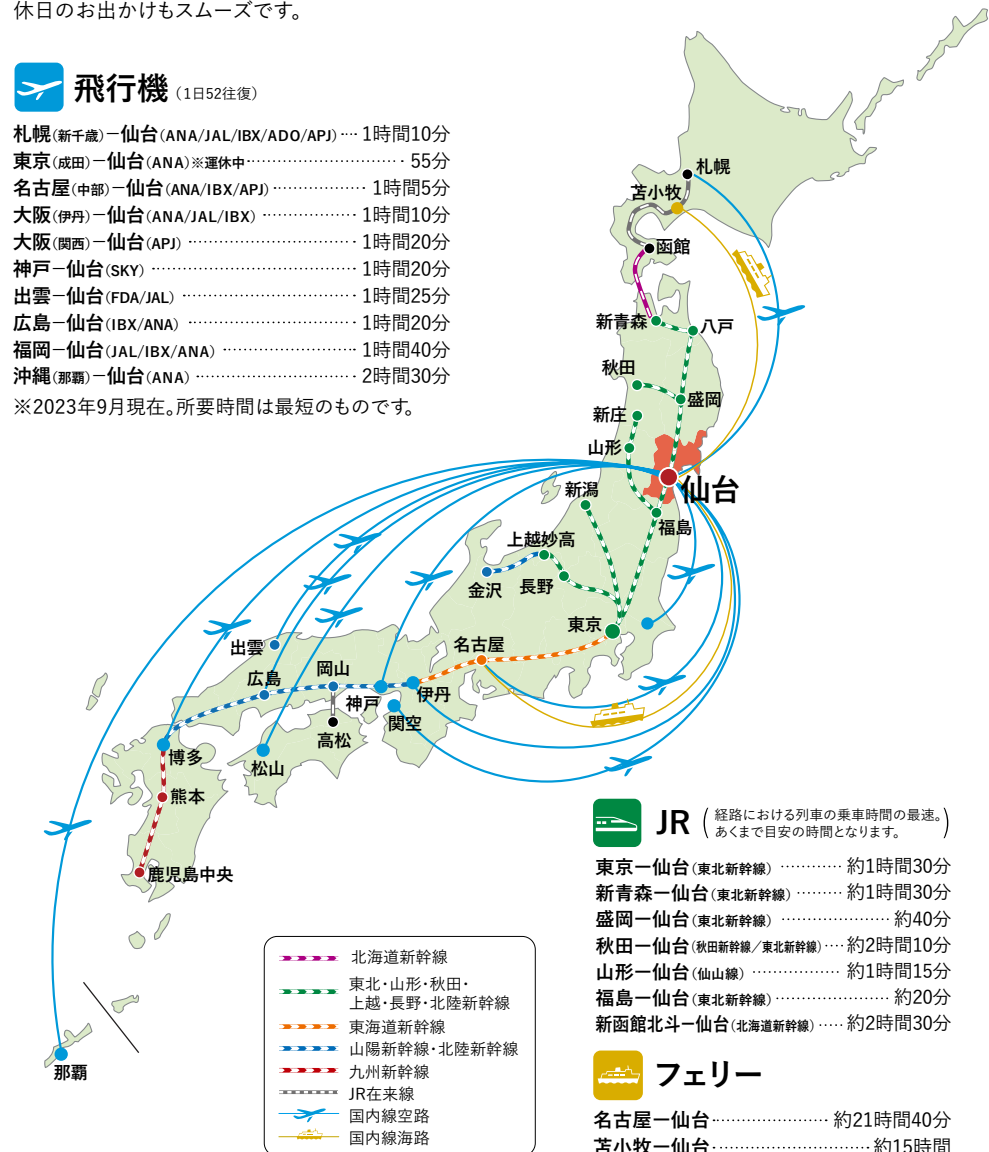
また、専用サイト「みやぎ移住・交流ガイド」の市町村ページからもご覧いただくことができます。

# アクセス抜群な宮城県

どこに行くにもアクセス抜群なもの、宮城県の魅力のひとつ。  
 仙台空港からは日本各地に定期便が出ていますし、新幹線や高速道路も県の中心部を通過しています。  
 県内を移動するのも便利。JR線や高速道路、国道、県道が網目状に設けられているので、休日のお出かけもスムーズです。

## 飛行機 (1日52往復)

- 札幌(新千歳)ー仙台(ANA/JAL/IBX/ADO/APJ) ..... 1時間10分
  - 東京(成田)ー仙台(ANA)※運休中 ..... 55分
  - 名古屋(中部)ー仙台(ANA/IBX/APJ) ..... 1時間5分
  - 大阪(伊丹)ー仙台(ANA/JAL/IBX) ..... 1時間10分
  - 大阪(関西)ー仙台(APJ) ..... 1時間20分
  - 神戸ー仙台(SKY) ..... 1時間20分
  - 出雲ー仙台(FDA/JAL) ..... 1時間25分
  - 広島ー仙台(IBX/ANA) ..... 1時間20分
  - 福岡ー仙台(JAL/IBX/ANA) ..... 1時間40分
  - 沖縄(那覇)ー仙台(ANA) ..... 2時間30分
- ※2023年9月現在。所要時間は最短のものです。



## JR (経路における列車の乗車時間の最速。あくまで目安の時間となります。)

- 東京ー仙台(東北新幹線) ..... 約1時間30分
- 新青森ー仙台(東北新幹線) ..... 約1時間30分
- 盛岡ー仙台(東北新幹線) ..... 約40分
- 秋田ー仙台(秋田新幹線/東北新幹線) ..... 約2時間10分
- 山形ー仙台(仙山線) ..... 約1時間15分
- 福島ー仙台(東北新幹線) ..... 約20分
- 新函館北斗ー仙台(北海道新幹線) ..... 約2時間30分

## フェリー

- 名古屋ー仙台 ..... 約21時間40分
- 苫小牧ー仙台 ..... 約15時間

- 北海道新幹線
- 東北・山形・秋田・上越・長野・北陸新幹線
- 東海道新幹線
- 山陽新幹線・北陸新幹線
- 九州新幹線
- JR在来線
- 国内線空路
- 国内線海路



## 県内アクセス

- |     |      |       |
|-----|------|-------|
| 仙台市 | 栗原市  | 約1時間  |
|     | 気仙沼市 | 約2時間半 |
|     | 石巻市  | 約1時間  |
|     | 松島町  | 約40分  |
|     | 白石市  | 約1時間  |
|     | 丸森町  | 約1時間  |

## 高速道路

- 川口JCTー仙台宮城IC ..... 約4時間
- 青森ICー仙台宮城IC ..... 約4時間
- 盛岡ICー仙台宮城IC ..... 約2時間
- 秋田南ICー仙台宮城IC ..... 約3時間
- 山形蔵王ICー仙台宮城IC ..... 約1時間
- 福島飯坂ICー仙台宮城IC ..... 約1時間

凡例

- 新幹線
- JR線
- 鉄道
- 自動車専用道路等
- 国道
- 運転見合わせ区間
- BRT 仮復旧区間

道路交通規制情報・鉄道・バス・飛行機・船舶等の運行状況については事前にご確認ください。

※2023年4月時点の情報です。※地図は略図となります。